

業績目録（木下哲男）

著者	東北大学史料館
雑誌名	東北大学定年退職教員業績目録
号	2018-27
発行年	2019-03
URL	http://hdl.handle.net/10097/00134882

東北大学定年退職教員業績目録第 2018-27 号

木下 哲男 教授 業績目録

平成 31 年 3 月
東北大学史料館

退職教員業績リスト（業績目録）

木下哲男

木下哲男

KINOSHITA Tetsuo

基本情報

最終所属部局・職名	電気通信研究所・教授		
生年月日	1953年 9月21日		
出身学校	茨城大学 工学部 電子工学科	1977年3月卒業	
出身大学院	東北大学 大学院 工学研究科 情報工学専攻		
取得学位	博士課程前期 2年の課程	1979年3月修了	
略歴(職歴)	博士(工学) (東北大学・工第1373号) 1993年3月授与		
1979.04	沖電気工業株式会社 入社		
1990.03-1994.09	同 総合システム研究所 知識システム研究室長(研究課長)		
1994.10-1996.07	同 マルチメディア研究所 プロジェクトオーガナイザ(研究部長)		
1996.08-2001.03	東北大学 電気通信研究所 助教授(採用)		
2001.04-2010.03	東北大学 情報シナジーセンター 教授(昇任)		
2010.04-2019.03	東北大学 電気通信研究所 教授(配置換)		

研究活動に関する情報

専門分野

知識工学(応用人工知能)、エージェント工学、ソフトウェア工学、分散システム工学、知能情報学

研究課題

- ・ 協調分散知識処理の基礎と応用
- ・ 知識型設計方法論と知識型設計支援システム
- ・ エージェント指向ソフトウェア技術とその応用
- ・ 知識応用システム/エージェント応用システム

所属学会

電子情報通信学会, 情報処理学会, 人工知能学会, IEEE(米国電気電子学会),
ACM(米国計算機学会), AAAI(米国人工知能学会)

学会活動

電子情報通信学会

人工知能と知識処理・研究専門委員会 幹事	1991～1994
同 専門委員	1994～現在
同 副委員長	1998～2001
同 委員長	2001～2003
情報システムソサイアティ 企画広報幹事	1996～1997
コンカレント工学研究専門委員会専門委員	1999～2009
論文誌 査読委員	1993～現在
英文論文誌「知的 CAI とハイパーメディア小特集号」編集委員	1995
和文論文誌「ソフト ウェアエージェントとその応用 特集号」 編集委員会 幹事	1997
英文論文誌「通信シ ステム制御における分散処理特集号」編集委員	1998
和文・英文論文誌連携企画「ソフトウェアエージェントとその応用特集号」 編集委員会 幹事	2000
英文論文誌「コンカレントシステム技術特集号」編集委員	2000
和文・英文論文誌連携企画「ソフトウェアエージェントとその応用特集号」 編集委員会 委員長	2002
ハンドブック/知識ベース編集委員会 「7群7編 分散協調とエージェント」編主任	2007～2018

情報処理学会

理事	2012～2013
代表会員	2001～2004, 2012～2015
論文誌編集委員	1994～1998
会誌編集委員	2012～2013
人工知能研究会 研究連絡員	1990～1992
グループウェア研究会 研究連絡員	1998～2003
東北支部 会計幹事	1997～1998
同 評議員	1999～2001, 2008～2009
同 支部長	2010～2012
平成 23 年度電気関係学会東北支部連合大会 実行委員長	2011
第 75 回全国大会 プログラム委員会・副委員長 及び 実行委員会・幹事	2012～2013
第 77 回全国大会・実行委員会委員	2014～2015

人工知能学会

評議員	1994～1996, 1998～2001, 2010～2012
企画委員	1992～1993
編集委員会 担当編集委員	1994～1997, 2000～2001

学術受賞

- ・ 情報処理学会 平成元年度研究賞 (1989.5)
- ・ 情報処理学会 平成8年度論文賞 (1997.5)
- ・ 電子情報通信学会 平成12年度 業績賞
「情報通信システムの知的設計法の研究開発」(2001.5)
- ・ 電子情報通信学会／情報処理学会 第2回科学技術フォーラム 論文賞 (2003.9)
- ・ 東北総合通信局長表彰 情報通信月間表彰
「災害時における情報通信システムの利用に関する検討会 “の座長代理として、災害時における住民の安否確認などのための情報通信システムの利活用の策定に多大な貢献」(2004.6)
- ・ 電子情報通信学会 フェロー
「エージェント指向コンピューティング技術の研究開発への貢献」(2006.7)
- ・ 電子情報通信学会／情報処理学会 第6回科学技術フォーラム 論文賞 (2007.9)
- ・ 情報処理学会 フェロー
「エージェントシステム技術の研究開発への貢献」(2009.3)
- ・ Outstanding Paper Award of Intelec2009 (2009.10)
- ・ IEEE Senior Member (2011.3)
- ・ 平成22年度日本素材物性学会山崎賞 (2011.6.28)
- ・ Best Paper Award of Workshop of 10th International Conference on Complex, Intelligent and Software Intensive System (2016.7.6)

特許

登録特許

- ・ 特許第 1729382 号 (平成 5 年 1 月)
名称：分散型情報処理方式
[特願第 59-191445 号 (昭和 59 年) 特許出願公告第 020301 号 (平成 4 年)]

- ・ US Patent 20,160,033,615, 2016

名称 : ACOUSTIC PROCESSING DEVICE AND ACOUSTIC PROCESSING METHOD

発明者 K. Nakamura, K. Nakadai, T. Kinoshita, H. Takahashi, L. Sinapayen

公開日 2016/2/4

特許庁 US

特許番号 20160033615

申請番号 14/808444

主たる発明者として出願済みのもの

- ・ 特願第 56-179000 号 データフロー計算機の制御方式
- ・ 特願第 62-266844 号 知識獲得支援システム
- ・ 特願第 01-065993 号 システム設計における要求仕様知識の獲得方式
- ・ 特願第 01-076589 号 文書作成支援システム
- ・ 特願第 01-087866 号 情報処理装置
- ・ 特願第 03-169690 号 コミュニケーションプロトコル仕様設計支援方式
- ・ 特願第 03-227024 号 プログラム部品化支援システム
- ・ 特願第 06-018885 号 問題解決器選択装置

競争的資金獲得実績

1. 科学研究費補助金・萌芽（2001～2003） 「知的エージェントを用いた仮想的活動空間に関する基礎的研究」（研究代表者）
2. 科学研究費補助金・基盤 C（2004～2006） 「マルチエージェントシステムの動特性の解析と制御に関する研究」（研究代表者）
3. 科学研究費補助金・基盤 C（2005～2007） 「ユビキタス環境におけるソーシャルウェア発展機構に関する基礎的研究」（研究代表者）
4. 科学研究費補助金・基盤 C（2016～2018） 「可変構造マイクログリッドのための自律適応型運用制御機構の開発」（研究代表者）
5. （財）情報処理振興事業協会・創造的ソフトウェア育成事業・受託研究 「インターネットによる教育・会議のためのやわらかい発想支援環境の開発」（1996～1998）（分担）
6. 日本学術振興会・未来開拓学術研究推進事業・受託研究 「知的で動的なインターネットワーキング」（1999～2003）（分担）

7. 総務省・戦略的情報通信研究開発推進制度・受託研究「領域知識に基づくブロードバンド・ネットワークシステムの利用支援技術の研究開発」(2003～2006) (分担)
8. 総務省・戦略的情報通信研究開発推進制度・受託研究「健康増進のための先進的エージェントネットワークに関する研究」(2004～2007) (分担)
9. 文部科学省・知的クラスター創成事業(第Ⅱ期)「先進予防型健康社会創成クラスター構想(仙台市)」・受託研究, サブテーマ:「マルチエージェントによる医療情報の知的利活用支援技術の開発」(2007～2009) (サブテーマ研究代表者)
10. (財)人工知能研究振興財団・平成13年度研究助成金「能動的情報資源による知識の構造化とその利用環境に関する研究」2001 (研究代表者)
11. 日本テレコム(株)・受託研究「IP 網中でのサービス制御・トラフィック監視の研究」(2004～2005) (研究代表者)
12. NTT・受託研究「マッシュアップ利用型 AIR に基づく情報提供サービスの研究開発」(2008～2009) (研究代表者)
13. 日本学術振興会・二国間交流事業・韓国との共同研究による共同研究「マルチエージェント型マイクログリッドの構築技術の研究」(2012～2014) (日本側研究チーム代表)
14. 総務省・大規模災害時に被災地の通信能力を緊急増強する技術の研究開発, サブテーマ:「知識型移動式 ICT ユニット管理運用支援技術」(2011～2012) (サブテーマ研究代表者)
15. 総務省・大規模災害時における通信ネットワークに適用可能なリソースユニット構築・再構成技術の研究開発, サブテーマ:”知識型リソースユニット管理運用支援技術”, (2012～2013) (サブテーマ研究代表者)
16. 総務省・災害情報を迅速に伝達するための放送・通信連携基盤技術の研究開発, サブテーマ:「放送コンテンツとネットコンテンツとの連携技術」2012 (サブテーマ研究代表者)
17. (株)ホンダ・リサーチ・インスティテュート・ジャパン・共同研究「空中群ロボット聴覚に関する共同研究」(2014～2016) (東北大チーム・研究代表者)
18. (独)科学技術振興機構・戦略的イノベーション創造プログラム・「研究領域:レジリエントな防災・減災機能の強化」・「研究課題:災害情報の配信技術の研究開発」・「研究題目:耐災害拠点を核としたアクセスネットワーク面展開の研究開発」(2014～2018) (分担)

教育活動に関する情報（担当授業科目）

東北大学

大学院教育科目

通信システム	2 単位	1998～1999
多元情報システム論	2 単位	2001～2002
応用知能ソフトウェア	2 単位	2003～2009
コミュニケーション論	2 単位	2010～2018

学部教育科目

情報処理概論	2 単位	1997～1998
システムソフトウェア工学	2 単位	1998～2001
計算機ソフトウェア工学	2 単位	2001～2004
人工知能	2 単位	2005～2018
創造工学	2 単位	2002～2018
基礎ゼミ	2 単位	2002～2018

他大学

室蘭工業大学（非常勤）

大学院集中講義 コンピュータネットワーク特論	2 単位	1999～2001
------------------------	------	-----------

茨城大学（非常勤）

工学部集中講義 電子計算機 II	2 単位	2001～2011
------------------	------	-----------

千葉工業大学（非常勤）

博士学位論文審査委員会委員		2002 及び 2017
---------------	--	--------------

大学運営に関する情報（学内委員）

史料館運営委員会	2004～2005
情報基盤アクションプラン策定 PT メンバ	2007
全学統合電子認証システム PT リーダ	2008～2009
情報シナジー機構 認証 WG 主査	2010～2012
学務審議会委員	2012～2013
附属図書館商議会委員	2014～2015
学生生活協議会委員	2015～2016
附属図書館情報システム仕様策定委員会 委員長	2004 及び 2014

社会活動に関する情報

外部機関における活動

- (財) 日本電子工業振興協会・ソフトウェア技術委員会
国際動向専門委員会 委員 1987~1988
同 委員長 1989~1990
- (財) 日本情報処理開発協会・ネットワーク AI 専門委員会
PlatformWG 主査 1996~1997
- (財) 日本情報処理開発協会・ネットワークエージェント委員会 幹事
1999~2001
- (財) 情報処理相互運用技術協会・産業情報インフラストラクチャ
調査研究委員会 委員 1997~1998

- International Journal of Energy, Information and Communication (IJEIC),
Editor-in-chief 2011~現在
- International Journal of Computer Science and Network Security,
IJCSNS.ORG Pub., Editorial Board Member 2005~現在
- Applied Intelligence (International Journal of Artificial Intelligence, Neural
Networks, and Complex-Problem Solving Technologies), Kluwer Academic
Pub., Editorial Board Member 1998~現在

- Networld+Interop'98 Tokyo, Conference session 09: Agent Technology,
Session Chair, 1998
- International Conference on Parallel Processing (ICPP-2000),
International Liaison Co-Chairs 2000
- 1st International Workshop on Flexible Networking and Cooperative
Distributed Agents (in conjunction with IEEE 7th International
Conference on Parallel and Distributed Systems 2000), Co-chair 2000
- Fifth Pacific Rim International Workshop on Multi-Agents (PRIMA'02),
General Chair 2002
- 1st and 2nd International Workshop on Smart Technology for Energy,
Information and Communication 2012 and 2013 (IW-STEIC 2012 and
2013), General Co-Chair 2012~2013
- International Conference on Smart Technology for Energy, Information
and Communication 2014 (IC-STEIC 2014), General Co-Chair 2014
- International Journal of Distributed Sensor Networks (IJDSN),
Special Issue on Advanced Applications of Wireless Sensor Network Using
Sensor Cloud Infrastructure Lead Guest Editor 2013

- International Symposium on Advanced and Applied Convergence,
International Advisory Board member 2013~現在
- The International Symposium on Multi-Agent Systems and Practical
Applications Honorary Chair 2013
- IEEE 12th International Conference on Distributed Computing Systems,
Executive committee member 1992
- IEEE 1997 International Conference on Parallel and Distributed Systems,
Program committee member 1997
- IEEE 1998 International Conference on Parallel and Distributed Systems,
Program committee member 1998
- IEEE 15th International Conference on Information Networking, Program
committee member 2000
- IEEE 2001 International Conference on Parallel and Distributed Systems,
Program committee member 2001
- IEEE 9th International Conference on Networks (ICON2001), Program
committee member 2000~2001
- The 2001 Symposium on Applications and the Internet, IEEE-CS/IPSJ,
Agents and the Internet Track, Program committee member 2001
- The 2nd International Workshop on Assurance in Distributed Systems and
Networks (ADSN'2003) IEEE, Program committee member 2003
- THE 24th International Conference on Distributed Computing Systems
IEEE, Program committee member 2004
- The 18th International Conference on Advanced Information Networking
and Applications (AINA 2004) IEEE, Awards Co-Chair 2004
- The 19th International Conf. Advanced Information Networking and
Applications (AINA'05), Program committee member 2005
- InterSociety-2005 Workshop, IEICE / Kyoto Univ. General chair 2005
- The 3rd International Conference on Ubiquitous Intelligence and
Computing (UIC-06) Program committee member 2006
- The 4th International Conference on Ubiquitous Intelligence and
Computing (UIC-07) Program committee member 2007
- International Conference on Knowledge Engineering and Ontology
Development 2009 and 2010, Program committee member 2009, 2010
- The 18th ~ 30th Intern. Conf. Industrial and Engineering Applications of
Artif. Intell. & Exp. Systems (IEA/AIE-2006 ~ IEA/AIE-2018)
Program committee member 2006~2018
- The 2006 ~ 2018 IEEE/WIC/ACM Intern. Joint Conference on Web
Intelligence and Intelligent Agent Technology (WI-2006 ~ WI-2018)
Program committee member 2006~2018

行政機関・企業・NPO等

- ・建設省・東北地方建設局 東北 ITS 推進懇談会 委員 1996~1998
- ・文部科学省・科学技術政策研究所・科学技術動向研究センター 専門調査員
2002~2012
- ・総務省・東北総合通信局「災害時における情報通信システムの利用に関する
検討会」座長代理 2003.6 ~ 2003.9
- ・総務省・東北総合通信局「災害時における情報通信システムの利用に関する
検討会」ワーキンググループ主査 2003.12 ~ 2004.3
- ・宮城県・地域中核 IT 企業育成事業・選定・評価委員会 委員 2005
- ・知的財産高等裁判所（東京高等裁判所，東京地方裁判所 および 大阪地方裁
判所 所属）専門委員 2016~ 2018

- ・(独) 情報通信研究機構・JGN II R&D PJ 特別研究員 2004~ 2007
- ・(独) 日本学術振興会
特別研究員等審査会 専門委員 2005~2007
国際事業委員会 書面審査員 2005~2007
科学研究費委員会 専門委員 2014~2018
- ・(独) 科学技術振興機構・研究開発戦略センター 俯瞰プロジェクト
分科会サブリーダー 2008

- ・一般財団法人 電気通信工学振興会 代表理事 2017~2018
- ・社会福祉法人 チャレンジドらいふ 評議員 2017~2019

業績リスト

I 著書・編書

1. 木下哲男, "知識工学における知識表現手法", 「知識工学と自然言語処理の技術・研究動向」第二章 2 節, pp.18-35, ソフトリサーチセンタ, 1983.7.
2. 白鳥則郎, 菅原研次, 木下哲男, 「人工知能」, 情報処理入門シリーズ 7, 共立出版, 1987.8.
3. 木下哲男, "経済エキスパートシステム (MEEX)", 「エキスパートシステム」第 III 章第 30 節, pp.331-333, 日本工業技術センター, 1986.12.
4. 木下哲男, "ニューラルネットワークの手書き英数字認識への応用", 「画像処理産業応用総覧 (応用技術編)」第 21 章第 7 節, pp.589-592, (株) フジテクノシステム, 1994.4.
5. 木下哲男, 菅原研次 (共著), 「エージェント指向コンピューティング ~エージェントの基礎と応用~」, ソフトリサーチセンタ, 1995.10.
6. 木下哲男 他 (共著), (財)日本情報処理開発協会(編)「情報ネットワーク社会の未来 ~サイバー社会を創る知的情報技術~」, 富士通ブックス, 1997.11.
7. 木下哲男 (編著), 「エージェントシステムの作り方」, 電子情報通信学会, 2001.2.
8. 白鳥則郎, 木下哲男, 杉浦茂樹 (共著), 「システムソフトウェアの基礎」, 情報系教科書シリーズ 22, 昭晃堂, 2001.11.
9. 西田豊明, 木下哲男, 北村泰彦, 間瀬健二 (共著), 「エージェント工学」, 情報処理学会 IT Text シリーズ, オーム社, 2002.7.
10. 木下哲男, "研究と情報技術", 中村維男 (編著), "情報技術と社会", 第 2 章 2-6 節, 東北大学出版会, 2002.10.
11. 西田豊明, 木下哲男 他 (編著), 「エージェントと創るインタラクティブネットワーク」, 培風館, 2003.3.
12. 木下哲男, 「人工知能と知識処理」, 昭晃堂, 2009.10.
13. 木下哲男, 「人工知能と知識処理」, 朝倉書店, 2012.9.

II 論文等

研究論文

1. 安久正紘, 木下哲男, "1/f パワースペクトルを持つ時系列", 物性研究, Vol.27, No.6, pp.F80-F83, 1977.
2. Agu M. and Kinoshita T., "Avalanche Breakdown as a Nonlinear Wave", Journal Japan Appl. Phys., Vol.16, No.5, pp.835-839, 1977.
3. Kinoshita T., Sugawara K. and Shiratori N., "Knowledge-based Design Support System for Computer Communication System", IEEE J. Sel. Areas Commun., Vol.6, No.5, pp.850-861, 1988.
4. Kinoshita T., "Knowledge Acquisition Model with Applications for Requirements Specification and Definition", ACM SIGART (Special Interesting Group on Artificial Intelligence) Newsletter, No.108, pp.166-168, 1989.
5. 木下哲男, 岩根典之, 菅原研次, 白鳥則郎, "知識型設計方法論に基づくインタフェース設計法の形式化と設計支援システムの構成", 情処学論, 第 31 巻第 6 号, pp.906-915, 1990.
6. 木下哲男, 菅原研次, 白鳥則郎, "知識型インタフェース設計のためのユーザモデルについて", テレビジョン学会誌, Vol.44, No.11, pp.1613-1617, 1990.
7. Shiratori N., Takahashi K., Sugawara K., Kinoshita T., "Using Artificial Intelligence in Communication System Design", IEEE Software Mag., Vol.9, No.1, pp.38-45, 1992.
8. Kinoshita T., Iwane N. and Osato M., "Knowledge-based Interaction Control of User-model-driven Interface System", IEICE Trans. Fundamentals, Vol.E75-A, No.2, pp.179-188, 1992.
9. 菅原研次, 浮貝雅裕, 木下哲男, 福島学, 三井田惇郎, "ネットワーク型教育支援システムのための教材の情報構造", 信学論, Vol.J75-A, No.2, pp.180-187, 1992.
also published as: Sugawara K., Ukigai M., Fukushima M., Miida Y., Kinoshita T., "Formalization of Teaching Materials for a Network-based Laboratory Support System", Electronics and Communications in Japan, Part.3, Vol.75, No.9, pp.103-113, John Wiley & Sons, Inc., 1992.
10. Kinoshita T., Sugawara K., Shiratori N., "Knowledge-based Protocol Design for Computer Communication Systems", IEICE Trans. Inf. & Syst., Vol.E75-D, No.1, pp.156-169, 1992.

11. 木下哲男, 菅原研次, 白鳥則郎, "コンピュータコミュニケーションシステム設計のための知識型要求定義方式", 信学論, Vol.J76-A, No.3, pp.528-539, 1993.
also published as: Kinoshita T., Sugawara K. Shiratori N., "A Knowledge-based Requirements Specification Method of Computer Communication System Design", Electronics and Communications in Japan, Part.3, Vol.76, No.9, pp.44-57, John Wiley & Sons, Inc., 1993.
12. Kinoshita T, Sugawara K., Ukigai M., Shiratori N., Miyazaki N., "Design and Implementation of User-centered Application Software System in Distributed Computing Environment", Trans. IPSJ, Vol.35, No.5, pp.677-690, 1994.
13. Shiratori N., Sugawara K., Kinoshita T., Chakraborty G., "Flexible Networks: Basic Concept and Architecture", IEICE Trans. Commun., Vol.E77-B, No.11, pp.1287-1294, 1994.
14. 藤田茂, 菅原研次, 木下哲男, 白鳥則郎, "分散処理システムのエージェント指向アーキテクチャ", 情処学論, 第 37 巻第 5 号, pp.840-852, 1996. (情報処理学会平成 8 年度論文賞)
15. Shiratori N., Sukanuma T., Sugiura S., Chakraborty G., Sugawara K., Kinoshita T., Lee E.S., "Framework of a Flexible Computer Communication Network", Computer Communication, Vol.19, pp.1268-1275, Elsevier, 1996.
16. 菅沼拓夫, 藤田茂, 菅原研次, 木下哲男, 白鳥則郎, "マルチエージェントに基づくやわらかいビデオ会議システムの設計と実装", 情処学論, 第 38 巻第 6 号, pp.1214-1224, 1997.
17. B. B. Bista, K. Takahashi, T. Kinoshita, N. Shiratori, "Making Changes in Formal Protocol Specifications", IEICE Trans. on Commun. Vol.E80-B, No.6, pp.974-978, 1997.
18. 藤田茂, 原英樹, 菅原研次, 木下哲男, 白鳥則郎, "エージェント指向分散処理システム ADIPS のための組織構成エージェントの領域知識記述形式", 情処学論, 第 39 巻第 2 号, pp.188-198, 1998.
19. 唐橋拓史, 勝倉真, 菅沼拓夫, 菅原研次, 木下哲男, 白鳥則郎, "やわらかいビデオ会議システムの協調プロトコルの拡張と評価", 情処学論, 第 39 巻第 2 号, pp.178-187, 1998.
20. 杉浦茂樹, 宗森純, 木下哲男, 白鳥則郎, "分散協調型 KJ 法における直感的

な分類作業に個々人の知識量が及ぼす影響の評価法 IPL 法の提案", 情処学論, 第 39 卷第 2 号, pp.438-446, 1998.

21. Okada R., Lee E.S., Kinoshita T., Shiratori N., "A Method for Personalized Web Searching with Hierarchical Document Clustering", Trans. IPSJ, Vol.39 No.4, pp.868-877, 1998.
22. 原英樹, 藤田茂, 菅原研次, 木下哲男, 白鳥則郎, "計算機プロセスのエージェント化のための知識記述方式", 信学論 Vol.J81-D-I, No.5, pp.566-573, 1998.
23. Fujita S., Hara H., Sugawara K., Kinoshita T., Shiratori N., "Agent-based Design Model of Adaptive Distributed Systems", Journal of Applied Intelligence, Vol9. No.1, pp.57-70, Kluwer Academic Pub., 1998.
24. 原英樹, 藤田茂, 菅原研次, 木下哲男, 白鳥則郎, "ADIPS フレームワークのための知識記述支援ツール", 情処学論, 第 39 卷第 11 号, pp.3142-3145, 1998.
25. 白鳥則郎, 木下哲男, 菅沼拓夫, 菅原研次, 藤田茂, "次世代ネットワークソフトウェアの構築にむけて", 信学論, Vol.J82-B, No.5, pp.694-701, 1999.
26. Shiratori N., Kinoshita T., Sukanuma T., Mansfield G., "Towards Application-Centric Flexible Network Operation and Management", IEICE Trans. Commun., Vol.E82-B, No.6, pp.800-805, 1999.
27. 原英樹, 藤田茂, 菅原研次, 木下哲男, 白鳥則郎, "ADIPS フレームワークのためのエージェント開発支援環境", 情処学論, 第 40 卷第 11 号, pp.4030-4040, 1999.
28. 李成竺, 唐橋拓史, 菅沼拓夫, 木下哲男, 白鳥則郎 "やわらかいビデオ会議システムにおけるエージェント領域知識の構成と評価", 信学論, Vol.J83-B, No.2, pp.195-206, 2000.
also as: Sung Doke, Takuji Karahashi, Takuo Sukanuma, Tetsuo Kinoshita, Norio Shiratori, "Construction and evaluation of agent domain knowledge for flexible videoconference system," Electronics and Communications in Japan (Part I Communications) 10/2001; 85(2):69-80.
29. Joo K.H., Kinoshita T., Shiratori N., "Design and Implementation of an Agent-based Grocery Shopping System", IEICE Trans. Inf. & Syst., Vol.E83-D, No.11, pp.1940-1951, 2000.
30. 加藤貴司, 木下哲男, 白鳥則郎, "マルチエージェントの集団形成方式", 信学論 Vol84.J-D-I, No.2, pp.173-182, 2001.

31. Suganuma T., Lee S.D., Kinoshita T., Shiratori N., "An Agent Architecture for Strategy-Centric Adaptive QoS Control in Flexible Videoconference System", *New Generation Computing*, Vol.19, No.2, pp.173-191, Springer-Verlag, 2001.
32. 杉山達彦, 木下哲男, 白鳥則郎, "参加者活動特性を反映したディレクトリ型 Web 情報検索サービスの構成方法", *信学論 Vo.IJ84.-B*, No.9, pp.1643-1653, 2001.
33. 加藤貴司, 木下哲男, 白鳥則郎, "主観的協調関係に基づくマルチエージェントのタスク割当て動作の解析", *信学論 Vol.J84-D-I*, No.8, pp.1129-1139, 2001.
34. 原英樹, 今野将, 菅原研次, 木下哲男, "ソフトウェアエージェント開発教育用システム TAF の設計と実装", *信学論 Vol.J84-D-I*, No.8, pp.1202-1210, 2001.
35. Ashir A., Suganuma T., Kinoshita T., Roy T.K., Mansfield G., Shiratori N., "Network traffic characterization and network information services - R&D on JGN", *Computer Communications* 24, pp.1734-1743, Elsevier, 2001.
36. Joo K.H., Kinoshita T., Shiratori N., "On a Decision-Making Mechanism of an Intelligent Shopping ", *Interdisciplinary Information Sciences*, Vol.7, No.2, pp.167-177, GSIS Tohoku Univ., 2001.
37. 今野将, 北形元, 原英樹, 菅沼拓夫, 菅原研次, 木下哲男, "エージェントによるアプリケーション間コネクションの動的構成手法", *情処学論*, 第 43 巻 第 2 号, pp.465-477, 2002.
38. 北形元, 加藤貴司, 菅沼拓夫, 今野将, 木下哲男, "FAMES: エージェントに基づく柔軟な非同期メッセージングシステムの設計と実装", *情処学論*, 第 43 巻 第 2 号, pp.487-498, 2002.
39. 打矢隆弘, 武田敦志, 菅沼拓夫, 木下哲男, "エージェントフレームワークにおけるリポジトリ機構の設計と実装", *情処学論*, 第 44 巻 第 3 号, pp.799-811, 2003.
40. 北形元, 今野将, 加藤貴司, 菅沼拓夫, 木下哲男, "エージェント指向ミドルウェアにおける利用者指向流量調整方式の設計と実装", *情処学論*, 第 44 巻 第 3 号, pp.789-797, 2003.
41. Takuo Suganuma, Shintaro Imai, Tetsuo Kinoshita, Norio Shiratori, "A QoS Control Mechanism Using Knowledge-based Multiagent

- Framework”, IEICE Trans. Inf. & Syst., Vol.E86-D, No.8, pp.1344-1355, 2003.8.
42. 今野将, 北形元, 菅沼拓夫, 菅原研次, 木下哲男, “やわらかいコネクション制御のためのエージェント型ミドルウェアの設計”, 信学論, Vol.J86-D-I, No.8, pp.553-565, 2003.8.
 43. 今野将, 加藤真也, 岩谷幸雄, 阿部亨, 木下哲男, “能動的情報資源を用いたネットワーク管理支援システム”, 第2回科学技術フォーラム(FIT2003), 情報技術レターズ LG-008, pp.135-137, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2003.9. (FIT 論文賞)
 44. 打矢隆弘, 原英樹, 高垣暁, 菅原研次, 木下哲男, “リポジトリ型エージェントフレームワークの開発と評価”, 第2回科学技術フォーラム(FIT2003), 情報技術レターズ LG-009, pp.139-141, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2003.9.
 45. 高垣暁, 打矢隆弘, 原英樹, 阿部亨, 木下哲男, “エージェントシステムのためのインタラクティブな開発支援環境”, 第2回科学技術フォーラム(FIT2003), 情報技術レターズ LG-010, pp.143-145, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2003.9.
 46. 原田耕治, 木下哲男, 白鳥則郎, “マルチエージェントパフォーマンス制御における相転移の役割”, 第2回科学技術フォーラム(FIT2003), 情報技術レターズ LG-007, pp.131-133, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2003.9.
 47. Koji Harada, Tetsuo Kinoshita, Norio Shiratori, “The Emergence of Controllable Transient Behavior Using an Agent Diversification Strategy”, IEEE Trans. on Systems, Man, and Cybernetics, Vol.33, No5, pp.589-596, Sept. 2003.
 48. Takuo Suganuma, Shintaro Imai, Tetsuo Kinoshita, Kenji Sugawara, Norio Shiratori, “A Flexible Videoconference System based on Multiagent Framework”, IEEE Trans. on Systems, Man, and Cybernetics, Vol.33, No5, pp.633-641, Sept. 2003.
 49. 高橋晶子, 菅沼拓夫, 木下哲男, “マルチエージェントに基づくマルチメディア処理コンポーネントの動的構成法”, 情処学論, Vol.45, No.2, pp.366-367, 2004.2.
 50. 打矢隆弘, 加藤貴司, 菅沼拓夫, 木下哲男, “AAR/SCF : AAR型サービス調整フレームワークによる利用者指向サービスの実現”, 情処学論, Vol.45, No.2, pp.377-390, 2004.2.

51. Shintaro Imai, Gen Kitagata, Susumu Konno, Takuo Suganuma, Tetsuo Kinoshita, "Developing a Knowledge-based Videoconference System for Non-Expert Users", *Journal Distance Education Technologies*, Vol.2, No.2, pp.13-26, Idea Group Pub., 2004.4.
52. 羽鳥秀明, 今野将, 岩谷幸雄, 阿部亨, 木下哲男, "AIR-NMSにおけるネットワーク運用・管理知識の管理手法", 第3回科学技術フォーラムFIT2004 情報技術レターズ 3, LF-006, pp.91-93, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2004.9.
53. 蓬萊一朗, 岩谷幸雄, 阿部亨, 木下哲男, "有用性評価のためのウェブページ構造の特徴分析法", 第3回科学技術フォーラムFIT2004 情報技術レターズ 3, LK-021, pp.307-308, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2004.9.
54. 今野将, 吉村智志, 羽鳥秀明, 岩谷幸雄, 阿部亨, 木下哲男, "能動化された情報資源に基づくネットワーク管理支援方式", *情処学論*, Vol.46, No.2, pp.493 -505, 2005.2.
55. 打矢隆弘, 前村貴秀, 菅原研次, 木下哲男, "エージェントシステムのインタラクティブ開発環境", *信学論*, Vol.J88-D-I, No.9, pp.1344-1355, 2005.9.
56. Koji Harada, Tetsuo Kinoshita, "The Roles of Phase Transition in Multi-Agent Performance Regulation", *IEICE Trans. on Info. Syst.*, Vol.E88-D, No9, pp.2031-2038, 2005.9.
57. 今野将, 吉村智志, 岩谷幸雄, 阿部亨, 木下哲男, "能動的情報資源を用いた自律的なネットワーク監視システム", 第4回科学技術フォーラムFIT2005 情報技術レターズ 4, LF-009, pp.111-114, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2005.9.
58. 上田浩, 岩谷幸雄, 阿部亨, 木下哲男, "HIVの多様性を考慮したセルオートマトンによるHIV感染モデル", *情報処理学会論文誌「数理モデル化と応用」* Vol.46, No.SIG17(TOM13)2, pp.114 -121, 2005.12.
59. 武田敦志, 今井信太郎, 北形元, 菅沼拓夫, 木下哲男, 白鳥則郎, "やわらかいビデオ会議システムにおけるリスク値を用いたQoS調整戦略導出手法", *情処学論*. Vol.47, No.2, pp.392 -404, 2006.2.
60. 奈須野裕, 今野将, 岩谷幸雄, 木下哲男, 荒井賢一, "アドミッション制御による VoIP 品質保証方式の提案", *電子情報通信学会論文誌 B* Vol.J89-B, No.2, pp.78-87, 2006.2.

also published as: Yutaka Nasuno, Susumu Konno, Yukio Iwaya, Tetsuo Kinoshita, Kenichi Arai, "A Proposal of VoIP Quality Assurance Method

- by Admission Control", *Electronics and Communications in Japan, Part1*, Vol. 90, No. 2, pp. 12-22, Wiley Periodical Inc. 2007.
61. Hiroshi Ueda, Yukio Iwaya, Toru Abe, Tetsuo Kinoshita, "A cellular automata model considered with diversity for HIV infection", *Journal of Artificial Life and Robotics*, Vol.10, pp.73-76, 2006.7.
 62. Takatoshi Muramatsu, Suguru Yamaguchi, Toru Abe, Tetsuo Kinoshita, "Region Extraction with Cooperative Active Contours", 第5回科学技術フォーラムFIT2006 情報技術レターズ 5, LI-015, pp.215-217, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2006.9.
 63. 上田浩, 奈須野裕, 岩谷幸雄, 五十嵐隆治, 木下哲男, "確率過程によるLANトラヒックのモデル化における一考察", *情報処理学会論文誌「数理モデル化と応用」* Vol.48 No.SIG 2(TOM 16), pp.167-174, 2007.2.
 64. Ryuji Igarashi, Akinori Takahashi, Hiroshi Ueda, Yutaka Nasuno, Yukio Iwaya, Masato Sakata, Tetsuo Kinoshita, "A Proposal for Real Time Hurst Parameter Derivation", *IEEJ Trans. EIS*, Vol.127, No.6, pp.968-969, 2007.6.
 65. Susumu Konno, Kenji Sugawara, Tetsuo Kinoshita, "Design of Agent-based Middleware for Extranet Management", *Int. J. Computer Science and Network Security*, Vol.7, No.6, pp.17-26, 2007.6.
 66. Baoning Li, Tetsuo Kinoshita, "Active Support for Using Academic Information Resource in Distributed Environment", *Int. J. Computer Science and Network Security*, Vol.7, No.6, pp.69-73, 2007.6.
 67. 武田敦志, 北形元, 松島悠, 木下哲男, 白鳥則郎, "P2Pネットワークのための分散ハッシュ型認証手法", 第6回科学技術フォーラムFIT2007 情報技術レターズ5, LM-009, pp.433-436, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2007.9. (FIT論文賞)
 68. Hideyuki Takahashi, Yoshikazu Tokairin, Kazuhiro Yamanaka, Takuo Suganuma, Tetsuo Kinoshita, Kenji Sugawara, Norio Shiratori, "uEyes: A Ubiquitous Care-Support Service Based on Agent-oriented Multiple-Contexts Coordination", *Journal Networks*, Vol.2 No.5, pp.33-45, Academy Pub., 2007.9.
 69. 南野謙一, 照井孝幸, 木下哲男, "創造的な課題解決を支援するグループ発想支援システム", *電子情報通信学会論文誌 D* Vol.J91-D, No.2, pp.166-177, 2008.2.

70. Sameera Abar, Susumu Konno, Tetsuo Kinoshita, "Autonomous Network Monitoring System based on Agent-mediated Network Information", *Int. J. Computer Science and Network Security*, Vol.8, No.2, pp.326-333, 2008.2.
71. 阿部亨, 濱田智栄子, 木下哲男, "染色体画像解析のための領域長正規化手法," *電子情報通信学会論文誌 D* Vol.J91-D, No.12, pp.2983-2987, 2008.12.
72. Takuo Suganuma, Kenji Sugawara, Tetsuo Kinoshita, Fumio Hattori and Norio Shiratori, "Concept of Symbiotic Computing and its Agent-Based Application to a Ubiquitous Care-Support Service," *International Journal of Cognitive Informatics and Natural Intelligence*, Vol.3, No.1, pp.34-56, 2009.1.
73. Takahiro Uchiya, Takahide Maemura, Hideki Hara, Kenji Sugawara, and Tetsuo Kinoshita, "Interactive Design Method of Agent System for Symbiotic Computing," *International Journal of Cognitive Informatics and Natural Intelligence*, Vol.3, No.1, pp. 57-74, 2009.1.
74. 長田俊明, 牧志純, 北形元, 木下哲男, 白鳥則郎, "多対多マルチメディア通信のための反復型アプリケーション層マルチキャストツリー構成法", *電子情報通信学会論文誌 B* Vol.J92-B, No.1, pp.98-108, 2009.1
75. 佐藤彰洋, 長尾真宏, 小出和秀, 木下哲男, 白鳥則郎, "ネットワーク管理におけるイベント発生状況の効率的な把握を実現するイベント分析価値評価手法の提案と評価", *情報処理学会論文誌* Vol.50, No.3, pp.992-1001, 2009.3.
76. 酒徳哲, 黒田貴之, 北形元, 木下哲男, 白鳥則郎, "分散部分空間結合に基づく開放型アプリケーション連携法", *電子情報通信学会論文誌 B* Vol.J92-B, No.4, pp.741-749, 2009.4.
77. Hak-Man Kim, Tetsuo Kinoshita, "A Microgrid Operation based on a Power Market Environment", *Journal of the Korean Institute of Illuminating and Electrical Installation Engineers*, Vol.23, No.11, pp. 61-68, MDPI 2009.11.
78. Hideyuki Takahashi, Satoru Izumi, Takuo Suganuma, Tetsuo Kinoshita, Norio Shiratori, "Multi-agent system for User-oriented Healthcare Support," *International Journal of Informatic Society (IJIS)*, Vol.1, No. 3, pp. 32-41, Nov. 2009.11.
79. 宇田隆幸, 木下哲男, "擬似投票方式に基づくハイブリッドフィルタリング

- システムにおける推薦予測精度の改良”, 情報処理学会論文誌 Vol.51, No.2, pp.542-554, 2010.2.
80. Sameera Abar, Tetsuo Kinoshita, “A Knowledge-based Strategy for the Automated Support to Network Management Tasks”, *IEICE Trans. Info. Syst.* Vol.E93-D, No4, pp.774-788, 2010.4.
 81. Hak-Man Kim, Tetsuo Kinoshita, “A Multiagent System for Microgrid Operation in the Grid-interconnected Mode”, *Journal of Electrical Engineering & Technologys*, Vol.5, No.2, pp.246-254, 2010.6.
 82. Taishi Ito, Hideyuki Takahashi, Takuo Suganuma, Tetsuo Kinoshita, Norio Shiratori, “Design of Adaptive Communication Mechanism for Ubiquitous Multiagent System”, *Journal of Information Processing* Vol.18, No.18, pp.175-189, IPSJ, 2010.6.
 83. Akiko Takahashi, Tetsuo Kinoshita, "A behavioral characteristics model for a flexible distributed system", *International Journal of Pervasive Computing and Communications*, Vol.6, No.2, pp.192–213, Emerald Group Publishing Limited, 2010.7. doi: 10.1108/17427371011066419
 84. Hak-Man Kim, Tetsuo Kinoshita, Yujin Lim, Tai-Hoon Kim, "A Bankruptcy Problem Approach to Load-shedding in Multiagent-based Microgrid Operation", *Sensors* Vol.10, No.10, pp.8888-8898, MDPI 2010.9.
 85. Akinori Takahashi, Ryuji Igarashi, Hiroshi Ueda, Yukio Iwaya, Tetsuo Kinoshita, “Network Anomaly Detection Based on R/S Pox Diagram”, *Int. J. Soc. Mater. Eng. Resour.*, Vol.17, No.2, pp.186-192 (Special Issue, ICMR2009 AKITA II), 2010.9.
 86. Akihiko Sato, Toshiaki Osada, Toru Abe, Gen Kitagata, Norio Shiratori, Tetsuo Kinoshita, “A Classifiable Sub-Flow Selection Method for Traffic Classification in Mobile IP Network”, *Journal of Information Processing Systems*, Vol.6, No.3, pp.307-322, Korean Information Processing Society, 2010.9.
 87. Hak-Man Kim, Tetsuo Kinoshita, Myong-Chul Kim, "A Multiagent System for Autonomous Operation of Islanded Microgrids Based on a Power Market Environment". *Energies*, vol.3, pp.1972-1990, MDPI 2010.12. ISSN: 1996-1073.
 88. Hak-Man Kim, Wenpen Wei, Tetsuo Kinoshita, “A New Modified CNP

- for Autonomous Microgrid Operation based on Multiagent System”, *Journal of Electrical Engineering & Technology*, Vol.6, No.1, pp139-146, 2011.1. doi: 10.5370/JEET.2011.6.1.139
89. Hak-Man Kim, Tetsuo Kinoshita, Yujin Lim, “Talmudic Approach to Load Shedding of Islanded Microgrid Operation Based on Multiagent System”, *Journal of Electrical Engineering & Technology*, Vol.6, No.2, pp284-292, 2011.3. doi: 10.5370/JEET.2011.6.2.284
90. Sameera Abar, Tetsuo Kinoshita, “Design and Implementation of a Reusable Knowledge Model for Supporting the Network Management Functions”, *Interdisciplinary Information Sciences*, Vol.17, No1, pp.19-37, Graduate School of Information Science, Tohoku University, 2011.3.
91. Akiko Takahashi, Tetsuo Kinoshita, "Configuration and control design model for an agent based Flexible Distributed System", *International Journal of Web Intelligence and Agent Systems*, Vol.9, No.2, pp.161–178, IOS Press, 2011.4.
92. Takahiro Uchiya, Hideki Hara, Kenj Sugawara, Tetsuo Kinoshita, “Repository-Based Multiagent Framework for Developing Agent Systems”, (book chapter) in Y. Wang (Ed.), *Transdisciplinary Advancements in Cognitive Mechanisms and Human Information Processing*, Ch.4, pp.60-79, IGI Global, ISBN 9781609605537, EISBN13: 9781609605544, 2011.5. doi: 10.4018/978-1-60960-553-7.ch004
93. Takuo Suganuma, Kenji Sugawara, Tetsuo Kinoshita, Fumio Hattori, Norio Shiratori, “Concept of Symbiotic Computing and its Agent-based Application to a Ubiquitous Care-Support Service,” (book chapter) in Y. Wang (Ed.), *Transdisciplinary Advancements in Cognitive Mechanisms and Human Information Processing*, Ch.3, pp.38-59, IGI Global 2011.5. ISBN:9781609605537, EISBN13:9781609605544. doi: 10.4018/978-1-60960-553-7.ch003
94. Takahiro Uchiya, Yuta Nakashima, Ichi Takumi, Tetsuo Kinoshita, Hideki Hara, Kenji Sugawara, “Repository-centered Agent Organization Method among Heterogeneous Agent Platforms”, *Int. J. Energy, Information and Communication*, Vol.2, N.4, pp.47-66, SERSC 2011.11.
95. Kazuto Sasai, Johan Sveholm, Gen Kitagata and Tetsuo Kinoshita, “A Practical Design and Implementation of Active Information Resource

- based Network Management System”, *Int. J. Energy, Information and Communication*, Vol.2, N.4, pp.67-86, SERSC 2011.11.
96. Gen Kitagata, Kazuto Sasai, Johan Sveholm, Norio Shiratori and Tetsuo Kinoshita, “Agent-based Access Rights Delegation utilizing Social Relationships”, *Int. J. Energy, Information and Communication*, Vol.2, N.4, pp.87-100, SERSC 2011.11.
97. Akira Sakatoku, Toshiaki Osada, Gen Kitagata, Norio Shiratori, Tetsuo Kinoshita, "3D Symbiotic Environment for Agent-Aided Collaborative Work," *Journal of Internet Technology*, Vol. 13 No. 1, P.127-136, Taiwan Academic Network, Ministry of Education, 2012.1.
98. Hak-Man Kim, Yujin Lim and Tetsuo Kinoshita, “A Fairness Comparison among Load-shedding Schemes using Bankruptcy Rules for Multiagent-based Microgrid Operation”, *Information Journal*, Vol.15, No.3, pp.1293-1302, International Information Institute 2012.3. ISSN 1343-4500
99. Yujin Lim, Hak-Man Kim, and Tetsuo Kinoshita, “Traffic Rerouting Strategy against Jamming Attacks in WSNs for Microgrid”, *International Journal of Distributed Sensor Networks*, Vol.2012, ArticleID 234029, pp1-7, 2012.4. doi: 10.1155/2012/234029
100. Hak-Man Kim, Yujin Lim, Tetsuo Kinoshita, "An Intelligent Multiagent System for Autonomous Microgrid Operation". *Energies*, Vol.5, No.9, pp.3347-3362, MDPI 2012.9. ISSN: 1996-1073. doi:10.3390/en5093347
101. Syo Itazuro, Takahiro Uchiya, Tetsuo Kinoshita and Ichi Takumi, "Development Support of Learning Agent on Repository based Agent Framework", *International Journal of Software Science and Computational Intelligence*, 4(3), pp.62-79, 2012.7. doi:10.4018/jssci.2012070104
102. Yujin Lim, Hak-Man Kim, Tetsuo Kinoshita, "Cooperative Load-Shedding Control of Agent-based Islanded Microgrid". *Advances in information Sciences and Service Science (AISS)*, vol.4 issues18, pp.271-280, 2012.10. doi: 10.4156/AISS
103. Khamisi Kalegele, Hideyuki Takahashi, Kazuto Sasai, Gen Kitagata, Tetsuo Kinoshita, "Sequence Validation Based Extraction of Named High Cardinality Entities," *International Journal of Intelligence Science*

Vol.2, No.2A, pp.190-202, Scientifec Research 2012.11.1. doi: 10.4236/ijis.2012.224025

104. Hideyuki Takahashi, Taishi Ito, Tetsuo Kinoshita, "Design of An Agent-oriented Middleware for Smart Home," International Journal of Informatics Society, Vol. 4, No. 3, pp. 115-124, 2012.12. ISSN1883-4566
105. Khamisi Kalegele, Hideyuki Takahashi, Johan Sveholm, Kazuto Sasai, Gen Kitagata, Tetsuo Kinoshita, "Numerosity Reduction for Resource Constrained Learning," Journal of Information Processing (JIP), Vol.21, No.2, pp.329-341, IPSJ 2013.4. doi: 10.2197/ipsjjip.21.329
106. Akiko Takahashi, Tetsuo Kinoshita, "Dynamic Control and Construction Method for Multiagent Systems Based on an Evolutional Agent System," International Journal of Energy, Information and Communications, Vol.4, No.2, pp.1-20, SERSC 2013.4.
107. Taishi Ito, Yasuhiro Kurita, Hideyuki Takahashi, Kazuto Sasai, Gen Kitagata, Tetsuo Kinoshita, "A Cooperative Multi-agent System Infrastructure for Heterogeneous Sensor Environment," International Journal of Energy, Information and Communications, Vol.4, No.2, pp.55-70, SERSC 2013.4.
108. 高橋秋典, 五十嵐隆治, 上田浩, 岩谷幸雄, 木下哲男, "R/S Pox レッグライン特性," 情報処理学会論文誌, Vol.54, No.6, pp.1761-1770, 2013.6.
109. Wenpeng Wei, Hideyuki Takahashi, Takahiro Uchiya, Tetsuo Kinoshita, "Cooperation Protocol Design Method for Repository-based Multi-agent Applications," The International Journal of Software Science and Computational Intelligence (IJSSCI), Vol.5, No.2, pp.1-14, IGI Global 2013.7. doi: 10.4018/ijssci.2013040101
110. Tetsuo Kinoshita, Gen Kitagata, Hideyuki Takahashi, Kazuto Sasai, Khamisi Kalegele, "An Agent-based Network Management System Using Active Information Resources," International Journal of Advanced Smart Convergence, Vol.2, No.2, pp.10-15, The Institute of Internet, Broadcasting and Communication 2013.11. (Invited Paper) (ISSN 2288-2847 (Print) doi:10.7236/JASC2013.2.2.3)
111. Khamisi Kalegele, Johan Sveholm, Hideyuki Takahashi, Kazuto Sasai, Gen Kitagata, Tetsuo Kinoshita, "Multiagent-based processing and integration of system data," International Journal of Intelligent Systems

- Technologies and Applications, Vol.12, No.2, pp.128-155, Inderscience Enterprises Ltd 2013.12. doi:10.1504/IJISTA.2013.056207
112. Yujin Lim, Hak-Man Kim, Tetsuo Kinoshita, "Distributed Load-Shedding System for Agent-Based Autonomous Microgrid Operations". *Energies*, Vol.7, No.1, pp.385-401, MDPI 2014.1. ISSN: 1996-1073. doi:10.3390/en7010385
113. Yujin Lim, Jaesung Park, Hak-Man Kim, Tetsuo Kinoshita, "A Bargaining approach to optimizing load shedding in islanded microgrid operation", *IETE Technical Review*, Vol.30, Issue 6, pp.483-189, 2014.1. doi:10.4103/0256-4602.125669
114. Takumi Kato, Hideyuki Takahashi, Kazuto Sasai, Gen Kitagata, Hak-Man Kim, Tetsuo Kinoshita, "Priority-Based Hierarchical Operational Management for Multiagent-Based Microgrids," *Energies*, Vol.7, No.4, pp.2051-2078, MDPI 2014.3. doi:10.3390/en7042051
115. Yujin Lim, Hak-Man Kim, Jaesung Park and Tetsuo Kinoshita, "A Game Theoretic Approach for Load Shedding in the Islanded Microgrid," *Information Journal*, Vol.17, No.3, pp.867-876, ISSN1343-4500 International Information Institute, 2014.3.
116. 南野謙一, 田村亘, 木下哲男, "大学全入時代の多様な学生を対象とした研究活動支援のための協調的な学習方式", *電子情報通信学会論文誌 D* Vol.J97-D, No.5, pp.914-922, 2014.5.
117. Wenpeng Wei, Akiko Takahashi, Tetsuo Kinoshita, "Design and Evaluation of Energy-consumption-aware Evolutional Agent System for Portable Devices," *Journal of Information Processing*, Vol.22, No.4, pp.660-668, IPSJ 2014.4. doi: 0.2197/ipsjjip.22.660
118. Tetsuo Kinoshita, "Basic Characteristics of a Macroscopic Measure for Detecting Abnormal Changes in a Multiagent System," *Sensors*, Vol. 15, No. 4, pp.9112-9135, MDPI 2015.4. doi:10.3390/s150409112
119. Khamisi Kalegele, Kazuto Sasai, Hideyuki Takahashi, Gen Kitagata, and Tetsuo Kinoshita, "Four Decades of Data Mining in Network and Systems Management," *IEEE Transactions on Knowledge and Data Engineering*, Vol.27, No.10, pp.2700-2716, IEEE 2015.11. doi: 10.1109/TKDE.2015.2426713
120. Kazuto Sasai, Yukio-Pegio Gunji, Tetsuo Kinoshita, "Extremely

- localized interaction in a market model," *Artificial Life & Robotics* Vol.22 pp.125-129, online: 2016.11, print: 2017.3. Springer 2017. doi:10.1007/s10015-016-0334-1.
121. Takahiro Uchiya, Masato Hibino, Ichi Takumi and Tetsuo Kinoshita, "Design and Implementation of Agent Environment for Developing Nash-Q Learning Agents," *Intern. Journal of Energy, Information and Communications*, Vol.8, No.1, pp.39-50, Science and Engineering Research Support Society 2017. doi: 10.14257/ijeic.2017.8.1.04
 122. Kazuto Sasai, Yusuke Tanimura, Hideyuki Takahashi, Gen Kitagata and Tetsuo Kinoshita, "An Agent-based Data Analytics Support Tool for Network Management Intelligence," *International Journal of Energy, Information and Communications*, Vol.8, No.1, pp.51-64, Science and Engineering Research Support Society 2017.2. doi:10.14257/ijeic.2017.8.1.05
 123. L. Sinapayen, K. Nakamura, K. Nakadai, H. Takahashi, T. Kinoshita, "Swarm of micro-quadcopters for consensus-based sound source localization," *Advanced Robotics*, pp.1-10, Taylor & Francis 2017.4. doi: 10.1080/01691864.2017.1310632.
 124. 福谷遼太, 安藤明伸, 板垣翔大, 高橋秀幸, 木下哲男, "技術科教育における技能学習管理システムのための木製加工物評価支援機構の提案," *情報処理学会論文誌：情報処理学会論文誌 コンシューマ・デバイス&システム (CDS)* Vol.7, No.2, pp.51-63, IPSJ 2017.5.
 125. Yusuke Tanimura, Kazuto Sasai, Gen Kitagata, Tetsuo Kinoshita, "Knowledge-Based Network Management System for Movable and Deployable ICT Resource Unit," *Journal of Computer and Communications* Vol.5, No.7, pp.135-151, Scientific Research Pub. 2017.5. doi: 10.4236/jcc.2017.57013
 126. Takumi Kato, Hideyuki Takahashi, Tetsuo Kinoshita, "Multiagent-based Autonomic and Resilient Service Provisioning Architecture for the Internet of Things," *International Journal of Computer Science and Network Security (IJCSNS)* Vol.17, No.6, pp.36-58, 2017.6.
 127. Kazuto Sasai, Yukio-Pegio Gunji, Tetsuo Kinoshita, "Intermittent Behavior Induced By Asynchronous Interactions In A Continuous Double

- Auction Model," *Advances in Complex Systems*, Vol.20, No.02n03, pp.1750005 (21 pages), 2017.7. doi: 10.1142/S0219525917500059
128. Yusuke Tanimura, Kazuto Sasai, Gen Kitagata and Tetsuo Kinoshita, "Analysis of the Macroscopic Behavior of Server Systems in the Internet Environment," *Applied Science* (11), 1145; pp.1-22, MDPI 2017.11. doi:10.3390/app7111145
129. Ryota Fukutani, Shota Itagaki, Hideyuki Takahashi, Akinobu Ando, Tetsuo Kinoshita, Development and Evaluation of a Workpiece Evaluation Support Mechanism for Students," *Information Engineering Express Vol.4, No.1*, pp.63-75, International Institute of Applied Informatics (IIAI) 2018.3.
130. Kaho Takahashi, Takumi Kato and Tetsuo Kinoshita, "Memory Recall Support System Based on Active Acquisition and Accumulation of Memory Fragments," *Big Data Cogn. Comput.* 2018, 2(2), pp.1-31, 12; MDPI 2018.5. doi:10.3390/bdcc2020012,
131. Goutam Chakraborty, Takuya Kamiyama, Hideyuki Takahashi, Tetsuo Kinoshita, "An Efficient Anomaly Detection in Quasi-Periodic Time Series Data—A Case Study with ECG," *Time Series Analysis and Forecasting, Selected Contributions from ITISE 2017*, Springer, I. Rojas et al. (eds.), ISSN 1431-1968, Contributions to Statistics, ISBN 978-3-319-96944-2, pp.147-157, 2018.10. doi: 10.1007/978-3-319-96944-2

研究報告書

1. A I 等先端的情報技術と利用の動向に関する調査研究報告書 07-R007, (財) 日本情報処理開発協会, 1995.
2. A I 等先端的情報技術と利用の動向に関する調査研究報告書 08-R007, (財) 日本情報処理開発協会, 1996.
3. 平成9年度 未来型情報システムの調査研究報告書, (財) 情報処理相互運用技術協会, 1998.
4. 平成9年度 産業情報インフラストラクチャに関する調査研究報告書, (財) 情報処理相互運用技術協会, 1998.
5. 東北地方の I T S 推進に関する提言書, 東北 I T S 推進懇談会 (建設省東北地方建設局) , 1998.

6. 木下哲男, "萌芽的研究: 知的エージェントを用いた仮想的活動空間に関する基礎的研究", 文部省科学研究費補助金(平 9~11 年度) 研究成果報告書(研究代表者: 木下哲男, 課題番号 09878075), 2000.
7. 次世代ネットワークと産業フロンティア情報技術に関する調査研究報告書~ネットワークエージェント技術~, 11-R001, (財)日本情報処理開発協会, 2000.
8. 次世代ネットワークと産業フロンティア情報技術に関する調査研究報告書~ネットワークエージェント技術~, 12-R001, (財)日本情報処理開発協会, 2001.
9. 木下哲男, "基盤研究(C): マルチエージェントシステムの動特性の解析と制御に関する研究", 日本学術振興会・科学研究費補助金(平 12~14 年度) 研究成果報告書(研究代表者: 木下哲男, 課題番号 12680365), 2003.
10. 白鳥則郎, 木下哲男, 菅原研次, 他, "動的ネットワークキング 研究成果報告書", (理工領域-13: 知的で動的なインターネットワーキング), 未来開拓学術研究推進事業, 日本学術振興会, 2004.
11. 野口正一, 他, "健康福祉のための先進的エージェント・ネットワークに関する研究", 総務省・戦略的情報通信研究開発推進制度・地域情報通信技術振興型研究開発(研究代表者: 野口正一)(2004~2006) 研究開発報告書 2007.
12. 木下哲男, "基盤研究(C): ユビキタス環境におけるソーシャルウェア発展機構に関する基礎的研究", 日本学術振興会・科学研究費補助金(平 17~19 年度) 研究成果報告書(研究代表者: 木下哲男, 課題番号 17500084), 2008.
13. 木下哲男, 高橋秀幸, 他, "マルチエージェントによる医療情報の知的利活用支援技術の開発", 地域イノベーション戦略支援プログラム・グローバル型(第 II 期)【広域仙台地域】(先進予防型健康社会創成クラスター) 成果報告書(平 19~23 年度)(株)インテリジェント・コスモス研究機構, 2012.
14. 木下哲男, "基盤研究(C): エージェント組織の状態推測型制御機構に関する研究", 日本学術振興会・科学研究費補助金(平 22~24 年度) 研究成果報告書(研究代表者: 木下哲男, 課題番号 22500116), 2013.

III 総説・解説

1. 木下哲男, "Rule Runner とその応用", 機械と工具, Vol.31, No.6, pp.41-45, 工業調査会, 1987.
2. 木下哲男, "ルール型知識システム構築ツール Rule Runner", 事務と経営, Vol.39, No.488, pp.34-35, 日本経営協会, 1987.
3. ソフトウェア新技術に関する調査報告書 ～90年代ソフトウェア技術のキーテクノロジー～, (社)日本電子工業振興協会 国際動向専門委員会, 1991
4. 木下哲男, "人工知能", 信学会, 学生会報, No.22, pp.1-4, 1992.
5. 木下哲男, "知識型設計支援パラダイムとその進化", 情処誌 (特集: 2010年マルチメディアコミュニケーションと社会), Vol.36, No.9, pp.846-850, 情報処理学会 1995.
6. 木下哲男, "知識型設計支援システムの進化", 画像ラボ, Vol.7, No.2, pp.45-47, 1996.
7. 白鳥則郎, 木下哲男, 菅原研次, "共生空間の実現にむけて - ポストモダン分散システム-", 信学誌 Vol.80, No.2, pp.165-168, 電子情報通信学会 1997.
8. 白鳥則郎, 菅原研次, 木下哲男, 藤田茂, 菅沼拓夫, "ADIPS:エージェント指向プログラミング環境とその応用", 信学誌, Vol.81, No.2, pp.191-195, 電子情報通信学会 1998.
9. 白鳥則郎, 木下哲男, "ネットワーク革新の検証と将来展望", 信学誌 (ネットワークエボリューション特集), Vol.81, No.4, pp.426-429, 電子情報通信学会 1998.
10. 菅沼拓夫, 木下哲男, "動的ネットワークキングプロジェクトの概要紹介", SuperTAINS ニュース, No.23, pp.12-17, 東北大学総合情報システム運用センター, 2000.
11. 白鳥則郎, 木下哲男, 菅原研次, "やわらかいネットワーク", 情処誌 (特集: ユビキタスコンピューティング世界を実現する革新的ネットワーク技術), Vol.43, No.6, pp.639-644, 情報処理学会 2002.
12. 木下哲男, 今野将, 北形元, 打矢隆弘, 原英樹, "ソーシャルウェア", 情処誌 (特集: シンビオティック・システムの実現に向けて), Vol.47, No.8, pp.817-824, 情報処理学会 2006.8.
13. 木下哲男, 横尾真, 北村泰彦, 菅原俊治, 寺野隆雄, 新谷虎松, 大須賀昭

- 彦, 峯恒憲, "JAWS の発展とエージェント分野への寄与", コンピュータソフトウェア Vo.25, Np.4, pp.3-10, ソフトウェア科学会 2008.10.
14. 菅原研次, 木下哲男, 顧優輝, "IoT アプリケーションを開発するためのエージェント指向技術", 知能と情報(日本知能情報ファジイ学会誌) Vol.30, No.3, pp.148-156, 日本知能情報ファジイ学会 2018.6.

IV 会議・学会発表

国際会議議事録

1. Agu M. and Kinoshita T., "On 1/F Spectrum of Randomly Superposed Relaxation Processes", Proc. Symp. of 1/F Fluctuations, IEE, July, 1977.
2. Noda Y., Kinoshita T., Okumura A., Hirano T., Hiruta T., "A Parallel Logic Simulator based on Concurrent Prolog", Lecture Notes in Computer Science 221, Springer-Verlag, pp.256-265, 1986.
3. Sugawara K., Kinoshita T., Oizumi J., "A Fundamental Consideration on the Knowledge Model for a Text on a History", Proc. 19th Ann. Hawaii Inter. Nat. Conf. on Syst. Sci., pp.462-470, 1986.
4. Sugawara K. Kinoshita T., et al, "A Consideration of an End User Interface of Computer Communication Systems", Proc. 2nd Int. Conf. Comput. Appl., IEEE, pp.23-29, 1987.
5. Sugawara K. Kinoshita T., and Shiratori N., "Knowledge-based Design Methodology for Distributed Processing System", Proc. 3rd Pan Pacific Comput. Conf., CCF, pp.837-843, 1989.
6. Liu W., Hu M., Li P., Li X., Sugawara K., Shiratori N., Kinoshita T., and Oizumi J., "On the Design and Analysis of Interconnection System of LAN for Large Scale Enterprises' OA and FA", Proc. 3rd Pan Pacific Comput. Conf., CCF, pp.230-236, 1989.
7. Kinoshita T., Sugawara K. Shiratori N., "A Knowledge-based Specification Method of Original Requirements of Computer Communication System Design", Proc. IEEE Pacific Rim Conf. on Commun. Comput. & Signal. Processing, pp.380-384, 1991.
8. Iwane N., Kinoshita T., "A Design Plan Knowledge Acquisition Support System for Knowledge-based Design System", Proc. IEEE Pacific Rim Conf. on Commun. Comput. & Signal. Processing, pp.376-379, 1991.

9. Fukushima M., Ukigai M., Kinoshita T., Sugawara K. and Oizumi J., "Implementation of an Authoring System for Network-based Laboratory Support System", Proc. 6th Joint Workshop on Comput. Commun., pp.69-75, 1991.
10. Sugawara K. Kinoshita T., and Shiratori N., "Knowledge-based Design Methodology with Application for Requirements Specification and Definition of Communication Protocol", Proc. 5th Joint Conf. on Commun. Network & Switch. Syst., IEICE & KITE, pp.303-306, 1992.
11. Suganuma T., K.Sugawara K., Kinoshita T., Shiratori N., Liu W., "A Design Method of Application-oriented Protocol based on Knowledge-based Design Methodology", Proc. 8th Inter. Workshop on Comput. Commun., pp.A1-3 1-8, 1993.
12. Shiratori N., Sugawara K., Kinoshita T., Chakraborty G., "Flexible Systems: A Step Towards New Generation Networks", Proc. IEEE 9th Int. Conf. on Inform. Networks, IEEE, pp.477-482, 1994.
13. Sugawara K., Suganuma T., Chakraborty G., Moser M., Kinoshita T., Shiratori N., "Agent-oriented Architecture for Flexible Networks", Proc. Int. Symp. on Autonomous Decentralized Systems (ISADS-95), IEEE, pp.135-141, 1995.
14. Iwane N., Kinoshita T., "Modeling Knowledge Base to Reuse Interface Software Parts", Proc. Int. Workshop on Advanced Parallel Processing Technologies (APPT'95), APC-CCF, pp.325-328, 1995.
15. Sasaki H., Iwane N., Kinoshita T., "Retrieval Mechanism for Visible Interface Software Parts", Proc. Int. Conf. on Neural Networks and Signal Processing, IEEE, Vol.1, pp.401-404, 1995.
16. Kinoshita T., Sugawara K., Shiratori N., "Agent-based Framework for Developing Distributed Systems", Proc. Workshop on Intelligent Information Agents (CIKM'95-IIAW), ACM-SIGART, 1995.
17. Hara H., Kinoshita T., Sugawara K., Shiratori N., "Active Software Components Based on An Agent Model", Proc. Second Joint Conf. on Knowledge-based Software Engineering, pp.3-10, JSAI&RAS, 1996.
18. Fujita S., Sugawara K., Kinoshita T., Shiratori N., "An Approach to Developing Human-Agent Symbiotic Space", Proc. Second Joint Conf. on Knowledge-based Software Engineering, pp.11-18, JSAI&RAS, 1996.

19. Suganuma T., Fujita S., Sugawara K., Kinoshita T., Shiratori N., "An Agent-based Architecture for Flexible Multimedia Communication Networks", Proc. Second Int. Conf. on Multiagent Syst.(ICMAS-96), pp.459, AAAI, 1996.
20. Ashir A., Joo K.H., Kinoshita T., Shiratori N., "Multi-agent Based Decision Mechanism for Distributed Meeting Scheduling System", Int. Conf. on Parallel and Distributed Systems (ICPADS97), pp.275-280, IEEE, 1997.
21. Katsukura M., Karahashi T., Suganuma T., Sugawara K., Kinoshita T., Shiratori N., "Development of Flexible Network and Flexible Video Conferencing System", Proc. 12th Int. Conf. on Information Networking (ICOIN-12), IEEE, pp.52-57, 1998.
22. Karahashi T., Katsukura M., Suganuma T., Sugawara K., Kinoshita T., Shiratori N., "Extension of Cooperative Protocol for a Flexible Videoconferencing System", Proc. 12th Int. Conf. on Information Networking (ICOIN-12), IEEE, pp.34-37, 1998.
23. Hara H., Zhang X., Kato T., Sugawara K., Kinoshita T., Shiratori N., "ADIPS Framework and Its Application", Proc. 12th Int. Conf. on Information Networking (ICOIN-12), IEEE, pp.193-198, 1998.
24. Bista B.B., Takahashi K., Kinoshita T., Shiratori N., "A Flexible Approach for Extension of Communication Protocols", Proc. 12th Int. Conf. on Information Networking (ICOIN-12), IEEE, pp.64-69, 1998.
25. Katoh T., Hara H., Kinoshita T., Sugawara K., Shiratori N., "Behaviour of Agents based on Mental States", Proc. 12th Int. Conf. on Information Networking (ICOIN-12), IEEE, pp.199-204, 1998.
26. Sugiyama T., Konno S., Kinoshita T., Sugawara K., Shiratori N., "Interactive Techniques for Visual Programming based Design of the 3D Object's Behaviours and Its Implementation", Proc. 12th Int. Conf. on Information Networking (ICOIN-12), IEEE, pp.722-725, 1998.
27. Sugiura S., Munemori J., Kinoshita T., Shiratori N., "A Proposal of an Evaluation Method IPL for Effects of Individual Quantity of Domain Knowledge on an Intuitive Classification in a Distributed and Cooperative KJ Method and Its Application", Proc. 12th Int. Conf. on Information Networking (ICOIN-12), IEEE, pp.581-586, 1998.

28. Suganuma T., Kinoshita T., Sugawara K., Shiratori N., "Flexible Videoconference System based on ADIPS Framework", Proc. Third Int. Conf. on Practical Application of Intelligent Agent and Multi-agent Technology (PAAM98), pp.83-98, 1998.
29. Suganuma T., Kinoshita T., Sugawara K., Shiratori N., "Cooperation Protocols for Multimedia Communication Network based on ADIPS Framework", Proc. 1998 ICPP Workshops on Flexible Communication Systems, IEEE, pp.76-85, 1998.
30. Fujita S., Sugawara K., Kinoshita T., Shiratori N., "ADIPS Framework and It's Application to Symbiotic Space on Network Environment", Proc. 1998 ICPP Workshops on Flexible Communication Systems, IEEE, pp.86-94, 1998.
31. Fujita S., Hara H., Sugawara K., Kinoshita T., Shiratori N., "Agent-based Support for Reusing Components in Library", Proc. 3rd Joint Conf. on Knowledge-based Software Engineering (JCKBSE'98), IOS Press, pp.39-42, 1998.
32. Suganuma T., Karahashi T., Kinoshita T., Sugawara K., Shiratori N., "Flexible Videoconferenceing System based on ADIPS Framework", Proc. 3rd Joint Conf. on Knowledge-based Software Engineering (JCKBSE'98), IOS Press, pp.312-316, 1998.
33. Jiro Sekiba, Gen Kitagata, Takuo Suganuma, Tetsuo Kinoshita, Kenichi Okada and Norio Shiratori, "FAMES: Design and Implementation of Flexible Asynchronous Messaging System", Proc. Int. Conf. on Software in Telecommunications and Computer Networks (SoftCOM'98), IEEE COMSOC, pp.125-134, 1998.
34. Kinoshita T., Sugawara K., "ADIPS Framework for Flexible Distributed Systems", Proc. Pacific Rim International Workshop on Multi-Agents (PRIMA'98 in PRICAI'98), pp.161-175, 1998.
35. Jiro Sekiba, Gen Kitagata, Takuo Suganuma, Tetsuo Kinoshita, Kenichi Okada and Norio Shiratori, "Design and Implementation of Agent-based Flexible Asynchronous Messaging System", Proc. Int. Conf. on Parallel and Distributed Systems (ICPADS98), pp.732-739, IEEE, 1998.
36. Robert Okada, Eun-Soek Lee, Tetsuo Kinoshita, Norio Shiratori,

- "User-adaptive Learning Agents for Personalized Web Searching", Proc. 13th Int. Conf. on Information Networking (ICOIN-13), IEEE, pp.6A-4.1-6, 1999.
37. Takashi Katoh, Tetsuo Kinoshita, Norio Shiratori, "Coalition Formation of Agents based on Mental States", Proc. 13th Int. Conf. on Information Networking (ICOIN-13), IEEE, pp.6B-3.1-6, 1999.
 38. Tatsuhiko Sugiyama, Tetsuo Kinoshita, Norio Shiratori, "On a Software Architecture for Supporting Virtual Workspace ~ An Agent-based Architecture of Socialware ~", Proc. 13th Int. Conf. on Information Networking (ICOIN-13), IEEE, pp.11B-2.1-6, 1999.
 39. Sigeki Sugiura, Tetsuo Kinoshita, Norio Shiratori, "An Evaluation and Analysis Method for Effects of Individual Quantity of Domain Knowledge on an Intuitive Classification in a Distributed and Cooperative KJ Method by Three Participants or More", Proc. 13th Int. Conf. on Information Networking (ICOIN-13), IEEE, pp.10A-3.1-6, 1999.
 40. Suganuma T., Lee S.D., Karahashi T., Kinoshita T., Shiratori N., "An Agent Architecture for Strategy-Centric Adaptive QoS Control in Flexible Videoconference System", Proc. 2nd Pacific Rim International Workshop on Multi-Agents (PRIMA'99) [in H.Nakashima, C.Zhang (eds.) "Approaches to Intelligent Agents", Lecture Notes in Artificial Intelligence 1733, Springer-Verlag, pp.226-240, 1999.
 41. Katoh T., Kinoshita T., Shiratori N., "A Model of Coalition Formation based on Agents' Mental States", Proc. 2nd Pacific Rim International Workshop on Multi-Agents (PRIMA'99), Short Paper, pp.149-164, 1999.
 42. Norio Shiratori, Goutam Chakraborty, Kenji Sugawara, Tetsuo Kinoshita, Takuo Suganuma "Make Network a Lively Distributed System: A Modern Approach to Solve Networking Problems", Proc. 14th Int. Conf. on Information Networking (ICOIN-14), IEEE, pp.5A-3.1-8, 2000.
 43. Katoh T., Kinoshita T., Shiratori N., "Dynamic Properties of Multagents Based on a Mechanism of Loose Coalition", in C.Zhang and V.W.Soo (eds.) "Design and Applications of Intelligent Agents", Lecture Notes in Artificial Intelligence 1881, Springer-Verlag, pp.16-30, 2000.

44. Gen Kitagata, Jiro Sekiba, Takuo Suganuma, Tetsuo Kinoshita, Norio Shiratori, "Agent-based Flow Control Mechanism for Flexible Asynchronous Messaging System FAMES", Proc. 14th Int. Conf. on Information Networking (ICOIN-14), IEEE, pp.2B-2.1-8, 2000.
45. Joo K.H., Kinoshita T., Shiratori N., "Agent-based Grocery Shopping System Based on User's Preference", Proc. 7th Int. Conf. on Parallel and Distributed Systems (ICPADS00) Workshop: Flexible Networking and Cooperative Distributed Agents , pp.499-505, IEEE, 2000.
46. Kitagata G., Sekiba J., Suganuma T., Kinoshita T., Shiratori N., "Communication Mechanism of Loose Coupled Agents in FAMES", Proc. 7th Int. Conf. on Parallel and Distributed Systems (ICPADS00) Workshop: Flexible Networking and Cooperative Distributed Agents, pp.467-472, IEEE, 2000.
47. Suganuma T., Kinoshita T., Shiratori N., "Flexible Network Layer in Dynamic Networking Architecture", Proc. 7th Int. Conf. on Parallel and Distributed Systems (ICPADS00) Workshop: Flexible Networking and Cooperative Distributed Agents , pp.473-478, IEEE, 2000.
48. Joo K.H., Kinoshita T., Suganuma T., Shiratori N., "A Study on Alternatives Evaluation Mechanism for Intelligent Shopping", Proc. 2nd Int. Conf. on Software Engineering, Artificial Intelligence, Networking & Parallel/Distributed Computing (SNPD'01) , ACIS/IPSJ, pp.685-692, 2001.
49. Konno S., Kitagata G., Suganuma T., Kinoshita T., Sugawara K., Shiratori N., "Dynamic Networking: Architecture and Prototype System", Proc. Int. Conf. on Computational Intelligence and Multimedia Applications (ICCIMA01) , pp.93-97, IEEE, 2001.
50. Kinoshita T., "Agent-based Middleware for Next Generation Network System", Proc. 4th Int. Conf. on Computer and Information Technology (ICCIT2001), pp.321-325, IEEE, 2001.(Keynote Speech)
51. Takashi Katoh, Tetsuo Kinoshita, Norio Shiratori, "Dynamic behavior of multiagents with subjective cooperative relations," In Ilyoung Chong(Ed.), Information Networking, Wireless Communications Technologies and Network Applications, International Conference ICOIN2002, Vol.2 of Lecture Notes in Computer Science (LNCS) 2344,

- pp.634-643. Springer, January 2002.
52. Takahiro Uchiya, Takashi Katoh, Takuo Suganuma, Tetsuo Kinoshita, Norio Shiratori, "An Architecture of Agent Repository for Adaptive Multiagent System", Proc. 16th Int. Conf. on Information Networking (ICOIN-16), IEEE, pp.7A-4.1-12, 2002.
 53. Takahiro Uchiya, Takuo Suganuma, Tetsuo Kinoshita, Norio Shiratori, "An Architecture of Agent Repository for Dynamic Networking", Proc. 1st Int. Joint Conf. on Autonomous Agents and Multiagent Systems (AAMAS2002), ACM, Part3 pp.1266-1267, 2002.
 54. Kenji Sugawara, Hideki Hara, Tetsuo Kinoshita, Takahiro Uchiya, "Flexible Distributed Agent System programmed by a Rule-based Language", Proc. 6th IASTED Int. Conf. Artificial Intelligence and Soft Computing, pp.7-12, ACTA Press, 2002.7.
 55. Gen Kitagata, Takuo Suganuma, Tetsuo Kinoshita, "Application-Oriented Flow Control in Agent-Based Network Middleware", Proc. 5th Pacific Rim International Workshop on Multi-Agents (PRIMA2002) [in K.Kuwabara, J.Lee (eds.) "Intelligent Agents and Multi-Agent System", Lecture Notes in Artificial Intelligence 2413, Springer-Verlag, pp.178-189, 2002.
 56. Takahiro Uchiya, Takuo Suganuma, Tetsuo Kinoshita, Norio Shiratori, "Active Agent Repository: Mechanism for Reuse of Agent Behavioral History", Working Notes WS-1, 5th Pacific Rim International Workshop on Multi-Agents (PRIMA2002), Seventh Pacific Rim International Conference on Artificial Intelligence (PRICAI02), JSAI/NII, 2002.
 57. Hara Hideki, Kenji Sugawara, Tetsuo Kinoshita, Takahiro Uchiya, "Flexible Distributed Agent System and Its Application", Proc. Fifth Joint Conf. on Knowledge-Based Software Engineering (JCKBSE 2002), pp.13-20, Maribor, Slovenia, 2002.9.
 58. Takahiro Uchiya, Atsushi Takeda, Takuo Suganuma, Tetsuo Kinoshita, Norio Shiratori, "A Method for Realizing User-oriented Service with Repository-based Agent Framework", Proc. 1st Int. Forum on Information and Computer Technology (IFICT2003), IPSJ, pp.119-124, 2003.1.
 59. Akiko Takahashi, Takuo Suganuma, Tetsuo Kinoshita, Norio Shiratori,

- "An Architecture of Multimedia Software Component Based on Multiagent Framework", Proc. 1st Int. Forum on Information and Computer Technology (IFICT2003), IPSJ, pp.154-159, 2003.1.
60. Shintaro Imai, Takuo Suganuma, Tetsuo Kinoshita, Norio Shiratori, "A Flexible Videoconference System Using Knowledge-based Multiagent Framework", Proc. 1st Int. Forum on Information and Computer Technology (IFICT2003), IPSJ, pp.228-233, 2003.1.
 61. Atsushi Takeda, Takahiro Uchiya, Gen Kitagata, Takuo Suganuma, Tetsuo Kinoshita, Norio Shiratori, "Effective QoS Control Mechanism for Flexible Videoconference System", Proc. 1st Int. Forum on Information and Computer Technology (IFICT2003), IPSJ, 2003.1.
 62. Akiko Takahashi, Takuo Suganuma, Tetsuo Kinoshita, Norio Shiratori, "A Design of Agent-based Multimedia Component in Flexible Network Layer", Proc. 17th Int. Conf. Advanced Information Networking and Applications (AINA03), pp.570-573, 2003.
 63. Shintaro Imai, Susumu Konno, Takuo Suganuma, Tetsuo Kinoshita, "Design and Implementation of Knowledge-based Videoconference system", Proc. 17th Int. Conf. Advanced Information Networking and Applications (AINA03), pp.105-110, 2003.
 64. Baoning Li, Toru Abe, Kenji Sugawara, Tetsuo Kinoshita, "Active Information Resource: Design Concept and Example", Proc. 17th Int. Conf. Advanced Information Networking and Applications (AINA03), pp.274-277, 2003.
 65. Ling Lu, Takuo Suganuma, Tetsuo Kinoshita, Norio Shiratori, "Adaptive User Interface for Multimedia Communication System Based on Multiagent", Proc. 17th Int. Conf. Advanced Information Networking and Applications (AINA03), pp.53-58, 2003.
 66. Shoichiro Watanabe, Gen Kitagata, Takuo Suganuma, Tetsuo Kinoshita, Norio Shiratori, "Maintainability and Availability Improvement and Evaluation of Flow Control System in Dynamic Networking", Proc. 17th Int. Conf. Advanced Information Networking and Applications (AINA03), pp.491-494, 2003.
 67. Takahiro Uchiya, Takuo Suganuma, Tetsuo Kinoshita, Norio Shiratori, "Implementation and Evaluation of Active Agent Repository for

- Dynamic Networking", Proc. 2nd Int. Joint Conf. on Autonomous Agents and Multiagent Systems (AAMAS2003), ACM, pp.1144-1145, 2003.
68. Yutaka Saeki, Yukio Iwaya, Toru Abe, Tetsuo Kinoshita, "Reuse of Bibliography in a Database using Customized Output Rule", Proc. International Conference on Information Technology (ITRE03), pp. IEEE, 2003.8.
 69. Baoning Li, Toru Abe, Tetsuo Kinoshita, "Design of Agent-based Active Information Resource", Proc. 1st Int. Conf. Agent-Based Technologies and Systems (ATS'03), pp.233-244, 2003.8.
 70. Sameera Abar, Toru Abe, Tetsuo Kinoshita, "Agent-based Knowledge Management System", Proc. 1st Int. Conf. Agent-Based Technologies and Systems (ATS'03), pp.73-80, 2003.8.(Best Student Paper Award)
 71. Kenji Sugawara, Hideki Hara, Tetsuo Kinoshita, Norio Shiratori, "Rule-based Agent Programming Language to Agentify Programs Embedded in the Web", Proc. 1st Int. Conf. Agent-Based Technologies and Systems (ATS'03), pp.65-72, 2003.8.
 72. Shigeru Fujita, Kenji Sugawara, Tetsuo Kinoshita, Norio Shiratori, "Design and Re-design in Agent-based Software Components Repository", Proc. 1st Int. Conf. Agent-Based Technologies and Systems (ATS'03), pp.89-96, 2003.8.
 73. Hirokazu Aratani, Shigeru Fujita, Kenji Sugawara, Tetsuo Kinoshita, "Multiagent System based Full Text Search Engine to resolve the Topic Drift Problem by Relative Evaluation among Web Pages", Proc. 1st Int. Conf. Agent-Based Technologies and Systems (ATS'03), pp.154-161, 2003.8.
 74. Sameera Abar, Toru Abe, Tetsuo Kinoshita, "Toward a Multi-Agent Technology for Efficient Knowledge Capture and Sharing" , Proc. The 2nd Workshop on Information Technology & Its Disciplines (WITID2004), pp.158-164, Iran Telecommunication Research Center, 2004.2.
 75. Susumu Konno, Yukio Iwaya, Toru Abe, Tetsuo Kinoshita, "Design of Network Management Support System based on Active Information Resource", Proc. 18th Int. Conf. Advanced Information Networking and Applications (AINA04) Vol.1, pp.102-106, IEEE, 2004.3.

76. [76] Sameera Abar, Toru Abe, Tetsuo Kinoshita, "Next Generation Knowledge Management System Architecture", Proc. 18th Int. Conf. Advanced Information Networking and Applications (AINA04) Vol.2, pp.191-195, IEEE, 2004.3.
77. Hideki Hara, Kenji Sugawara, Tetsuo Kinoshita "*Design of TAF for Training Agent-based Framework*", AAMAS-2004 Workshop on Teaching Multi-Agent Systems, 2004.7.
78. Susumu Konno, Gen Kitagata, Takuo Sukanuma, Kenji Sugawara, Tetsuo Kinoshita "Design of Agent-based Middleware for Flexible Connection Control", Systems and Computer in Japan, Vol.35, No.10, pp.50-62 Wiley Inc., 1994.10.
79. Ueda, H. and Iwaya, Y. and Abe, T. and Kinoshita, T., "On the Diversity of HIV using Cellular Automata Approach", Proc. 13th Intern. Sympo. on Artificial Life and Robotics, p.56, 2005.2.
80. Gen Kitagata, Yu Matsushima, Daisuke Hasegawa, Tetsuo Kinoshita Norio Shiratori, "An Agent-based Middleware for Communication Service on Ad-hoc Network", Proc. 19th Int. Conf. Advanced Information Networking and Applications (AINA05) pp.363-367, IEEE, 2005.3.
81. Sameera Abar, Hideaki Hatori, Toru Abe, Tetsuo Kinoshita, "Agent-based Knowledge Acquisition in Network Management Domain" , Proc. 19th Int. Conf. Advanced Information Networking and Applications (AINA05) pp.687-692, IEEE, 2005.3.
82. Sameera Abar, Hideaki Hatori, Toru Abe, Tetsuo Kinoshita, "A Semantic Knowledge Model for Agent-based Network Management System" , A.Abraham et al, (eds.) Soft Computing as Transdisciplinary Science and Technology (Proc. 4th IEEE Int. Workshop WSTST05), Advanced in Computing, Springer, pp.808-818, 2005.5.
83. Sameera Abar, Yukio Iwaya, Toru Abe, Tetsuo Kinoshita, "Exploiting Domain Ontologies and Intelligent Agents: An Automated Network Management Support Paradigm", Proc. Int. Conf. on Information Network 2006 (ICOIN2006), 9 -A, No.ICOIN-2006-134, 2006,1.
84. Sameera Abar, Yukio Iwaya, Toru Abe, Tetsuo Kinoshita, "Exploiting Domain Ontologies and Intelligent Agents: An Automated Network Management Support Paradigm", Lecture Notes in Computer Science

Volume 3961/2006, Springer Berlin/Heidelberg, pp.823-832, 2006,10.

85. Akiko Takahashi, Takuo Suganuma, Toru Abe, Yukio Iwaya, Tetsuo Kinoshita, "A Behavioral Characteristic Model for Flexible Distributed System", Proc. 20th Int. Conf. Advanced Information Networking and Applications (AINA06) pp.1-6, IEEE, 2006.4.
86. Takuo Suganuma, Takahiro Uchiya, Susumu Konno, Gen Kitagata, Hideki Hara, Shigeru Fujita, Tetsuo Kinoshita, Kenji Sugawara, Norio Shiratori, "Bridging the E-Gap: Towards Post-Ubiquitous Computing", Proc. 20th Int. Conf. Advanced Information Networking and Applications (AINA06) pp.w1-w5, IEEE, 2006.4.
87. [87] Susumu Konno, Kazuhiro Koide, Shigeru Fujita, Tetsuo Kinoshita, Kenji Sugawara, Norio Shiratori, "RUIS: Development of Regional Ubiquitous Information System and Its Applications: Towards a Universal Ubiquitous Information Society", Proc. The 3rd International Conference on Ubiquitous Intelligence and Computing (UIC-06), J.Ma et.al. (Eds) LNCS 4159, pp.200-208, 2006.9.
88. Toru Abe, Yuu Chiba, Suoya, Baoning Li and Tetsuo Kinoshita, "An Academic Information Retrieval System Based on Multiagent Framework", Lecture Notes in Computer Science Volume 4182/2006, 497-507, 2006.11.
89. Akiko Takahashi, Tetsuo Kinoshita, "A Design and Operation Model for Agent-based Flexible Distributed System", Proc. The 2006 IEEE/WIC/ACM Int. Conf. Intelligent Agent Technology (IAT06), IEEE/ACM, pp.88-95, 2006.12.
90. Susumu Konno, Abar Sameera, Yukio Iwaya, Toru Abe, Tetsuo Kinoshita, "Knowledge-based Support of Network Management Tasks using Active Information Resource", Proc. The 2006 IEEE/WIC/ACM Int. Conf. Intelligent Agent Technology (IAT06), IEEE/ACM, pp.195-199, 2006.12.
91. Li Xiaolu, Takahiro Uchiya, Takahide Maemura and Tetsuo Kinoshita, "Experiment of Agent Interoperability between Heterogeneous Agent Platforms", Proc. 4th International Workshop on Multi-Agent Systems and Semantic Grid (MASSG06), pp.7-14, 2006.12.
92. Hideyuki Takahashi, Yoshikazu Tokairin, Kazuhiro Yamanaka, Takuo

- Suganuma, Tetsuo Kinoshita, Kenji Sugawara, Norio Shiratori, "uEyes: A Ubiquitous Care-Support Service Based on Multiple Contexts Coordination", Proc. 2007 International Symposium on Applications and the Internet (SAINT'07), IEEE/ACM/IPSJ, pp.9-18, 2007.1.
93. Kenji Sugawara, Shigeru Fujita, Norio Shiratori, Takuo Suganuma, Tetsuo Kinoshita, "A Computing Model To Bridge A Gap Between Real Space And Web Space", Proc. 3rd Int. Conf. Web Information Systems and Technololgies (WEBIST2007), INSTICC / International WWW Conference Committee, pp.107-112, 2007.3.
 94. Susumu Konno, Abar Sameera, Yukio Iwaya, Tetsuo Kinoshita, "Effectiveness of Autonomous Network Monitoring Based on Intelligent-Agent-Mediated Status Information", Proc. 20th Int. Conf. Industrial, Engineering and Other Applications of Applied Intelligent Systems (IEA/AIE 2007), LNAI4570, pp.1078-1087, Springer-Verlag, 2007.6.
 95. Takahiro Uchiya, Takahide Maemura, Li Xiaolu, Tetsuo Kinoshita, "Design and Implementation of Interactive Design Environment of Agent System", Proc. 20th Int. Conf. Industrial, Engineering and Other Applications of Applied Intelligent Systems (IEA/AIE 2007), LNAI4570, pp.1088-1097, Springer-Verlag, 2007.6.
 96. Takayuki Uda, Tetsuo Kinoshita, "Improvement of Pseudo-voting method in Recommender Systems", Proc. 1st. Int. Workshop on Infomation Credibility on the Web (WISCOW07), JSAI, pp.41-48, 2007.6.
 97. Takahiro Uchiya, Takahide Maemura, Hideki Hara, Tetsuo Kinoshita, "Interactive Design Method of Agent System for Symbiotic Computing", Proc. 6th Int. Conf. Cognitive Informatics (ICCI'07), IEEE, pp.312-320, 2007.8. (Invited paper)
 98. Toru Abe, Suguru Yamaguchi, Chieko Hamada, Hiromitsu Shimada, Katsutoshi Asano, Eiichi Sakai, Nobuyuki Ohba, Toshiya Satoh, Tetsuo Kinoshita, "Chromosome region extraction and classification with local band pattern", Poster Session, IEEE 7th International Conference on Bio-Informatics and Bio-Engineering, 2007.10.
 99. Atushi Takeda, Kazuo Hashimoto, Gen Kitagata, Salahuddin

- Muhammad Salim Zabir, Tetsuo Kinoshita, and Norio Shiratori, "A New Authentication Method with Distributed Hash Table for P2P Network", Proc. 4th International Symposium on Frontiers in Networking (FINA2008), pp.483-488, 2008.3.
100. Li Xiaolu, Takahiro Uchiya, Susumu Konno and Tetsuo Kinoshita, " Proposal for Agent Platform Dynamic Interoperation Facilitating Mechanism", Proc. 21th Int. Conf. Industrial, Engineering and Other Applications of Applied Intelligent Systems (IEA/AIE 2008), LNAI5027, pp.825-834, Springer-Verlag, 2008.6.
 101. Kenji Sugawara, Shigeru Fujita, Tetsuo Kinoshita, Norio Shiratori, "A Design of Cognitive Agents for Recognizing Real Space", Proc. 7th IEEE Int. Conf. on Cognitive Informatics (ICCI'08), pp.277-285, 2008.8.
 102. Takahiro Uchiya, Takehide Maemura, Xiaolu Li, Susumu Konno, Tetsuo Kinoshita, "Agent Interoperability Mechanism among Heterogeneous Agent Platforms for Symbiotic Computing", Proc. 7th IEEE Int. Conf. on Cognitive Informatics (ICCI'08), pp.286-293, 2008.8.
 103. Ken'ichi Minamino, Tetsuo Kinoshita, "A Multi-Agent System to Support Group Idea Generation for Creative Problem Solving," Proc. Joint 4th Int. Conf. on Soft Computing and Intelligent Systems and 9th Int. Symp. on advanced Intelligent Systems(SCIS&ISIS'08), TH-D3-2 pp.1-6, 2008.9.
 104. Hideyuki Takahashi, Satoru Izumi, Takuo Suganuma, Tetsuo Kinoshira, and Norio Shiratori, "Design of User-oriented Healthcare Support System based on Multi-agent", Proc. of International Workshop on Informatics (IWIN2008), pp. 146-154, 2008.9.
 105. Kenji Sugawara, Susumu Konno, Yusuke Watanabe, Shigeru Fujita, Hiroyuki Miyamoto, Tetsuo Kinoshita, and Norio Shiratori, "On Recognition of Work Awareness of Teleworkers", WSC-3, Proc. 2008 Intern. Symp. on Management of Industrial and Coporate Knowledge (ISMICK208), ADDLab/UFF, Brazil, pp.1-7, 2008.11.
 106. Ken'ichi Minamino, Tetsuo Kinoshita, "A Web-based System to Support Group Idea Generation for Creative Problem Solving", Proc. International Conference on Engineering Education, Instructional Technology, Assessment, and E-learning(EIAE08), pp.1-6, 2008.12.

107. Toru Abe, Chieko Hamada, Tetsuo Kinoshita, "Chromosome region recognition based on local band patterns," Proc. The 8th IEEE International Conference on BioInformatics and BioEngineering (BIBE 2008), pp.1-6, 2008.10.
108. Susumu Konno, Yusuke Manabe, Shigeru Fujita, Kenji Sugawara, Tetsuo Kinoshita, and Norio Shiratori, "A Framework for Perceptual Functions of Symbiotic Computing", Proc. **The Second International Workshop on Human Aspects in Ambient Intelligence: Agent Technology, Human-Oriented Knowledge and Applications (HAAI 2008)** in conjunction with The 2008 IEEE/WIC/ACM International Conference on Intelligent Agent Technology (IAT'08), pp.501-504, 2008.12.
109. Toru Abe, Chieko Hamada, Tetsuo Kinoshita, "Chromosome region recognition with local band patterns," Proc. The International Conference on Bio-inspired Systems and Signal Processing (BIOSIGNALS 2009), pp.49-56, 2009.1.
110. Takahiro Uchiya, Susumu Konno, Hideki Hara, Kenji Sugawara, Tetsuo Kinoshita, "Proposal of Agent Organization Method on Heterogeneous Agent Platform for Symbiotic Computing", Proc. 8th IEEE Int. Conf. on Cognitive Informatics (ICCI'09), pp.125-132, 2009.6.
111. Takuo Sukanuma, Hideyuki Takahashi, Satoru Izumi, Tetsuo Kinoshita, Norio Shiratori, "User-oriented Healthcare Support System based on Symbiotic Computing", Proc. 8th IEEE Int. Conf. on Cognitive Informatics (ICCI'09), pp.133-140, 2009.6.
112. Takehide Maemura, Shigeru Fujita, Tetsuo Kinoshita, "Flexible Distributed System for Symbiotic Computing", Proc. 8th IEEE Int. Conf. on Cognitive Informatics (ICCI'09), pp.141-144, 2009.6.
113. Hideyuki Takahashi, Satoru Izumi, Takuo Sukanuma, Tetsuo Kinoshira, Norio Shiratori, "An Agent-based Healthcare Support System in Ubiquitous Computing Environments", in M. Mokhtari et al. (Eds.): ICOST2009, LNCS 5597, pp.237-240, Springer-Verlag, 2009.7.
114. Hak-Man Kim, Tetsuo Kinoshita, "Multiagent System for Microgrid Operation based on Power Market Environment", Proc. 31th International Telecommunications Energy Conference (INTELEC2009),

- MG-2-4, pp.1-5, IEEE, 2009.10. (Outstanding Paper Award)
115. Hideyuki Takahashi, Satoru Izumi, Takuo Suganuma, Tetsuo Kinoshira, Norio Shiratori, "An Agent-based Framework for Healthcare Support System", in J.-J. Yang et al. (Eds.): Proc. 12th Intern. Conf. on Principles of Practice in Multi-Agent Systems (PRIMA2009), LNAI 5925, pp. 471-486, Springer-Verlag, 2009.12.
 116. Takahiro Uchiya, Hideki Hara, Kenji Sugawara, Tetsuo Kinoshita, "IDEA: Interactive Design Environment for Flexible Agent System", Demonstration Session, PRIMA2009, 2009.12.
 117. Hideyuki Takahashi, Satoru Izumi, Takuo Suganuma, Tetsuo Kinoshita, Norio Shiratori, "Design and Implementation of Healthcare Support System based on Agent-based Framework," Proc. The 4th Intern. Conf. on Ubiquitous Information Technologies & Applications (ICUT 2009), pp. 213-218, 2009.12.
 118. Akira Sakatoku, Akifumi Kawato, Toshiaki Osada, Gen Kitagata, Norio Shiratori, Tetsuo Kinoshita, "3D Symbiotic Environment for Collaborative Work", Proceedings of the 4th International Conference on Ubiquitous Information Technologies & Applications (ICUT 2009), pp. 105-110, 2009.12.
 119. kihiro Satoh, Toshiaki Osada, Toru Abe, Gen Kitagata, Norio Shiratori, Tetsuo Kinoshita, "Traffic Classification in Mobile IP Network", Proceedings of the 4th International Conference on Ubiquitous Information Technologies & Applications (ICUT 2009), pp. 316-321, 2009.12.
 120. Tetsuo Kinoshita, "Agent-Based Active Information Resource and Its Applications," S.Kikuchi, S.Sachdeva, and S.Bhala (Eds.): DNIS2010, LNCS 5999, pp.143-156, Springer-Verlag, 2010.3. (Invited Paper)
 121. Takahiro Uchiya, Susumu Konno, Tetsuo Kinoshita, "Implementation and Evaluation of Agent Interoperability Mechanism among Heterogeneous Agent Platforms for Symbiotic Computing," Proc. of the 2010 International Conference on Computational Science and Its Applications (ICCSA 2010), LNCS 6019, pp.107-118, 2010.3.
 122. Taishi Ito, Hideyuki Takahashi, Takuo Suganuma¹, Tetsuo Kinoshita, Norio Shiratori¹, "Design and Implementation of Adaptive

- Inter-platform Communication Mechanism for Agent-Based Framework in Ubiquitous Computing Environment,” Proc. of the 2010 International Conference on Computational Science and Its Applications (ICCSA 2010), LNCS 6019, pp.138-151, 2010.3.
123. Satoru Izumi, Hideyuki Takahashi, Takuo Suganuma, Tetsuo Kinoshita, Norio Shiratori, “An Effective Inference Method using Sensor Data for Symbiotic Healthcare Support System,” Proc. of the 2010 International Conference on Computational Science and Its Applications (ICCSA 2010), LNCS 6019, pp.152-163, 2010.3.
 124. Gen Kitagata, Akira Sakatoku, Akifumi Kawato, Toshiaki Osada, Tetsuo Kinoshita, and Norio Shiratori, “3D Collaboration Environment Based on Real Space and Digital Space Symbiosis,” Proc. of the 2010 International Conference on Computational Science and Its Applications (ICCSA 2010), LNCS 6019, pp.164-172, 2010.3.
 125. Akira Sakatoku, Akifumi Kawato, Toshiaki Osada, Gen Kitagata, Tetsuo Kinoshita, “3D Symbiotic space for agent-aided collaborative work”, Proc. 9th IEEE International Conference on Cognitive Informatics (ICCI2010), pp.590-595, IEEE, 2010.7.
 126. Yusuke Kobayashi, Satoru Izumi, Hideyuki Takahashi, Takuo Suganuma, Tetsuo Kinoshita, Norio Shiratori, “An effective acquisition scheme of sensor data in sensor network for healthcare support”, Proc. 9th IEEE International Conference on Cognitive Informatics (ICCI2010), pp.611-618, IEEE, 2010.7.
 127. Satoru Izumi, Yusuke Kobayashi, Hideyuki Takahashi, Takuo Suganuma, Tetsuo Kinoshita, Norio Shiratori, “A knowledge filtering scheme using sensor data for symbiotic healthcare support system”, Proc. 9th IEEE International Conference on Cognitive Informatics (ICCI2010), pp.619-624, IEEE, 2010.7.
 128. Akira Sakatoku, Toshiaki Osada, Gen Kitagata, Norio Shiratori, Tetsuo Kinoshita, “Agent-aided 3D Symbiotic Space”, Proc. 9th IEEE/ACIS International Conference on Computer and Information Science, pp.605-610, IEEE, 2010.8.
 129. Kazuto Sasai, Naoyuki Tanji, Yusuke Takahasi, Gen Kitagata, Tetsuo Kinoshita, “An Architecture of Extended Network Management

- System: Autonomous Cooperation between Knowledge Resource and Network Equipments”, Proc. 9th IEEE/ACIS International Conference on Computer and Information Science, pp.617-622, IEEE, 2010.8.
130. Hak-Man Kim, Tetsuo Kinoshita, "A New Challenge of Microgrid Operation", In T.-H. Kim, A. Stoica, R.-S. Chang (Eds), Security-Enriched Urban Computing and Smart Grid, Communications in Computer and Information Science, Vol. 78, pp.250-260, Springer-Verlag Berlin Heidelberg, SUcomS 2010, Daejeon, Korea, 2010.9. (Invited paper, The First International Conference on Security-enriched Urban Computing and Smart Grid (SUComS) 2010.9.15-17)
 131. Hak-Man Kim, Tetsuo Kinoshita, Yujin Lim, Tai-Hoon Kim, "Bankruptcy Problem Approach to Load-shedding in Agent-based Microgrid Operation", In T.-H. Kim, A. Stoica, R.-S. Chang (Eds), Security-Enriched Urban Computing and Smart Grid, Communications in Computer and Information Science, Vol. 78, pp.621-628, Springer-Verlag Berlin Heidelberg, SUcomS 2010, Daejeon, Korea, 2010..9.
 132. Yusuke Takahashi, Daisuke Misugi, Akira Sakatoku, Akihiro Satoh, Akiko Takahashi, Kazuto Sasai, Gen Kitagata, Toru Abe, and Tetsuo Kinoshita, “Knowledge oriented Network Fault Resolution Method based on Active Information Resource”, Proc. International Joint Conferences on Web Intelligence and Intelligent Agent Technologies(WI-IAT-2010), Vol.2 , pp.361-365, IEEE/WIC/ACM, 2010.9.
 133. Naoki Sekiguchi, Masaru Fukushi, Toru Abe, Tetsuo Kinoshita, “A PARALLELIZATION METHOD FOR MULTI-STEREO 3D SHAPE RECONSTRUCTION”, Proc. 2010 IEEE 17th International Conference on Image Processing, pp.4493-4496, IEEE, 2010.9.
 134. Takahiro Uchiya, Tetsuo Kinoshita, “Design and Implementation of Repository-based Agent Organization Method on Heterogeneous Agent Platform”, Proc. 2010 Intern. Conf. Broadband, Wireless Computing, Communication and Applications, pp.772-779, IEEE, 2010.11.
 135. Kazuto Sasai, Gen Kitagata, Tetsuo Kinoshita, “Multiagent

- Architecture of Knowledge based Network Management Support System”, Proc. 2010 Intern. Conf. Broadband, Wireless Computing, Communication and Applications, pp.782-787, IEEE, 2010.11.
136. Hiroshi Noguchi, Takuo Suganuma, Tetsuo Kinoshita, “Perceptual Integration of Real-space and Virtual-space based on Symbiotic Reality”, Proc. 2010 Intern. Conf. Broadband, Wireless Computing, Communication and Applications, pp.788-793, IEEE, 2010.11.
 137. Hak-Man Kim, Tetsuo Kinoshita, "A Comparative Study of Bankruptcy Rules for Load-shedding scheme in Agent-based Microgrid Operation”, In T.-H. Kim, H. Adell, R. J. Robles (Eds), Ubiquitous Computing and Multimedia Applications: Second International Conference, Ucoma2011, Proceedings Part II, pp.145-152, Springer-Verlag Berlin Heidelberg, Daejeon, Korea, 2011.4.
 138. Yujin Lim, Hak-Man Kim, Tetsuo Kinoshita, Tai-hoon Kim, "Traffic Rerouting Strategy against Jamming Attacks for Islanded Microgrid”, In T-h Kim et al. (Eds.): AST2011, Communications in Computer and Information Science, Vol.195, pp.98-103, Springer-Verlag Berlin Heidelberg 2011.6.
 139. Takahiro Uchiya, Tetsuo Kinoshita, “Behavior Analyzer for Developing Multiagent System on Repository-Based Multiagent Framework”, Proc. ICCSA2011, Part V, LNCS6786, pp.410-420, Springer-Verlag Berlin Heidelberg, 2011.6.
 140. Takahiro Uchiya, Tetsuo Kinoshita, "Design Support Functions for Developing Intelligent Multiagent System on Repository-based Multiagent Framework," Proc of the 10th IEEE International Conference on Cognitive Informatics and Cognitive Computing (ICCI*CC'11), pp.240-246, IEEE 2011.8.
 141. Kazuto Sasai, Gen Kitagata, Tetsuo Kinoshita, "Complementary Interaction between Human-oriented Knowledge and Machine-oriented Information on AIR-NMS," Proc of the 2nd International Conference on Morphological Computation (ICMC2011), pp.111-113, 2011.9.
 142. Hideyuki Takahashi, Taishi Ito, Tetsuo Kinoshita, "The Concept of an Agent-based Middleware for Smart Home Environments," Proc of the International Workshop on Informatics (IWIN2011), pp.41-47, 2011.9.

143. Khamisi Kalegele, Johan Sveholm, Hideyuki Takahashi, Kazuto Sasai, Gen Kitagata, Tetsuo Kinoshita, "On-demand Numerosity Reduction for Object Learning," Proc of the Workshop on Internet of Things and Service Platforms (IoTSP 2011), pp.1-8, 2011.12.
144. Yujin Lim, Hak-Man Kim, Jaesung Park, and Tetsuo Kinoshita, "A Load-Shedding Scheme Using Optimization for Proportional Fairness in the Islanded Microgrid", in T.-h. Kim et al. (Eds.): CA/CES3 2011, CCIS 256, pp. 235-241, Springer-Verlag Berlin Heidelberg 2011.12.
145. Taishi Ito, Hideyuki Takahashi, Tetsuo Kinoshita, "Adaptive Inter-agent Communication Scheme for Large-scale Multi-sink Sensor Network in Ubiquitous Computing Environment," Proc of the 5th International Symposium and the 4th Student Organizing International Mini-Conference on Information Electronics Systems, 2012.2.
146. Khamisi Kalegele, Hideyuki Takahashi, Johan Sveholm, Kazuto Sasai, Gen Kitagata, Tetsuo Kinoshita, "On-demand Data Numerosity Reduction for Learning Artifacts," Proc of the 26th IEEE International Conference on Advanced Information Networking and Applications (AINA 2012), pp.152-159, 2012.3.
147. Gen Kitagata, Kazuto Sasai, Johan Sveholm, Hideyuki Takahashi, Tetsuo Kinoshita, "Network Management System based on Activated Knowledge Resource," Proc of the 26th International Conference on Advanced Information Networking and Applications Workshops (WAINA2012), pp.999-1004, IEEE 2012.3.
148. Kazuto Sasai, Gen Kitagata, Tetsuo Kinoshita, "Fault Resolution Support based on Activated Knowledge and Information," Proc. of The 25th International Conference on Industrial, Engineering & Other Applications of Applied Intelligent Systems, pp.586-595, 2012.06.
149. Wenpeng Wei, Hideyuki Takahashi, Takahiro Uchiya, Tetsuo Kinoshita, "Repository-based Methodology of Cooperation Protocol Design for Multi-agent System," Proc. of The 11th International Conference on Cognitive Informatics and Cognitive Computing (ICCICC2012), pp.283-288, IEEE 2012.08.
150. Syo Itazuro, Takahiro Uchiya, Ichi Takumi, Tetsuo Kinoshita "Design

- Support Mechanism of Learning Agent on Repository-based Agent Framework," Proc. of The 11th International Conference on Cognitive Informatics and Cognitive Computing (ICCICC2012), IEEE pp.300-304, 2012.08.
151. Hideyuki Takahashi, Taishi Ito, Kazuto Sasai, Gen Kitagata, Tetsuo Kinoshita, "Design and Implementation of An Agent-based Smart Home System," Proc. of the 4th International Conference on Awareness Science and Technology (iCAST), pp.227-232, IEEE 2012.08.
 152. Takumi Kato, Hideyuki Takahashi, Kazuto Sasai, Gen Kitagata, Hak-Man Kim, Tetsuo Kinoshita, "Multiagent-Based Power Allocation Scheme for Islanded Microgrid," Proc. of the 1st IEEE Global Conference on Consumer Electronics 2012 (GCCE2012), pp.607-611, 2012.10.
 153. Taishi Ito, Yasuhiro Kurita, Hideyuki Takahashi, Kazuto Sasai, Gen Kitagata, Tetsuo Kinoshita, "A Concept of Agent-based Cooperative Framework for Heterogeneous Sensor," Proc. of the 1st International Workshop on Smart Technologies for Energy, Information and Communication (IW-STEIC2012), pp.31-41, 2012.10.
 154. Akiko Takahashi, Mitsuru Abe, Noriyuki Horikawa, Wenpeng Wei, Tetsuo Kinoshita, "Design and Evaluation of System Margin in Evolutional Multiagent System," Proc. of the 1st International Workshop on Smart Technologies for Energy, Information and Communication (IW-STEIC2012), pp.69-79, 2012.10.
 155. Wenpeng Wei, Aki Asanuma, Taishi Ito, Hideyuki Takahashi, Kazuto Sasai, Gen Kitagata, Tetsuo Kinoshita, "Design of Cooperation Scheme of Active Information Resource for Heterogeneous Contents," Proc. of the 1st International Workshop on Smart Technologies for Energy, Information and Communication (IW-STEIC2012), pp.81-87, 2012.10.
 156. Takahiro Uchiya, Tetsuo Kinoshita, "Enhancement of Agent Design Environment for Agent Interoperability," Proc. of the 1st International Workshop on Smart Technologies for Energy, Information and Communication (IW-STEIC2012), pp.89-94, 2012.10.
 157. Kenji Sugawara, Tetsuo Kinoshita, "Concept of Symbiotic Relation in Agent Space," Proc. of the 1st International Workshop on Smart

- Technologies for Energy, Information and Communication (IW-STEIC2012), pp.97-102, 2012.10.
158. Khamisi Kalegele, Hideyuki Takahashi, Kazuto Sasai, Gen Kitagata, Tetsuo Kinoshita, "Agent-based Processing of Server Operational Data Using NLP Approaches," Proc. of the 1st International Workshop on Smart Technologies for Energy, Information and Communication (IW-STEIC2012), pp.103-112, 2012.10.
 159. Yujin Lim, Jaeseok Shim, Hak-Man Kim, Tetsuo Kinoshita, "Implementation of Multi-Agent System for Microgrid Operation," Proc. of the 1st International Workshop on Smart Technologies for Energy, Information and Communication (IW-STEIC2012), pp.121-128, 2012.10.
 160. Takumi Kato, Hideyuki Takahashi, Kazuto Sasai, Gen Kitagata, Hak-Man Kim, Tetsuo Kinoshita, "Multiagent-Based Demand and Supply Control Scheme in Islanded Microgrid," Proc. of the 1st International Workshop on Smart Technologies for Energy, Information and Communication (IW-STEIC2012), pp.131-140, 2012.10.
 161. Takahiro Uchiya, Ichi Takumi, Tetsuo Kinoshita, "Circulation Mechanism of Multiagent System based on Agent Repository," Proc. of the Seventh International Conference on Broadband, Wireless Computing, Communication and Applications (WBCCA2012), pp.668-672, 2012.11.
 162. Naoya Tatematsu, Takahiro Uchiya, Ichi Takumi, Tetsuo Kinoshita, "Enhancement of Repository Based Agent Framework for Ubiquitous Environment," Proc. of the Seventh International Conference on Broadband, Wireless Computing, Communication and Applications (WBCCA2012), pp.673-678, 2012.11.
 163. Syo Itazuro, Takahiro Uchiya, Ichi Takumi, Tetsuo Kinoshita, "Design Environment of Reinforcement Learning Agents for Intelligent Multiagent System," Proc. of the Seventh International Conference on Broadband, Wireless Computing, Communication and Applications (WBCCA2012), pp.679-683, 2012.11.
 164. Akiko Takahashi, Mitsuru Abe, Wenpeng Wei, Tetsuo Kinoshita, "Proactive Control Method based on System Margin in Evolutional

- Agent System," Proc. of the 2012 IEEE/WIC/ACM International Conferences on Web Intelligence and Intelligent Agent Technology, pp.64-68, 2012.12.
165. Yusuke Tanimura, Johan Sveholm, Kazuto Sasai, Gen Kitagata, Tetsuo Kinoshita, "A Knowledge-based Support Method for Autonomous Service Operations after Disasters," Proc. of the 12th IEEE/ACIS International Conference on Computer and Information Science (ICIS 2013), pp.229-233, 2013.6.
 166. Takahiro Uchiya, Syo Itazuro, Ichi Takumi, Tetsuo Kinoshita, "Design Environment of Intelligent Multiagent Systems," Proc. of the 12th IEEE/ACIS International Conference on Computer and Information Science (ICIS 2013), pp.235-240, 2013.6.
 167. Shota Kotato, Aki Asanuma, Wenpeng Wei, Hideyuki Takahashi, Tetsuo Kinoshita, "Interactive Information Delivery System based on Active Information Resources," Proc. of the 12th IEEE/ACIS International Conference on Computer and Information Science (ICIS 2013), pp.247-250, 2013.6.
 168. Motohiro Shibakawa, Takahiro Uchiya, Ichi Takumi, Tetsuo Kinoshita, "Design and Implementation of Multiagent-based Distributed Backup System," Proc. of the 12th IEEE/ACIS International Conference on Computer and Information Science (ICIS 2013), pp., 2013.6.
 169. Motohiro Shibakawa, Takahiro Uchiya, Ichi Takumi, Tetsuo Kinoshita, "Development of the Distributed Backup System using Multi-Agent Technology," Proc. of the 12th IEEE International Conference on Cognitive Informatics and Cognitive Computing (ICCI*CC2013), pp. 268-273, July 2013.
 170. Takahiro Uchiya, Syo Itazuro, Ichi Takumi, Tetsuo Kinoshita, "IDEAL: Interactive Design Environment for Agent System with Learning Mechanism," Proc. of the 12th IEEE International Conference on Cognitive Informatics and Cognitive Computing (ICCI*CC2013), pp.153-160, July 2013.
 171. Wenpeng Wei, Akiko Takahashi and Tetsuo Kinoshita, "Design of Energy-consumption-aware Evolutional Agent System for Portable Devices," Proc. of the 12th IEEE International Conference on Cognitive

- Informatics and Cognitive Computing (ICCI*CC2013), pp. 254-259, July 2013.
172. Takumi Kato, Hideyuki Takahashi, Kazuto Sasai, Yujin Lim, Hak-Man Kim, Gen Kitagata, Tetsuo Kinoshita, "Multiagent System for Priority-Based Load Shedding in Microgrid," Proc. of the 1st IEEE International Workshop on Consumer Devices and Systems held in conjunction with the IEEE Signature Conference on Computers, Software & Applications (COMPSAC2013), pp.540-545, July 2013.
 173. Khamisi Kalegele, Hideyuki Takahashi, Kazuto Sasai, Gen Kitagata, Tetsuo Kinoshita, "A Data Reservoir Agent for KDD-based Systems Analytics," Proc. of the 2nd International Workshop on Smart Technologies for Energy, Information and Communication (STEIC2013), pp.51-57, Aug. 2013.
 174. Yusuke Tanimura, Johan Sveholm, Kazuto Sasai, Gen Kitagata, Tetsuo Kinoshita, "An Autonomic Network Service Management using Knowledge-based Support System," Proc. of the 2nd International Workshop on Smart Technologies for Energy, Information and Communication (STEIC2013), pp.96-104, Aug. 2013.
 175. Takumi Kato, Hideyuki Takahashi, Kazuto Sasai, Gen Kitagata, Kim Hak-Man, Tetsuo Kinoshita, "Multiagent-Based Management of Energy Demand and Supply Based on Priority in Microgrid," Proc. of the 2nd International Workshop on Smart Technologies for Energy, Information and Communication (STEIC2013), pp.157-165, Aug. 2013.
 176. Shota Kotato, Hideyuki Takahashi, Wei Wenpeng, Kazuto Sasai, Gen Kitagata, Tetsuo Kinoshita, "User-Oriented Information Delivery System based on Autonomous Cooperation of Heterogeneous Contents," Proc. of the 2nd International Workshop on Smart Technologies for Energy, Information and Communication (STEIC2013), pp.105-112, Aug. 2013.
 177. Anita Purba Nilam Hapsari, Takumi Kato, Hideyuki Takahashi, Kazuto Sasai, Gen Kitagata, Tetsuo Kinoshita, "Multiagent-based Microgrid with Electric Vehicle Allocation Planning," Proc. of the 2nd IEEE Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2013), pp.436-437, IEEE Oct. 2013.

178. Takahiro Uchiya, Tetsuo Kinoshita, "Surveillance Architecture of Evolutional Agent System on Repository-based Agent Framework," Proc. Eighth International Conference on Broadband and Wireless Computing, Communication and Applications (BWCCA) / Third International Workshop on Symbiotic Computing and Multiagent Systems (SCMAS-2013), pp.614-617, IEEE Oct. 2013.
179. Johan Sveholm, Khamisi Kalegele, Yusuke Tanimura, Kazuto Sasai, Gen Kitagata, Tetsuo Kinoshita, "A Knowledge-based Autonomous Service Management System in Emergency Situations," Proc. of the 5th IEEE International Conference on Awareness Science and Technology (iCAST2013), pp.109-113, IEEE Oct. 2013.
180. Khamisi Kalegele, Hideyuki Takahashi, Kazuto Sasai, Gen Kitagata, Tetsuo Kinoshita, "System Monitoring Models as Active Information Resources," Proc. of the 5th IEEE International Conference on Awareness Science and Technology (iCAST2013), pp.226-230, IEEE Oct. 2013.
181. Tetsuo Kinoshita, Gen Kitagata, Hideyuki Takahashi, Kazuto Sasai, Khamisi Kalegele, "A Knowledge-based Network Management System Using Active Information Resources," J.J.Kang, et al. (Eds.) Advanced and Applied Convergence Letters AAACL01, pp.287-292, The Institute of Internet, Broadcasting and Communications (IIBC) , Nov. 2013. (Invited paper)
182. Kazuto Sasai, Yuki-Pegio Gunji, Tetsuo Kinoshita, "A Model of Market Behavior based on Time and Space Uncertainty," Proc. of The Nineteenth International Symposium on Artificial Life and Robotics (AROB 19th 2014), pp.740-43, Jan.22.2014
183. Gen Kitagata, Yukihiro Karakama, Taishi Ito, Hideyuki Takahashi, Kazuto Sasai, Tetsuo Kinoshita, "An Automatic VLAN Discovery Method based on IP Subnet Estimation," Proc. of International Conference on Smart Technologies for Energy, Information and Communication 2014 (IC-STEIC2014), pp.11-23, Aug. 2014.
184. Yuto Inaji, Yukio Iwaya, Akinori Takahashi, Ryuji Igarashi, Gen Kitagata, Tetsuo Kinoshita, "Behavior of Phase Transition Model in Information Network Traffic Attacked by Denial of Service," Proc. of

- International Conference on Smart Technologies for Energy, Information and Communication 2014 (IC-STEIC2014), pp.19-24, Aug. 2014.
185. Lana Sinapayen, Keisuke Nakamura, Kazuhiro Nakadai, Hideyuki Takahashi, Tetsuo Kinoshita, "Multi-agent based Sound Source Localization with Multicopters," Proc. of International Conference on Smart Technologies for Energy, Information and Communication 2014 (IC-STEIC2014), pp.95-102, Aug. 2014.
 186. Takumi Kato, Ryo Chiba, Hideyuki Takahashi, Kazuto Sasai, Gen Kitagata, Tetsuo Kinoshita, "Agent-Oriented Middleware for Cooperation of Heterogeneous Devices," Proc. of International Conference on Smart Technologies for Energy, Information and Communication 2014 (IC-STEIC2014), pp.103-109, Aug. 2014.
 187. Wenpeng Wei, Takumi Kato, Hideyuki Takahashi, Tetsuo Kinoshita, "A Method of Autonomous Control Knowledge Construction for Evolutional Agent Systems," Proc. of International Conference on Smart Technologies for Energy, Information and Communication 2014 (IC-STEIC2014), pp.119-129, Aug. 2014.
 188. Kazuto Sasai, Yukio-Pegio Gunji, Tetsuo Kinoshita, "Heterarchical Interaction Model for Auction-based Multiagent Negotiation Mechanism," Proc. of the 2014 IEEE/WIC/ACM International Conference on Intelligent Agent Technology (IAT2014), Aug. 2014.
 189. Akiko Takahashi, Makoto Oide, Mitsuru Abe, Tetsuo Kinoshita, "Expansion and Evaluation of EAS to Provision Multimedia Communications Services in Heterogeneous Environments," Proc. of 13th IEEE International Conference on Cognitive Informatics and Cognitive Computing (ICCI*CC2014), Aug. 2014.
 190. Takahiro Uchiya, Daisuke Yamamoto, Ryota Nishimura, Ichi Takumi, Tetsuo Kinoshita, "Proposal of Voice Control-based Interactive Design Method of Agent System," Proc. of the 13th IEEE International Conference on Cognitive Informatics and Cognitive Computing (ICCI*CC2014), Aug. 2014.
 191. Yuki Kishigami, Takahiro Uchiya, Ichi Takumi, Tetsuo Kinoshita, "Proposal of Snapshot Management Mechanism for DASH Agent

- Framework," Proc. of the 13th IEEE International Conference on Cognitive Informatics and Cognitive Computing (ICCI*CC2014), Aug. 2014.
192. Kazuto Sasai, Hideyuki Takahashi, Gen Kitagata, Tetsuo Kinoshita, "AIR-space: Cognitive Cooperation Space for Active Information Resources based Network Management System," Proc. of the 13th IEEE International Conference on Cognitive Informatics and Cognitive Computing (ICCI*CC2014), Aug. 2014.
 193. Lana Sinapayen, Keisuke Nakamura, Kazuhiro Nakadai, Hideyuki Takahashi, Tetsuo Kinoshita, "Sound Source Localization with an Autonomous Swarm of Quadrocopters," Proc. of the workshop on Modular and Swarm Systems — from Nature to Robotics of IEEE/RSJ International Conference on Intelligent Robots and Systems (IROS2014), Sep. 2014.
 194. Yusuke Hachiya, Shota Kotato, Hideyuki Takahashi, Tetsuo Kinoshita, "Cooperation Mechanism of Heterogeneous Contents in User-Oriented Information Delivery System," Proc. of the 2014 IEEE 3rd Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2014), pp.24-25, Oct. 2014. (Outstanding Student Paper Award)
 195. Takumi Kato, Ryo Chiba, Hideyuki Takahashi, Kazuto Sasai, Gen Kitagata, Tetsuo Kinoshita, "Multiagent-Based Cooperation Infrastructure for IoT Devices," Proc. 3rd Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2014), pp.571-572, IEEE Oct. 2014.
 196. Tetsuo Kinoshita, Hideyuki Takahashi, Kazuto Sasai, Gen Kitagata, "User-Oriented Information Delivery System Using Active Information Resources," Advanced and Applied Convergence Letters AAAL03, pp.240-243, The Institute of Internet, Broadcasting and Communications (IIBC) , Nov. 2014. (Invited paper)
 197. Takahiro Uchiya, Motohiro Shibakawa, Ichi Takumi, Tetsuo Kinoshita, "Multiagent-based distributed backup system for individuals," Proc. of 2005 IEEE/ACIS 14th International Conference on Computer and Information Science (ICIS), pp.361-366, Las Vegas NV, June 28-Jul 1, 2015. doi: 10.1109/ICIS.2015.7166620
 198. Takumi Kato, Ryo Chiba, Hideyuki Takahashi, Tetsuo Kinoshita,

- "Agent-Oriented Cooperation of IoT Devices towards Advanced Logistics," Proc. 3rd IEEE International Workshop on Consumer Devices and Systems (CDS2015) held in conjunction with the 39th Annual International Computers, Software & Applications Conference (COMPSAC2015), pp. 571-572, July 2015.
199. L. Sinapayen, K. Nakamura, K. Nakadai, H. Takahashi, T. Kinoshita, "Consensus-based Sound Source Localization using a Swarm of Micro-Quadcopters", RSJ2015AC2D2-07, Proc. 33rd Annual Conference of the Robotics Society of Japan (RSJ2015), The Robotics Society of Japan Sep. 2015,
 200. Masato Hibino, Takahiro Uchiya, Ichi Takumi, Tetsuo Kinoshita, "Development Tool of Q-Nash Learning Agent for Intelligent System", Proc. 18th International Conference on Network-Based Information Systems (NBIS-2015), pp.582-585, IEEE Sep. 2015.
 201. Zhaoqing Peng, Takumi Kato, Hideyuki Takahashi, Tetsuo Kinoshita, "Intelligent Home Security System Using Agent-based IoT Devices," Proc. 4th IEEE Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2015), pp.313-314, IEEE Oct. 2015.
 202. Masato Hibino, Takahiro Uchiya, Ichi Takumi, Tetsuo Kinoshita, "Development Support of Nash-Q Learning Agent on Agent Framework DASH", Proc. 4th IEEE Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2015), pp.296-297, IEEE Oct. 2015.
 203. Tetsuo Kinoshita, Hideyuki Takahashi, Takumi Kato, " Agent-based Infrastructure for Internet of Things," Proc. of the 3rd International Symposium on Advanced and Applied Convergence (ISAAC 2015), IIBC Nov. 2015.
 204. Kazuto Sasai, Yukio-Pegio Gunji, Tetsuo Kinoshita, "Extremely Local Interaction in the Market Model," Proc. of The Twenty-First International Symposium on Artificial Life and Robotics 2016 (AROB 21st 2016), pp.625-630, Jan. 2016.
 205. Yoshitaka Kato, Takahiro Uchiya, Ichi Takumi, Tetsuo Kinoshita, "Development of Operations Support Mechanism for Wide-Area Distributed Agent Repositories," Proc. of 10th International Conference on Complex, Intelligent and Software Intensive System (CISIS-2016),

- pp.321-326, IEEE 2016.7. doi: 10.1109/CISIS.2016.90 (Best Paper Award)
206. Hiroaki Ishida, Takahiro Uchiya, Ichi Takumi, Tetsuo Kinoshita, "Development of Distributed Backup System among Individuals by Introducing Deduplication", CISIS2016: 327-331, IEEE Jul. 2016.7.6.
 207. Kazuto Sasai, Hideyuki Takahashi, Gen Kitagata, Tetsuo Kinoshita, "Prototypical Design and Implementation of an Intelligent Network Data Analysis Tool Collaborating with Active Information Resource", Proc. International Conference on Industrial, Engineering and Other Applications of Applied Intelligent Systems (IEA/AIE 2016), LNAI 9799, pp.1007-1018, Springer 2016.8.2. doi: 10.1007/978-3-319-42007-3 85
 208. Kota Hayashi, Takahiro Uchiya, Ichi Takumi, Tetsuo Kinoshita, "Robot Utilization Method using Agent Technology for Establishment of Wireless Communication Path in Event of Disaster", Proc. 5th IEEE Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2016), pp.266-267, IEEE Oct. 2016.
 209. Yusuke Miyahara, Takahiro Uchiya, Ichi Takumi, Tetsuo Kinoshita, "Prototype of Cloud-based Agent Framework for Public Use", Proc. 5th IEEE Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2016), pp.268-269, IEEE Oct. 2016.
 210. Ken Ohno, Takahiro Uchiya, Ichi Takumi, Tetsuo Kinoshita, "Security Mechanism for DASH Agent Framework", Proc. 5th IEEE Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2016), pp.270-271, IEEE Oct. 2016. (IEEE GES West Japan Joint Chapter -Young Researcher Award)
 211. Kaho Takahashi, Hideyuki Takahashi, Tetsuo Kinoshita, "Various Life Experiences Management Function for Episodic Memory Recall Support System", Proc. 5th IEEE Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2016), pp.515-516, IEEE Oct. 14, 2016.
 212. Takumi Kato, Hideyuki Takahashi, Tetsuo Kinoshita, "Multiagent-based Autonomic Service Organization Scheme for the Internet of Things," Proc. of the Sixth International Conference On Advances in Computing, Control and Networking (ACCN 2017), pp.109-113, Feb. 2017, (BEST PAPER AWARD)
 213. Yusuke Tanimura, Kazuto Sasai, Gen Kitagata and Tetsuo Kinoshita,

- "Service Oriented Network Management with Knowledge-Based Network Management System in Fluctuating Environment," (Book chapter) in R. Lee (ed.), Software Engineering, Artificial Intelligence, Networking and Parallel/Distributed Computing, Studies in Computational Intelligence 721, pp.31-44, Springer Pub. 2017.6. doi: 10.1007/978-3-319-62048-0_3
214. Kento Watanabe, Takahiro Uchiya, Ichi Takumi, Tetsuo Kinoshita, "Development Support Mechanism for Deep Learning Agent on DASH Agent Framework," pp.526-534, (Book chapter) in L. Barolli and O. Terzo (eds.), Complex, Intelligent, and Software Intensive Systems, Advances in Intelligent Systems and Computing 611, pp.526-534, Springer 2018. (Proc. of 11th International Conference on Complex, Intelligent and Software Intensive System (CISIS-2017), 2017.7.10-12.) doi: 10.1007/978-3-319-61566-0_48
215. Ryota Fukutani, Shota Itagaki, Hideyuki Takahashi, Akinobu Ando, Tetsuo Kinoshita, "Development of a Workpiece Evaluation Support Mechanism for Students," Proc. 6th International Congress on Advanced Applied Informatics (AAI 2017), pp.740-745, July 2017.
216. Goutam Chakraborty, Takuya Kamiyama, Hideyuki Takahashi, Tetsuo Kinoshita, "An Efficient Anomaly Detection in Quasi Periodic Time-series Data A Case Study with ECG," Proc. 4th edition of the International work-conference on Time Series (ITISE 2017), pp.563-574, Sep. 2017.
217. Kenta Katayama, Hideyuki Takahashi, Shingo Yokoyama, Karl Gäfvert, Tetsuo Kinoshita, "Evacuation Guidance Support Using Cooperative Agent-based IoT Devices," Proc. 6th IEEE Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2017), pp.98-99, Oct. 2017. (Student Paper Award)
218. Shingo Yokoyama, Ryota Fukutani, Takumi Kato, Hideyuki Takahashi, Tetsuo Kinoshita, "MATCH: MultiAgent-based Tactful Cooperation Scheme for Heterogeneous IoT Devices," Proc. 6th IEEE Global Conference on Consumer Electronics (GCCE2017), pp.150-151, Oct. 2017.
219. Takuya Hoshino, Yusuke Tanimura, Kazuto Sasai, Gen

- Kitagata, Tetsuo Kinoshita, "Support Mechanism for the Collaboration Between Humans and Agents in Network Management Tasks," Proc. 6th IEEE Global Conference on Consumer Electronics (GCCE2017), pp.399-400, Oct. 2017.
220. Kazuto Sasai, Takuya Hoshino, Gen Kitagata, Tetsuo Kinoshita, "Collective interaction between humans and agents in the network management tasks," Proc. of 23rd International Symposium on Artificial Life and Robotics 2018 (AROB), pp.670-673, IEE/ISCIE Jan. 2018.
221. Kenta Katayama, Hideyuki Takahashi, Nobuhide Yokota, Kazuya Sugiyasu, Tetsuo Kinoshita, "Design and Implementation of Multiagent-based Evacuation Guidance Support System using UAVs," Proc. of The 9th IEEE International Conference on Awareness Science and Technology (iCAST 2018), pp.196-201, Sep. 2018.
222. Kazuto Sasai, Yukio Gunji, Tetsuo Kinoshita, "A Double Auction Model based on Weak Observation," Proc. of Conference on Complex Systems 2018 (CCS2018), Sep. 2018.
223. Kazuto Sasai, Takuya Hoshino, Hiroki Nagasawa, Ryota Fukutani, Tetsuo Kinoshita, "A Flexible Collaboration Mechanism Between Human and Agents on Disaster Recovery of Network System," Proc. of 7th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE2018), pp.187-188, IEEE 2018.10.
224. Kenta Katayama, Hideyuki Takahashi, Nobuhide Yokota, Kazuya Sugiyasu, Tetsuo Kinoshita, "Cooperation Scheme of Multi-UAVs for Evacuation Guidance Support," Proc. of 7th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE2018), pp.189-190, IEEE 2018.10.
225. Hiroshi Matsumura, Ryota Fukutani, Kazuto Sasai, Gen Kitagata, Tetsuo Kinoshita, "Agent-based Smart Data Provisioning Mechanism for Supporting Network and System Administration Tasks," Proc. of 7th Global Conference on Consumer Electronics (GCCE2018), pp.89-90, IEEE 2018.10.
226. Takahiro Uchiya, Kota Hayashi, Ryuta Sugie, Ichi Takumi, Tetsuo Kinoshita, "Proposal of Disaster Information Collection Method by Robot," Proc. of 7th Global Conference on Consumer Electronics

- (GCCE2018), pp.193-194, IEEE 2018.10.
227. Goutam Chakraborty, Emiko Ikeda, Hideyuki Takahashi, Tetsuo Kinoshita, Cedric Bornand “Proposal of a Cheap Pulse Wave Velocity (PWV) Meter Using Photoplethysmography,” Proc. of 2018 12th International Conference on Sensing Technology (ICST2018), 2018.12.
 228. Kenta Katayama, Hideyuki Takahashi, Nobuhide Yokota, Kazuya Sugiyasu, Gen Kitagata, Tetsuo Kinoshita, “An Effective Multi-UAVs-based Evacuation Guidance Support for Disaster Risk Reduction,” Proc. of the First International Workshop on Practical Issues, Systems & Applications for Disaster Risk Reduction in Smart Computing (DRRSC2019) in conjunction with the 6th IEEE International Conference on Big Data and Smart Computing (BigComp 2019), 2019.2.
 229. Yusuke Tanimura, Kazuto Sasai, Tetsuo Kinoshita, “Proactive Service Management in Disaster Recovery Phase with Non-destructive Benchmarking Technique,” Proc. of the First International Workshop on Practical Issues, Systems & Applications for Disaster Risk Reduction in Smart Computing (DRRSC2019) in conjunction with the 6th IEEE International Conference on Big Data and Smart Computing (BigComp 2019), 2019.2.
 230. Kazuto Sasai, Takuya Hoshino, Ryota Fukutani, Tetsuo Kinoshita, “Collaboration mechanism between human administrators and agent-oriented network management systems,” Proc. of the First International Workshop on Practical Issues, Systems & Applications for Disaster Risk Reduction in Smart Computing (DRRSC2019) in conjunction with the 6th IEEE International Conference on Big Data and Smart Computing (BigComp 2019), 2019.2.

招待講演等

1. 木下哲男, "エージェントテクノロジーとその応用", ネットワークソフトウェア時限研究会, 電子情報通信学会 1997.
2. 木下哲男, "やわらかい分散システムを支えるソフトウェア・アーキテクチャ", 知能ソフトウェア研究会, 信学技報 KBSE99-18, pp.33-40, 電子情報通信学会 1999.8.
3. 木下哲男, "東北地域における I T S の現状と将来", (基調講演) I T S フォーラム仙台, 道路・交通・車両インテリジェント化推進協議会(VERTIS), 2000.1.
4. 木下哲男, "東北地域の I T S にむけて", (基調講演) I T S に係るシステムアーキテクチャセミナー／仙台, ITS Japan (VERTIS), 2001.7.
5. Tetsuo Kinoshita, "Personal View of Agent Applications in Business", (Invited Speech) 22nd FIPA Meeting, Foundation for Intelligent and Physical Agents (FIPA), 2001.7.
6. Tetsuo Kinoshita, "Agent-based Middleware for Next Generation Network System", (Keynote Speech) Proc. 4th Int. Conf. on Computer and Information Technology (ICCIT2001), pp.321-325, IEEE, 2001.12.
7. 木下哲男, "東北地域 ITS への期待", 特別講演会「雪国の ITS」, 2003 年総合大会 基礎・境界ソサイエティ ITS 研究会特別企画, 電子情報通信学会 2003.3.
8. Tetsuo Kinoshita, "Creating New Facilities to Make Use of Social Intelligence", Proc. 2005 NEC Technology Forum -Symbiotic Computing for Ubiquitous Information Society-, NEC Corp., pp.307-320, 2005.3.
9. 木下哲男, "ソーシャルウェア", 情報処理学会創立 45 周年記念イベント企画: 特別セッション「Symbiotic Computing シンポジウム」, 情報処理学会 2006.3.
10. Tetsuo Kinoshita, "Agent-Based Active Information Resource and Its Applications," S.Kikuchi, S.Sachdeva, and S.Bhala (Eds.): DNIS2010, LNCS 5999, pp.143-156, 2010.3.
11. Tetsuo Kinoshita, Gen Kitagata, Hideyuki Takahashi, Kazuto Sasai, Khamisi Kalegele, "A Knowledge-based Network Management System Using Active Information Resources," Proc. the 1st International Symposium on Advanced and Applied Convergence (ISAAC 2013), 2013.11.

12. 木下哲男, "災害情報を迅速に伝達するための放送・通信連携基盤技術の研究開発," 情報処理学会第 75 回全国大会・イベント企画「災害に強い情報通信ネットワークの実現に向けて」, 講演 5, 情報処理学会 2013.3.
13. 木下哲男, "発展型システムのデザイン", 京都大学・学術情報メディアセンターセミナー「ネットワークと知識処理」, 2013.11.
14. 木下哲男, "エージェントで創る利用者指向ネットワーク," モバイルネットワークとアプリケーション研究会 (MoNA), 信学技報 MoNA p.75, 電子情報通信学会 2014.9.

国内会議議事録

1. 木下哲男, "フレームモデルに基づく知識ベースシステム", 情処研報, 知識工学と人工知能研究会, 42-7, pp.49-56, 1985.
2. 木下哲男, 三樹弘之, 棟安実治, "多階層知識獲得支援モデル", 情処学会, 人工知能システムの枠組みシンポジウム論文集, pp.141-150, 1987.
3. 木下哲男, 菅原研次, 白鳥則郎, "コンピュータコミュニケーションシステムの知識型設計支援について", 情処研報, マルチメディア通信と分散処理研究会, DPS37-9, 1989. (平成元年度研究賞)
4. 菅原研次, 福島学, 木下哲男, 白鳥則郎, "分散システムの機能要求定義", 情処研報, マルチメディア通信と分散処理研究会, DPS41-5, 1989.
5. 木下哲男, "設計型タスクにおける人間の支援", 情処研報, 知識工学と人工知能研究会, 65-1-1-5, pp.11-12, 1989.
6. 木下哲男, 菅原研次, 白鳥則郎, "コンピュータコミュニケーションシステム設計における初期要求知識獲得について", 情処研報, マルチメディア通信と分散処理研究会, DPS42-2, 1989.
7. 木下哲男, 菅原研次, 白鳥則郎, "マンマシンインタフェース設計のための知識モデル", 信学技報, オフィスシステム研究会, OS89-22, pp.31-36, 1989.
8. 木下哲男, 菅原研次, 白鳥則郎, "知識モデルを用いたユーザインタフェース構成法について", テレビジョン学技報, Vol.14, No.15, pp.19-24, 1990.
9. Kinoshita T., "On the Customization of User Interface based on User Model", Proc. 6th Symp. Human Interface, Soc. of Inst. Contr. Eng., pp.67-70, 1990.
10. 木下哲男, "要求知識獲得に関する一検討", 人工知能学会, 第 3 回全大,

12-4, pp.715-718, 1989.

11. 木下哲男, "設計プランの概念に基づく設計過程の形式化の検討", 人工知能学会, 第3回全大, 11-33, pp.653-656, 1989.
12. 木下哲男, 菅原研次, 白鳥則郎, "コンピュータコミュニケーションシステム設計における概念設計知識モデルについて", 情処研報, マルチメディア通信と分散処理研究会, DPS45-1, 1990.
13. 岩根典之, 木下哲男, "インタラクティブな設計知識獲得支援に関する考察", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI91-6, pp.39-44, 1991.
14. 城風敏彦, 岩根典之, 木下哲男, "設計事例を用いた通信インタフェースの合成", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI91-63, pp.49-56, 1991.
15. 福島学, 浮貝雅裕, 木下哲男, 菅原研次, "ネットワーク型演習支援システムにおける教材の利用について", 情処研報, マルチメディア通信と分散処理研究会, DPS50-15, pp.111-117, 1991.
16. 福島学, 浮貝雅裕, 木下哲男, 菅原研次, "ネットワーク型教育支援システムの遠隔教育への適用に関する一考察", 情処学会, B-ISDN 時代におけるマルチメディア通信と分散処理シンポジウム予稿, pp.25-35, 1991.
17. 立石雅彦, 木下哲男, "特長マップと多層パーセプトロンを組み合わせた手書き文字認識モデル", 信学技報, ニューロコンピューティング研究会, NC91-84, pp.13-20, 1992.
18. 木下哲男, "コンピュータコミュニケーションシステム設計の高度化に向けて", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI92-27, pp.31-32, 1992.
19. 木下哲男, 菅原研次, 白鳥則郎, "分散システム設計における設計知識の表現と利用", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI92-64, pp.17-23, 1992.
20. 菅沼拓夫, 菅原研次, 木下哲男, 白鳥則郎, "応用指向プロトコルの知識型設計方法について", 情処研報, マルチメディア通信と分散処理研究会, DPS61-18, pp.131-138, 1993.
21. 岩根典之, 城風敏彦, 木下哲男, "インタフェースソフトウェアの部品化とその知識表現モデル", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI93-26, pp.9-15, 1993.
22. 渡辺博之, 菅沼拓夫, 菅原研次, 木下哲男, 白鳥則郎, "応用層プロトコル設計のためのドメイン分析とその知識表現", 信学技報, 人工知能と知識処理, AI93-27, pp.17-24, 1993.
23. 菅沼拓夫, 渡辺博之, 菅原研次, 木下哲男, 白鳥則郎, "応用層プロトコルの

- 知識型設計支援システムについて", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI93-47, pp.9-16, 1993.
24. 木下哲男, "知識型設計支援における知識リフォーメーション", 情処学会, 知識リフォーメーションシンポジウム論文集, pp.39-48, 1993.
 25. 佐々木寛, 城風敏彦, 岩根典之, 木下哲男, "DAI的手法による文字切り出し方式の一検討", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI93-79, pp.57-64, 1994.
 26. 菅原研次, 木下哲男, 白鳥則郎, "やわらかいシステムの形式化に関する一考察", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI93-84, pp.33-40, 1994.
 27. 岩根典之, 木下哲男, "インタフェースソフトウェアの部品化と再利用の一手法", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI94-21, pp.17-24, 1994.
 28. 菅沼拓夫, 渡辺博之, 菅原研次, 木下哲男, 白鳥則郎, "事例ベース検索を用いた知的仕様記述エディタと通信ソフトウェア設計への適用", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI94-25, pp.17-24, 1994.
 29. 木下哲男, 菅原研次, 白鳥則郎, "やわらかいシステムの知識型設計支援について", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI94-22, pp.25-32, 1994.
 30. 木下哲男, "知識型設計支援パラダイムとその進化", 2010年マルチメディア通信と高速・知能・分散・協調コンピューティングシンポジウム, 情報処理学会, pp.53-58, 1994.
 31. 奥村晃, 木下哲男, "情報検索用シソーラスの自己組織化について", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI94-47, pp.17-22, 1994.
 32. 岩根典之, 木下哲男, "インタフェースソフトウェア部品の再利用モデル", 情処研報, ソフトウェア工学 103-8, pp.57-64, 1995.
 33. 岩根典之, 木下哲男, "インタフェースソフトウェアの部品の再利用のための知識ベース化", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI94-72, pp.57-64, 1995.
 34. 佐々木寛, 羽生田博美, 木下哲男, "単語表記情報に基づく情報検索向き単語関係の抽出", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI95-7, pp.9-16, 1995.
 35. 福本淳一, 小松英二, 木下哲男, "マルチエージェントによる頑健な自然言語処理方式の提案", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI95-9, pp.23-28, 1995.
 36. 藤田茂, 菅原研次, 木下哲男, 白鳥則郎, "エージェントモデルに基づく分散システムの構築法", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI95-12,

pp.45-52, 1995.

37. 城風敏彦, 羽生田博美, 木下哲男, "統計的シソーラスを用いた分散型ネットワークニュース検索システム", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI95-24, pp.15-22, 1995.
38. 小松英二, 福本淳一, 木下哲男, "マルチエージェントによる頑健な自然言語処理の協調方式", 情処研報, 自然言語処理研究会, 109-8, pp.55-61, 1995.
39. 木下哲男, "エージェントテクノロジーの応用とその課題", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI95-40, pp.41-47, 1995.
40. 藤田茂, 菅原研次, 木下哲男, 白鳥則郎, "エージェント化のためのプログラム言語 ADIPS/L と実行環境の実装", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI95-62, pp.1-8, 1996.
41. 藤田茂, 菅原研次, 木下哲男, 白鳥則郎, "エージェント化言語 ADIPS/L による分散アプリケーションの実現例", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI96-6, pp.39-46, 1996.
42. 原英樹, 加瀬博人, 菅原研次, 木下哲男, "エージェントモデルに基づく能動的プログラム部品の実現法", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI96-7, pp.47-54, 1996.
43. 斎藤俊, 内海博昭, 菅原研次, 木下哲男, 白鳥則郎, "ADIPS フレームワークに基づくやわらかいビデオ会議システムの構築", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI96-9/OFS96-17, pp.7-14, 1996.
44. 嵯峨毅, 菅原研次, 木下哲男, 白鳥則郎, "エージェントを用いたサイバーオフィスの構築に向けて", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI96-11/OFS96-19, pp.23-30, 1996.
45. 菅原研次, 木下哲男, 白鳥則郎, "やわらかいネットワークと人間-エージェント共生空間", 情処研報, マルチメディア通信と分散処理研究会 76-19, pp.109-114, 1996.
46. 白鳥則郎, 木下哲男, 菅原研次, "人間-エージェント共生空間におけるネットワークリアリティ", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI96-25, pp.25-30, 1996.
47. 白鳥則郎, 木下哲男, 菅原研次, "やわらかいネットワークに基づく人間-エージェント共生空間", 信学技報, 情報ネットワーク研究会, IN96-119/OFS96-57, pp.75-82, 1997.
48. 今野将, 原英樹, 菅原研次, 木下哲男, 白鳥則郎, "オフィス環境支援のため

- の人間-エージェント共生空間", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI96-39, pp.69-76, 1997.
49. 勝倉真, 菅沼拓夫, 菅原研次, 木下哲男, 白鳥則郎, "やわらかいビデオ会議システムの協調プロトコルの設計と実装", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI96-40, pp.77-84, 1997.
 50. 菅原研次, 木下哲男, 白鳥則郎, "拡張現実空間の構築に向けて", 情処研報, マルチメディア通信と分散処理研究会 82-1, pp.1-6, 1997.
 51. 藤田茂, 嵯峨毅, 菅原研次, 木下哲男, 白鳥則郎, "ADIPS フレームワークを用いたエージェント指向システムの実装", 情処研報, マルチメディア通信と分散処理研究会 82-2, pp.7-12, 1997.
 52. 唐橋拓史, 勝倉真, 菅沼拓夫, 菅原研次, 木下哲男, 白鳥則郎, "やわらかいネットワークの開発とビデオ会議への応用", 情処研報, マルチメディア通信と分散処理研究会 82-5, pp.1-6, 1997.
 53. 今野将, 原英樹, 藤田茂, 菅沼拓夫, 菅原研次, 木下哲男, 白鳥則郎, "拡張現実空間概念に基づくオフィスワーク環境の試作", 情処研報, マルチメディア通信と分散処理研究会 82-4, pp.19-24, 1997.
 54. 加藤貴司, 唐橋拓史, 木下哲男, 白鳥則郎, "心的状態に基づくエージェントコミュニケーションとその機構", 情処研報, マルチメディア通信と分散処理研究会 82-10, pp.51-56, 1997.
 55. 杉山達彦, 木下哲男, 白鳥則郎, "ビジュアルプログラミングによる3次元オブジェクトの動作スクリプトの設計と実装", 情処研報, マルチメディア通信と分散処理研究会 82-11, pp.57-62, 1997.
 56. 安部倫子, 徳田佳一, 木下哲男, 白鳥則郎, "マルチメディア教材作成支援における要求記述モデル", 信学技報, 教育工学研究会, ET97-20, pp.41-48, 1997.
 57. 木下哲男, "エージェントテクノロジーとその応用" (招待講演), 信学会, ネットワークソフトウェア時限研究会, 1997.
 58. 木下哲男, 菅原研次, 白鳥則郎, "エージェント指向システム設計の支援手法", 信学技報, 人工知能と知識処理/オフィスシステム研究会, AI97-15/OFS97-17, pp.25-31, 1997.
 59. 今野将, 高橋誠康, 原英樹, 菅原研次, 木下哲男, 白鳥則郎, "サイバーオフィスにおけるエージェントのビューモデルについて", 信学技報, 人工知能と知識処理/オフィスシステム研究会, AI97-21/OFS97-23, pp.71-78, 1997.

60. 藤田茂, 原英樹, 菅原研次, 木下哲男, 白鳥則郎, "エージェント指向システム構築のフレームワーク: ADIPS", 信学技報, 情報ネットワーク研究会, IN97-98/SSE97-105/CS97-96, pp.1-6, 1997.
61. 河辺岳人, 木下哲男, 白鳥則郎, "実装言語に依存しない協調プロトコル実装のためのプラットフォーム", 信学技報, 情報ネットワーク研究会, IN97-69/SSE97-76/CS97-67, pp.1-6, 1997.
62. 勝倉真, 唐橋拓史, 菅沼拓夫, 菅原研次, 木下哲男, 白鳥則郎, "やわらかいビデオ会議システムのn者間協調プロトコル", 信学技報, 情報ネットワーク研究会, IN97-70/SSE97-77/CS97-68, pp.7-12, 1997.
63. 唐橋拓史, 勝倉真, 菅沼拓夫, 菅原研次, 木下哲男, 白鳥則郎, "やわらかいビデオ会議における利用者インタフェース", 信学技報, 情報ネットワーク研究会, IN97-71/SSE97-78/CS97-69, pp.13-18, 1997.
64. 加藤貴司, 木下哲男, 白鳥則郎, "心的状態に基づくエージェントの動作について", 信学技報, 情報ネットワーク研究会, IN97-74/SSE97-81/CS97-72, pp.33-38, 1997.
65. 杉山達彦, 木下哲男, 白鳥則郎, "研究活動支援のための人間-エージェント共生空間", 信学技報, 情報ネットワーク研究会, IN97-75/SSE97-82/CS97-73, pp.39-44, 1997.
66. 勝又誠, 杉山達彦, 木下哲男, 白鳥則郎, "研究活動支援における個人情報の蓄積・管理とその再利用法に関する考察", 信学技報, 情報ネットワーク研究会, IN97-76/SSE97-83/CS97-74, pp.45-50, 1997.
67. Suganuma T., Kinoshita T., Shiratori N., "Cooperation Protocol for Flexible Videoconference System based on Compromise Model", 信学技報, 情報ネットワーク研究会, IN97-139, pp.9-16, 1998.
68. 李成竺, 唐橋拓史, 菅沼拓夫, 木下哲男, 白鳥則郎, "やわらかいビデオ会議におけるエージェント領域知識の構成に関する一考察", 信学技報, 人工知能と知識処理/知能ソフトウェア研究会, AI97-82/KBSE97-41, pp.57-64, 1998.
69. 高橋誠康, 藤田茂, 原英樹, 菅原研次, 木下哲男, 白鳥則郎, "エージェント指向分散システム開発支援環境の設計", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI98-2, pp.9-14, 1998.
70. 北形元, 関場治朗, 菅沼拓夫, 木下哲男, 白鳥則郎, "エージェントを用いた非同期メッセージングシステムの提案と設計・実装", 信学技報, 情報ネットワーク研究会, IN98-32, pp.63-70, 1998.

71. 木原英人, 木下哲男, 白鳥則郎, "エージェントを用いた WWW 情報検索システム", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI98-4, pp.23-28, 1998.
72. 周廣顯, 木下哲男, 白鳥則郎, "エージェントによる食材購入支援システムの検討", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI98-5, pp.29-36, 1998.
73. 今野将, 原英樹, 藤田茂, 菅原研次, 木下哲男, 白鳥則郎, "人間-エージェント共生空間の試作", 情処研報, マルチメディア通信と分散処理研究会 89-1, pp.1-6, 1998.
74. 分根享, 原英樹, 藤田茂, 菅原研次, 木下哲男, 白鳥則郎, "プロダクションモデルを利用した ADIPS エージェント記述言語の拡張", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI98-22, pp.9-14, 1998.
75. 加藤貴司, 木下哲男, 白鳥則郎, "心的状態を用いたエージェントの集団形成について", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI98-24, pp.23-30, 1998.
76. 北形元, 関場治朗, 菅沼拓夫, 木下哲男, 白鳥則郎, "やわらかいメッセージングシステムにおける適応形サービス構成機能", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI98-31, pp.77-84, 1998.
77. 杉山達彦, 木下哲男, 白鳥則郎, 菅原研次, "仮想的活動空間を支えるソフトウェアの構成について ~ソーシャルウェアアーキテクチャの提案~, 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI98-32, pp.85-92, 1998.
78. 原英樹, 高橋誠康, 藤田茂, 菅原研次, 木下哲男, 白鳥則郎, "設計知識の獲得と再利用の支援のためのエージェント指向分散システム開発環境について", 信学技報, 知能ソフトウェア研究会, KBSE98-11, pp.9-16, 1998.
79. 杉山達彦, 木下哲男, 白鳥則郎, "ソーシャルウェアにおけるエージェント間協調プロトコル", 信学技報, 情報ネットワーク研究会, IN98-64, pp.69-74, 1998.
80. 勝又誠, 杉山達彦, 木下哲男, 白鳥則郎, "研究活動支援システムにおける研究情報の蓄積機構", 信学技報, 情報ネットワーク研究会, IN98-65, pp.75-80, 1998.
81. 伊澤謙一, 木下哲男, 白鳥則郎, "UI アーキテクチャ設計記法 TIO に基づく UI アーキテクチャ設計支援の検討", 信学技報, 情報ネットワーク研究会, IN98-70, pp.1-6, 1998.
82. 石山啓太郎, 木下哲男, 白鳥則郎, "インタラクション設計記述法 TID に基づくユーザインタフェース設計仕様分析手法の検討", 信学技報, 情報ネットワーク研究会, IN98-71, pp.7-12, 1998.

83. 羽賀太, 菅沼拓夫, 木下哲男, 白鳥則郎, "エージェントを用いたやわらかいアプリケーションゲートウェイの設計", 信学技報, 情報ネットワーク研究会, IN98-74, pp.25-30, 1998.
84. 唐橋拓史, 菅沼拓夫, 木下哲男, 白鳥則郎, "やわらかいビデオ会議システムにおけるエージェントの協調戦略知識の構成", 情報ネットワーク研究会, IN98-75, pp.31-36, 1998.
85. 阿部文武, 唐橋拓史, 菅沼拓夫, 木下哲男, 白鳥則郎, "やわらかいビデオ会議システムにおける適応型表示領域管理の設計", 信学技報, 情報ネットワーク研究会, IN98-76, pp.37-42, 1998.
86. 加藤貴司, 木下哲男, 白鳥則郎, "心的状態を用いたエージェントの集団形成の機構について", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI98-44, pp.29-36, 1998.
87. 藤田茂, 原英樹, 菅原研次, 木下哲男, 白鳥則郎, "協調作業支援を目的としたエージェントの知識処理機構の設計", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI98-49, pp.71-76, 1998.
88. 伊澤謙一, 木下哲男, 白鳥則郎, "タスク指向ユーザインタフェースアーキテクチャの設計支援環境の検討", 情処研報, ヒューマンインタフェース研究会 81-9, pp.49-54, 1998.
89. 石山啓太郎, 木下哲男, 白鳥則郎, "ユーザインタフェース設計におけるインタラクション仕様分析手法の提案", 情処研報, ヒューマンインタフェース研究会 81-10, pp.55-60, 1998.
90. 杉浦茂樹, 宗森純, 木下哲男, 白鳥則郎, "発想法における直感的な分類作業に対して参加者の知識量のばらつきが及ぼす影響の評価・分析法", 情処研報, グループウェア研究会 31-5, pp.25-30, 1998.
91. 藤田茂, 菅原研次, 木下哲男, 白鳥則郎, "人間-エージェント共生空間での利用を目的としたエージェント間協調プロトコル実現方式", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI98-72, pp.25-30, 1999.
92. 原英樹, 藤田茂, 菅原研次, 木下哲男, 白鳥則郎, "エージェント指向の部品再利用方式の提案", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI98-79/KBSE98-49, pp.23-30, 1999.
93. 藤田茂, 菅原研次, 木下哲男, 白鳥則郎, "分散システムのエージェント化プログラム言語の提案", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI98-80/KBSE98-50, pp.31-36, 1999.
94. 北形元, 関場治朗, 菅沼拓夫, 木下哲男, 白鳥則郎, "やわらかい非同期メッ

- セージングシステム FAMES におけるエージェント指向配送制御機構", マルチメディア, 分散, 協調とモバイルシンポジウム(DICOMO'99), 情報処理学会, pp.601-606, 1999.
95. 大沼義孝, 北形元, 菅沼拓夫, 木下哲男, 白鳥則郎, "ユーザエージェントによる個人のスケジュール獲得支援", 情処研報, マルチメディア通信と分散処理研究会 94-1, pp.1-6, 1999.
 96. 矢野昇, 杉山達彦, 木下哲男, 白鳥則郎, "ネットワークコミュニティにおける参加者の相互関係の獲得と利用", 情処研報, マルチメディア通信と分散処理研究会 94-2, pp.7-12, 1999.
 97. 仲澤誠志, 杉山達彦, 木下哲男, 白鳥則郎, "利用者特性を考慮したディレクトリサービスの提案", 情処研報, マルチメディア通信と分散処理研究会 94-3, pp.13-18, 1999.
 98. 野口進裕, 木下哲男, 白鳥則郎, "学术论文の引用関係に基づく特徴量の抽出手法", 情処研報, マルチメディア通信と分散処理研究会 94-12, pp.65-69, 1999.
 99. 関場治朗, 今野勝之, 菅沼拓夫, 木下哲男, 白鳥則郎, "ADIPS Framework に基づく Java Beans のエージェント化手法", 情処研報, マルチメディア通信と分散処理研究会 94-18, pp.97-102, 1999.
 100. 斎藤武夫, Glenn Mansfield, 木下哲男, 白鳥則郎, "分散環境におけるアプリケーション運用支援システム", 情処研報, マルチメディア通信と分散処理研究会 94-27, pp.149-154, 1999.
 101. 木下哲男, 杉浦茂樹, 菅沼拓夫, 菅原研次, 白鳥則郎, "Evolutional Flexible Network", 情処研報, マルチメディア通信と分散処理研究会 94-26, pp.143-148, 1999.
 102. 関場治朗, 菅沼拓夫, 木下哲男, 白鳥則郎, "利用者要求に基づくコンポーネントウェアの配信・合成法", 信学技報, 知能ソフトウェア研究会, KBSE99-15, pp.9-15, 1999.
 103. 岩根典之, 木下哲男, "GUI 設計における知識の共有・再利用のためのオントロジー構築支援について", 信学技報, 知能ソフトウェア研究会, KBSE99-19, pp.41-48, 1999.
 104. 木下哲男, "やわらかい分散システムを支えるソフトウェアアーキテクチャ"(招待講演), 信学技報, 知能ソフトウェア研究会, KBSE99-18, pp.33-40, 1999.
 105. 菅沼拓夫, 越智大介, 木下哲男, 白鳥則郎, "ADIPS フレームワークにお

- けるエージェント間競合発見手法とその応用", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI99-42, pp.7-14, 1999.
106. 加藤貴司, 木下哲男, 白鳥則郎, "エージェントの集団形成機構とその動作特性について", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI99-43, pp.15-22, 1999.
 107. 藤田茂, 菅原研次, 木下哲男, 白鳥則郎, "ADIPS フレームワークにおける Java オブジェクトのエージェント化実現方式", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI99-41, pp.1-6, 1999.
 108. 木下哲男, "分散情報資源活用の一手法 ～能動的情報資源の設計～", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI99-54, pp.13-19, 1999.
 109. 仲澤誠志, 杉山達彦, 木下哲男, 白鳥則郎, "WWW 利用者特性を反映したディレクトリサービスに関する一考察", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI99-97, pp.57-64, 2000.
 110. 金子正和, 斎藤武夫, Glenn Mansfield, 木下哲男, 白鳥則郎, "ネットワーク動作情報の生成管理手法", 情処研報, マルチメディア通信と分散処理研究会 97-8, pp.43-48, 2000.
 111. 杉山達彦, 木下哲男, 白鳥則郎, "研究活動における参加者活動特性の獲得と利用", 情処研報, グループウェア研究会 36-10, pp.55-60, 2000.
 112. 矢野昇, 杉山達彦, 木下哲男, 白鳥則郎, "相互関係を利用した取引相手情報の獲得支援", 情処研報, グループウェア研究会 36-7, pp.37-42, 2000.
 113. 野口進祐, 木下哲男, 白鳥則郎, "参照情報を利用した文書特微量抽出手法", 情処研報, グループウェア研究会 36-18, pp.103-108, 2000.
 114. 菅沼拓夫, 木下哲男, 白鳥則郎, "動的ネットワークングにおけるやわらかい経路制御機能の提案", 信学技報, 交換システム研究会, SSE2000-29, pp.43-48, 2000.
 115. 杉浦茂樹, 木下哲男, 白鳥則郎, "収束的発想法における直感的な分類作業に参加者の知識分布が及ぼす影響の評価・分析法", マルチメディア, 分散, 協調とモバイルシンポジウム(DICOMO2000), 情報処理学会, pp.253-258, 2000.
 116. 藤田茂, 菅原研次, 木下哲男, 白鳥則郎, "動的ネットワークング構築を目的としたマルチエージェントフレームワークの設計", マルチメディア, 分散, 協調とモバイルシンポジウム(DICOMO2000), 情報処理学会, pp.85-90, 2000.
 117. 加藤貴司, 木下哲男, 白鳥則郎, "マルチエージェントの集団形成とその動

- 作特性", マルチメディア, 分散, 協調とモバイルシンポジウム (DICOMO2000), 情報処理学会, pp.79-84, 2000.
118. 木下哲男, "「エージェントを学ぶ」から「エージェントで学ぶ」へ", 人工知能学会 2000 年度全国大会, 特別セッション, pp.56-57, 2000.
 119. 今野将, 菅沼拓夫, 菅原研次, 木下哲男, 白鳥則郎, "動的ネットワークキングのためのエージェントを用いた経路制御方式", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI2000-32, pp.1-8, 2000.
 120. 加藤貴司, 木下哲男, 白鳥則郎, "Loose Coalition に基づくマルチエージェントの動作特性", ソフトウェアエージェントとその応用特集ワークショップ(SAA2000), 電子情報通信学会, pp.35-42, 2000.
 121. 北形元, 菅沼拓夫, 木下哲男, 白鳥則郎, "FAMES: エージェントに基づくやわらかい非同期メッセージングシステムの設計と実装", ソフトウェアエージェントとその応用特集ワークショップ(SAA2000), 電子情報通信学会, pp.17-26, 2000.
 122. 原英樹, 今野将, 菅原研次, 木下哲男, "ソフトウェアエージェント開発教育用システム TAF の設計と実装", ソフトウェアエージェントとその応用特集ワークショップ(SAA2000), 電子情報通信学会, pp.183-190, 2000.
 123. 越智大輔, 北形元, 菅沼拓夫, 木下哲男, 白鳥則郎 "動的最適化多重経路通信機構による適応的ルーティングの提案", インターネットコンファレンス 2000, 日本インターネット協会/ソフトウェア科学会, pp.85-94, 2000.
 124. 今野将, 菅原研次, 菅沼拓夫, 木下哲男, 白鳥則郎, "マルチエージェントシステムを用いた利用者指向コネクションの実現方式", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI2000-42, pp.7-12, 2001.
 125. 原英樹, 菅原研次, 木下哲男, "ソフトウェアエージェント開発トレーニング用システム TAF の開発と評価", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI2000-43, pp.13-18, 2001.
 126. 古瀬廣博, 林克之, 吉野直子, 目黒也智, 木下哲男, 木原英人, 鶴川義弘, "BioMetasearch - 生物資源系メタ検索インタフェースの実装", 情処研報, コンピュータと教育研究会 59-5, pp.33-38, 2001.
 127. 打矢隆弘, 菅沼拓夫, 木下哲男, 白鳥則郎, "エージェントフレームワークにおけるリポジトリ機構の設計と実装", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI2001-17, pp.1-8, 2001.
 128. 木下哲男, 菅原研次, 白鳥則郎, "動的ネットワークキング: アーキテクチャ

- とプロトタイプシステム", 信学技報, 新世代ネットワークミドルウェアと分散コンピューティング研究会, NGN2001-8, pp.49-56, 2001.
129. 今野将, 原英樹, 木下哲男, 菅原研次, "TAF を用いたソフトウェアエージェント開発教育", 情報処理教育研究集会講演論文集, pp.221-224, 文部科学省, 2001.
130. 今野将, 北形元, 菅沼拓夫, 木下哲男, 菅原研次, "マルチエージェントシステムを用いたアプリケーション間接続の動的構成", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI2001-30, pp.39-46, 2001.
131. 佐伯豊, 木下哲男, "安全な結合を可能とするソフトウェアモジュールの設計手法", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI2001-31, pp.47-54, 2001.
132. 北形元, 菅沼拓夫, 木下哲男, 白鳥則郎, "動的ネットワークングアーキテクチャにおける応用の一例: アプリケーション指向フロー制御システムの提案", マルチメディア通信と分散処理ワークショップ, 情報処理学会, pp.103-108, 2001.
133. Suganuma T., Kitagata G., Kinoshita T., Sugawara K., Shiratori N., "Dynamic Networking: Architecture and Agent-based Design of Flexible Network Layer", マルチメディア通信と分散処理ワークショップ, 情報処理学会, pp.145-150, 2001.
134. 加藤貴司, 木下哲男, 白鳥則郎, "主観的協調関係に基づくマルチエージェントの振舞いについて", 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI2001-42, pp.63-70, 2001.
135. 阿部亨, 松澤悠樹, 木下哲男, "初期輪郭線から得られる事前知識を積極的に利用する動的輪郭モデル", 信学技報, 人間情報処理研究会, HIP2001-12, pp.63-68, 2001.
136. 原田耕治, 加藤貴司, 木下哲男, 白鳥則郎, "不完全及び遅延のある情報下でのマルチエージェント系の動的な大域特性", 信学技報 Vol.101, No.536, 人工知能と知識処理研究会, AI2001-81, pp.105-112, 2002.
137. 原田耕治, 加藤貴司, 木下哲男, 白鳥則郎, "進化型マルチエージェント系での遅延情報による動的適応過程の解析", 信学技報 非線形問題研究会, NLP2001-91, pp.45-52, 2002.
138. 原田耕治, 加藤貴司, 木下哲男, 白鳥則郎, "マルチエージェント系における遅延情報による適応進化", 第 57 回年次大会 日本物理学会講演概要集 第 2 分冊 Vol.57, No.1, 日本物理学会, p.229, 2002.

139. 加藤貴司, 打矢隆弘, 原田耕治, 木下哲男, “主観的協調関係に基づくマルチエージェントの動作特性について”, 2002 年総合大会講演論文集, D-8-22, 電子情報通信学会, 2002.3.
140. 原田耕治, 加藤貴司, 木下哲男, 白鳥則郎, "進化型マルチエージェント系での遅延情報による動的適応過程の解析", 2002 年総合大会講演論文集, D-8-26, 電子情報通信学会, 2002.3.
141. 中村直毅, 菅沼拓夫, 木下哲男, 白鳥則郎, "動的ネットワークにおけるメディア配送機能の設計", 情処研報, マルチメディア通信と分散処理研究会 108-11, pp.61-66, 2002.
142. 今井信太郎, 菅沼拓夫, 木下哲男, 白鳥則郎, "動的ネットワークにおけるビデオ会議システムの実装と評価", 「マルチメディア, 分散, 協調とモバイル」(DICOMO2002) シンポジウム予稿集, 情報処理学会, pp.13-16, 2002.
143. 菅沼拓夫, 今井信太郎, 木下哲男, 白鳥則郎, "ルール型マルチエージェントによるやわらかいビデオ会議システムの実装と評価", 人工知能学会研資, 知的教育システム研究会 SIG-IES-A202-07, pp.39-44, 2002.10.
144. Baoning Li, Toru Abe, Tetsuo Kinoshita, "An Experimental Implementation of Agent-based Active Information Resource", 人工知能学会研資, 知的教育システム研究会 SIG-IES-A202-08, pp.45-50, 2002.10.
145. 打矢隆弘, 菅沼拓夫, 木下哲男, 白鳥則郎, "リポジトリ型エージェントフレームワークを用いたユーザ指向サービス実現の一手法", 人工知能学会研資, 知的教育システム研究会 SIG-IES-A202-09, pp.51-56, 2002.10.
146. 渡辺将一郎, 北形元, 菅沼拓夫, 木下哲男, 白鳥則郎, "動的ネットワークにおける流量制御システムの保守性と適用範囲の改良及び性能評価", 「マルチメディア通信と分散処理ワークショップ」予稿集, 情報処理学会, pp.45-50, 2002.10.
147. 高橋晶子, 菅沼拓夫, 木下哲男, 白鳥則郎, "やわらかいネットワーク層におけるメディアエレメントエージェントの設計", 「マルチメディア通信と分散処理ワークショップ」予稿集, 情報処理学会, pp.183-188, 2002.10.
148. 酒井琢夫, 菅沼拓夫, 木下哲男, 白鳥則郎, "ネットワークミドルウェアの運用支援システムの設計", 情処研報, マルチメディア通信と分散処理研究会 110-16, pp.91-96, 2002.11.

149. Takuo Suganuma, Shintaro Imai, Tetsuo Kinoshita, Norio Shiratori, "A QoS Control Mechanism Using Knowledge-based Multiagent Framework", Proc. JAWS2002, pp.38-48, JAWS02/IEICE, 2002.
150. 武田敦志, 北形元, 菅沼拓夫, 木下哲男, 白鳥則郎, "やわらかいビデオ会議システムにおける効果的な QoS 制御", Proc. JAWS2002, pp.49-60, JAWS02/IEICE, 2002.
151. 今野将, 北形元, 菅沼拓夫, 菅原研次, 木下哲男, "やわらかいコネクション制御のためのエージェント型ミドルウェアの設計手法", Proc. JAWS2002, pp.61-70, JAWS02/IEICE, 2002.
152. 打矢隆弘, 菅沼拓夫, 木下哲男, 白鳥則郎, "リポジトリ型エージェントフレームワークを用いたユーザ指向サービスの調整機構", Proc. JAWS2002, pp.131-141, JAWS02/IEICE, 2002.
153. 今野将, 菅原研次, 木下哲男, "やわらかいネットワークの概念に基く利用者指向コネクション制御方式", 2003年電子情報通信学会総合大会, SD-1-2, 2003.3.
154. 打矢隆弘, 菅沼拓夫, 木下哲男, 白鳥則郎, "リポジトリ型エージェントフレームワークを用いたマルチエージェントの永続性の実現手法", 2003年電子情報通信学会総合大会, SD-1-4, 2003.3.
155. 高垣暁, 打矢隆弘, 阿部亨, 木下哲男, "リポジトリ型エージェントフレームワークにおける開発支援環境", 2003年電子情報通信学会総合大会, SD-1-5, 2003.3.
156. 伊藤厚, 阿部亨, 木下哲男, "能動的情報資源による知識共有手法", 2003年電子情報通信学会総合大会, SD-1-6, 2003.3.
157. 加藤真也, 今野将, 岩谷幸雄, 阿部亨, 木下哲男, "能動的情報資源によるネットワーク管理支援機構", 2003年電子情報通信学会総合大会, SD-1-7, 2003.3.
158. 谷口智哉 李保寧, 阿部亨, 木下哲男, "能動的情報資源の登録・管理機構", 2003年電子情報通信学会総合大会, SD-1-8, 2003.3.
159. 鈴木達也, 今野将, 阿部亨, 木下哲男, "サイバースオフィスにおける協調作業支援", 2003年電子情報通信学会総合大会, D-8-22, 2003.3.
160. 鈴木佑典, 阿部亨, 木下哲男, "コミュニティにおける情報・知識の共有支援", 2003年度電子情報通信学会総合大会, D-8-26, 2003.3.
161. 小池寛之, 阿部亨, 木下哲男, "能動的情報資源を用いた知識ベースの構築", 2003年電子情報通信学会総合大会, D-8-27 2003.3.

162. 佐伯豊, 岩谷幸雄, 今野将, 木下哲男, “出力カスタマイズ機能を備えた文献リスト作成のための Web データベースシステムの実現”, 2003 年電子情報通信学会総合大会, D-15-19, 2003.3.
163. 木下哲男, “東北地域 ITS への期待”, 特別講演会「雪国の ITS」, 2003 年総合大会 基礎・境界ソサイエティ ITS 研究会特別企画, 電子情報通信学会, 2003.3.
164. 中村直毅, 北形元, 菅沼拓夫, 木下哲男, 白鳥則郎, “やわらかいネットワーク層に基づくコミュニティ指向情報配送サービス”, 「マルチメディア, 分散, 協調とモバイル」 (DICOMO2003) シンポジウム予稿集, 情報処理学会, pp.437-440, 2003.
165. 原田耕治, 木下哲男, 白鳥則郎, “マルチエージェントパフォーマンス制御に於ける相転移の役割”, 信学技報 Vol.103, No.244, 人工知能と知識処理研究会, AI2003-22, pp.19-24, 2003.
166. 菅原研次, 木下哲男, 白鳥則郎, “ポスト・ユビキタス環境に向けて — 共生コンピューティング —”, 信学技報 Vol.103, No.244, 人工知能と知識処理研究会, AI2003-26, pp.43-46, 2003.
167. 打矢隆弘, 菅沼拓夫, 北形元, 木下哲男, 白鳥則郎, “動的ネットワークキングに基づくユビキタスコンピューティング環境の構成”, 信学技報 Vol.103, No.244, 人工知能と知識処理研究会, AI2003-28, pp.49-54, 2003.
168. 今野将, 加藤真也, 岩谷幸雄, 阿部亨, 木下哲男, “能動的情報資源の概念に基づくネットワーク管理支援システムの設計”, 情処研報, マルチメディア通信と分散処理研究会 110-16, pp.91-96, 2003.8.
169. 小池寛之, 今野将, 岩谷幸雄, 阿部亨, 木下哲男, “能動的情報資源を用いた知識ベース構築の設計手法”, 電気関係学会東北支部連合大会, 講演論文集, 2003.8.
170. 加藤真也, 今野将, 岩谷幸雄, 阿部亨, 木下哲男, “ネットワーク管理支援のための能動的情報資源の設計”, 電気関係学会東北支部連合大会, 講演論文集, 2003.8.
171. 佐々木典則, 岩谷幸雄, 阿部亨, 木下哲男, “マルチエージェントによる適応的画像処理手順の生成法”, 電気関係学会東北支部連合大会, 講演論文集, 2003.8.
172. 高木嗣治, 今野将, 阿部亨, 木下哲男, “能動的情報資源を用いたプログラムコンポーネントの再利用と結合手法の提案”, 電気関係学会東北支部連合大会, 講演論文集, 2003.8.

173. 今野将, 加藤真也, 岩谷幸雄, 阿部亨, 木下哲男, “能動的情報資源を用いたネットワーク管理支援システム”, 第2回科学技術フォーラム(FIT2003), 情報技術レターズ 2, LG-008, pp.135-137, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2003.9. (FIT論文賞)
174. 打矢隆弘, 原英樹, 高垣暁, 菅原研次, 木下哲男, “リポジトリ型エージェントフレームワークの開発と評価”, 第2回科学技術フォーラム(FIT2003), 情報技術レターズ 2, LG-009, pp.139-141, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2003.9.
175. 高垣暁, 打矢隆弘, 原英樹, 阿部亨, 木下哲男, “エージェントシステムのためのインタラクティブな開発支援環境”, 第2回科学技術フォーラム(FIT2003), 情報技術レターズ2, LG-010, pp.143-145, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2003.9.
176. 原田耕治, 木下哲男, 白鳥則郎, “マルチエージェントパフォーマンス制御における相転移の役割”, 第2回科学技術フォーラム(FIT2003), 情報技術レターズ2, LG-007, pp.131-133, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2003.9.
177. 今野将, 岩谷幸雄, 阿部亨, 菅原研次, 木下哲男, “ネットワーク管理者支援エージェント型ミドルウェアの設計”, 第2回科学技術フォーラム(FIT2003), 講演論文集 G-052, pp.379-381, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2003.9.
178. Akiko Takahashi, Takuo Suganuma, Tetsuo Kinoshita, “A Design of QoS-aware Multimedia Software Component based on Multiagent Framework”, 第2回科学技術フォーラム(FIT2003), 講演論文集 M-079, pp.201-203, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2003.9.
179. 蓬萊一朗, 岩谷幸雄, 阿部亨, 木下哲男, “WWWコンテンツの構成要素とレイアウト情報に基づく有用性評価”, 第2回科学技術フォーラム(FIT2003), 講演論文集 O-017, pp.503-504, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2003.9.
180. 伊藤厚, 今野将, 阿部亨, 木下哲男, “能動的情報資源による知識・情報共有手法”, 第2回科学技術フォーラム(FIT2003), 講演論文集 G-062, pp.401-402, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2003.9.
181. 小池寛之, 今野将, 岩谷幸雄, 阿部亨, 木下哲男, “能動的情報資源を用いた知識ベースの構築”, 第2回科学技術フォーラム(FIT2003), 講演論文集 G-022, pp.315-316, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2003.9.
182. 鈴木佑典, 岩谷幸雄, 阿部亨, 木下哲男, “電子的コミュニティにおける情

- 報・知識の共有支援機構”，第2回科学技術フォーラム(FIT2003)，講演論文集 B-042, pp.233-234, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2003.9.
183. 佐々木典則, 岩谷幸雄, 阿部亨, 木下哲男, “マルチエージェントシステムによる適応的な画像処理の実現”, 第2回科学技術フォーラム(FIT2003), 講演論文集 G-064, pp.405-406, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2003.9.
184. 高木嗣治, 今野将, 阿部亨, 木下哲男, “能動的情報資源を用いたプログラム部品の再利用”, 第2回科学技術フォーラム(FIT2003), 講演論文集 G-024, pp.319-320, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2003.9.
185. 佐伯豊, 今野将, 岩谷幸雄, 阿部亨, 木下哲男, “再利用指向文献管理Webシステム”, 第2回科学技術フォーラム(FIT2003), 講演論文集 K-050, pp.531-533, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2003.9.
186. 菅原研次, 木下哲男, 菅沼拓夫, 白鳥則郎, “共生コンピューティングに基づく次世代ユビキタス環境”, 情処研報, UBI 研究会 2003-UBI-2, pp.7-12, 2003.11.
187. 今野将, 加藤真也, 菅原聖, 岩谷幸雄, 阿部亨, 木下哲男, “能動的情報資源 (AIR) によるネットワーク管理支援システムの設計と試作”, 信学技報 AI2003-67, pp.25-30, 2004.1.
188. 北形元, 渡辺将一郎, 松島悠, 永井克幸, 長谷川大介, 木下哲男, 白鳥則郎, “アドホックネットワークにおけるエージェント型サービス構成システム: 井戸端 LAN”, 信学技報 AI2003-68, pp.31-36, 2004.1.
189. 打矢隆弘, 高垣暁, 原英樹, 阿部亨, 木下哲男, “エージェントシステムのインタラクティブ設計開発方法論”, 信学技報 AI2003-68, pp.31-36, 2004.1.
190. 高橋晶子, 菅沼拓夫, 木下哲男, “やわらかいネットワーク層におけるメディアエレメントエージェントの実装と評価”, 第66回全国大会講演論文集 3K-7, 情報処理学会, 2004.3.
191. 千葉祐, 小池寛之, 大原理恵, 石垣久四郎, 阿部亨, 木下哲男, “能動的情報資源を用いた学術情報の検索”, 2004年総合大会講演論文集 D-8-2, 電子情報通信学会, 2004.3.
192. 吉村智志, 菅原聖, 今野将, 岩谷幸雄, 阿部亨, 木下哲男, “状態情報エージェントによるネットワーク管理支援”, 2004年総合大会講演論文集 D-13-2, 電子情報通信学会, 2004.3.
193. 羽鳥秀明, 今野将, 岩谷幸雄, 阿部亨, 木下哲男, “ネットワーク運用・管理における知識管理手法”, 2004年総合大会講演論文集 D-13-3, 電子情報通

- 信学会, 2004.3.
194. 高木嗣治, 今野将, 阿部亨, 木下哲男, “活動履歴によるソースコードの再理解支援”, 2004 年総合大会講演論文集 D-13-4, 電子情報通信学会, 2004.3.
 195. 木下哲男, 千葉祐, 阿部亨, 三浦克央, “マルチエージェントシステムによる経路追跡問題”, 2004 年総合大会講演論文集 D-13-5, 電子情報通信学会, 2004.3.
 196. 村松孝俊, 阿部亨, 木下哲男, “エージェント化された動的輪郭モデルによる領域抽出”, 2004 年総合大会講演論文集 D-12-20, 電子情報通信学会, 2004.3.
 197. 佐々木典則, 阿部亨, 木下哲男, “マルチエージェントシステムによる情景解析システムの構成法”, 平成16年度電気関係学会東北支部連合大会, 講演論文集 2F20, 2004.8.
 198. 曾根秀昭, 菅沼拓夫, 木下哲男, “東北JGN 2 リサーチセンターにおける研究活動”, 平成16年度電気関係学会東北支部連合大会, 講演論文集 1F5, 2004.8.
 199. 羽鳥秀明, 今野将, 岩谷幸雄, 阿部亨, 木下哲男, “AIR-NMSにおけるネットワーク運用・管理知識の管理手法“, 第3回科学技術フォーラム FIT2004 情報技術レターズ3, LF-006, pp.91-93, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2004.9.
 200. 吉村智志, 今野将, 岩谷幸雄, 阿部亨, 木下哲男, “AIR-NMSにおける状態情報エージェントの設計“, 第3回科学技術フォーラム(FIT2004), 講演論文集 F-025, pp.269-270, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2004.9.
 201. 村松孝俊, 阿部亨, 木下哲男, “エージェントとして構成された動的輪郭モデルの協調による領域抽出”, 第3回科学技術フォーラム(FIT2004), 講演論文集 F-026, pp.271-273, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2004.9.
 202. 千葉祐, 阿部亨, 木下哲男, “能動的情報資源を用いた学術情報検索支援システムの設計”, 第3回科学技術フォーラム(FIT2004), 講演論文集 F-030, pp.283 -285, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2004.9.
 203. 吉村智志, 今野将, 岩谷幸雄, 阿部亨, 木下哲男, “AIR-NMSによる状態情報エージェントの設計“, 信学技報 NS2004-90/IN2004-49/CS2004-45, pp.27-30, 2004.9.
 204. 蓬萊一朗, 岩谷幸雄, 阿部亨, 木下哲男, “有用性評価のためのウェブページ構造の特徴分析法“, 第3回科学技術フォーラムFIT2004 情報技術レタ

- ーズ 3, LK-021, pp.307-308, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2004.9.
205. 松島悠, 北形元, 木下哲男, 白鳥則郎, “コミュニティ指向ネットワークミドルウェアにおけるグループ認証手法”, 信学技報 NS2004-111/IN2004-70/CS2004-66, pp.55-59, 2004.9
206. 今野将, 羽鳥秀明, 岩谷幸雄, 阿部亨, 木下哲男, “能動的情報資源を用いたネットワーク管理支援システムの設計と試作”, 情処研報, DSM 研究会 2004-DSM-35, pp.13-18, 2004.9.
207. 石田亨, 大沢英一, 大園忠親, 喜多一, 木下哲男, 柴田義孝, 新谷虎松, 菅原研次, 鈴木恵二, 中西英之, 松居啓之, 八槇博史, “スケールフリー社会のためのマルチエージェントアーキテクチャ”, Proc. JAWS2004, pp.6-13, JAWS04/IEICE・MACC・IPSJ・JSAI, 2004.10.
208. 今野将, 羽鳥秀明, 吉村智志, 岩谷幸雄, 阿部亨, 木下哲男, “能動的情報資源を用いた知識型ネットワーク管理支援機構の設計と試作”, Proc. JAWS2004, pp.165-172, JAWS04/IEICE・MACC・IPSJ・JSAI, 2004.10.
209. Akiko Takahashi, Takuo Suganuma, Toru Abe, Tetsuo Kinoshita, “Implementation and Evaluation of Multimedia Network Middleware based on Multiagent Framework”, Proc. JAWS2004, pp.173-180, JAWS04/IEICE・MACC・IPSJ・JSAI, 2004.10.
210. 打矢隆弘, 前村貴秀, 菅原研次, 木下哲男, “エージェントシステムのインタラクティブ開発環境”, Proc. JAWS2004, pp.447-454, JAWS04/IEICE・MACC・IPSJ・JSAI, 2004.10.
211. 打矢隆弘, 前村貴秀, 阿部亨, 菅原研次, 木下哲男, “エージェントシステム開発におけるインタラクティブ設計法とその支援環境”, マルチメディア通信と分散処理ワークショップ予稿集, pp.71-76, 情報処理学会, 2004.12.
212. 千葉祐, 阿部亨, 木下哲男, “能動的情報資源の概念を用いた学術情報利用支援システムのアーキテクチャ”, マルチメディア通信と分散処理ワークショップ予稿集, pp.257-262, 情報処理学会, 2004.12.
213. 上田浩, 岩谷幸雄, 阿部亨, 木下哲男, “セル・オートマトンによる HIV の多様性に関する一考察”, マルチメディア通信と分散処理ワークショップ予稿集, pp.341-346, 情報処理学会, 2004.12.
214. 千葉祐, ソウヤ, 李保宁, 阿部亨, 木下哲男, “マルチエージェントフレームワークに基づく学術情報検索システムのアーキテクチャ”, 信学技報, AI2004-70, pp.41-46, 2005.1.

215. 上田浩, 岩谷幸雄, 阿部亨, 木下哲男, "HIVの多様性を考慮したセル・オートマトンによるHIV感染モデル", 情報処理学会研究報告 数理モデル化と問題解決, 2005-MPS-53, pp.41-44, 2005.
216. 打矢隆弘, 前村貴秀, 阿部亨, 岩谷幸雄, 木下哲男, "マルチエージェントシステムのインタラクティブ開発方法の検討", 2005年総合大会講演論文集 D-8-3, 電子情報通信学会, 2005.3.
217. 吉永純也, 打矢隆弘, 阿部亨, 木下哲男, "セマンティックマッチング機構の検討", 2005年総合大会講演論文集 D-8-4, 電子情報通信学会, 2005.3.
218. 内田奈美, 今野将, 岩谷幸雄, 阿部亨, 木下哲男, "物理・論理構造の異なるネットワークにおける能動的管理法", 2005年総合大会講演論文集 D-8-8, 電子情報通信学会, 2005.3.
219. 山口傑, 佐々木典則, 阿部亨, 木下哲男, "マルチエージェントを用いた概略図による画像検索法", 2005年総合大会講演論文集 D-8-12, 電子情報通信学会, 2005.3.
220. 上田浩, 岩谷幸雄, 阿部亨, 木下哲男, "セル・オートマトンによる多様性を考慮した HIV-免疫系モデル", 2005年総合大会講演論文集 A-2-24, 電子情報通信学会, 2005.3.
221. 板橋吾一, 木下哲男, 富樫 敦, 野口 正一, "健康福祉サービスのためのエージェントシステム基盤の構築", 第 67 回全国大会講演論文集, 4J-4. 情報処理学会 2005.3.
222. 蓬萊一朗, 板橋吾一, 山本光璋, 布川博士, 木下哲男, 富樫敦, 野口正一, "分散環境における健康情報データベースシステムの構築", 第 67 回全国大会講演論文集, 6E-2, 情報処理学会 2005.03.
223. 羽鳥秀明, 阿部亨, 木下哲男, "能動的情報資源を用いた知識の構造化手", 平成 17 年度電気関係学会東北支部連合大会講演論文集, 2005.8.
224. [221] 小田倉聡司, 阿部亨, 木下哲男, "マルチカメラを用いた遮蔽に頑健な 3 次元形状計測手法", 平成17年度電気関係学会東北支部連合大会講演論文集, 2005.8.
225. Suoya, Baoning Li, Toru Abe, Tetsuo Kinoshita, "Utilization of User's Accumulated Knowledge about Academic", 平成17年度電気関係学会東北支部連合大会, 講演論文集, 2005.8.
226. 山口傑, 佐々木典則, 阿部亨, 木下哲男, "概略図による画像検索のためのマルチエージェント協調方式", 平成17年度電気関係学会東北支部連合大会講演論文集, 2005.8.

227. 今野将, 吉村智志, 岩谷幸雄, 阿部亨, 木下哲男, “能動的情報資源を用いた自律的なネットワーク監視システム”, 第4回科学技術フォーラム FIT2005 情報技術レターズ 4, LF-009, pp.111-114, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2005.9.
228. 打矢隆弘, 前村貴秀, 菅原研次, 木下哲男, “社会活動支援のためのマルチエージェント型発展システムの構成法”, 第4回科学技術フォーラム FIT2005 講演論文集, F-033, pp.261-262, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2005.9.
229. 千葉祐, ソウヤ, 李保宁, 阿部亨, 木下哲男, “学術情報を対象とした発展検索支援システム”, 第4回科学技術フォーラム(FIT2005), 講演論文集 F-034, pp.263 -265, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2005.9.
230. 上田 浩, 岩谷 幸雄, 阿部 亨, 木下 哲男, "多様性に基づく相互作用を考慮したセル・オートマトンによるHIV感染モデル," 第15回日本数理生物学会大会講演要旨集, 82, 2005.9.
231. 木下哲男, “InterSociety: ユビキタスネットワーク社会における知的協調・連携基盤の創造”, 第1回InterSocietyワークショップ, 社会情報学フェア2005, p.1, 電子情報通信学会/人工知能と知識処理研究専門委員会, 2005.9.
232. 藤田茂, 打矢隆弘, 今野将, 北形元, 原英樹, 菅沼拓夫, 木下哲男, 菅原研次, 白鳥則郎, “共生コンピューティング(1)-概念とモデル”, 第1回InterSocietyワークショップ, 社会情報学フェア2005, G-5, pp.16 -17, 電子情報通信学会/人工知能と知識処理研究専門委員会, 2005.9.
233. 菅沼拓夫, 打矢隆弘, 今野将, 北形元, 原英樹, 藤田茂, 木下哲男, 菅原研次, 白鳥則郎, “共生コンピューティング(2)-アーキテクチャと開発技術”, 第1回InterSocietyワークショップ, 社会情報学フェア2005, G-6, pp.18 -19, 電子情報通信学会/人工知能と知識処理研究専門委員会, 2005.9.
234. 宇田隆幸, 木下哲男, “地域情報を対象とした情報推薦システム”, 第1回InterSocietyワークショップ, 社会情報学フェア2005, G-7, pp.20 -21, 電子情報通信学会/人工知能と知識処理研究専門委員会, 2005.9.
235. 打矢隆弘, 前村貴秀, 木下哲男, “マルチエージェントに基づく発展型ソーシャルウェアの実現法”, 第1回InterSocietyワークショップ, 社会情報学フェア2005, P-3, p.24, 電子情報通信学会/人工知能と知識処理研究専門委員会, 2005.9.
236. 上田 浩, 岩谷 幸雄, 阿部 亨, 木下 哲男, "多様性に基づく相互作用を考

- 慮したセル・オートマトンによるHIV感染モデル," 第15回日本数理生物学会大会講演要旨集, 82, 2005.9.
237. 前村貴秀, 打矢隆弘, 木下哲男, "エージェントトリポジトリによるマルチエージェント組織の発展的再構成方式", 合同エージェントワークショップ&シンポジウムJAWS2005講演論文集, pp.145-152, 2005.11.
238. 打矢隆弘, 李 迪, 前村貴秀, 木下哲男, "ヘテロジニアスエージェントプラットフォームにおけるエージェント組織化手法", 合同エージェントワークショップ&シンポジウム JAWS2005 講演論文集, pp.153-160, 2005.11.
239. 高橋晶子, 菅沼拓夫, 阿部亨, 木下哲男, "QoS アウェアなエージェント組織のための動作特性モデル", 合同エージェントワークショップ&シンポジウム JAWS2005 講演論文集, pp.527-534, 2005.11.
240. 上田 浩, 岩谷 幸雄, 五十嵐 隆治, 木下 哲男, "実データを用いたネットワークトラヒックの自己相似性の検証," 第2回先端的ネットワーク&コンピューティングテクノロジーワークショップ講演論文集, B-3, 2005.10.
241. 長谷川 大介, 北形 元, 菅沼 拓夫, 木下 哲男, 白鳥 則郎, "多対多コミュニケーションのためのアプリケーションレベルマルチキャストツリー構成法," 第2回先端的ネットワーク&コンピューティングテクノロジーワークショップ講演論文集, A-3, 2005.10.
242. 羽鳥秀明, 阿部亨, 木下哲男, "能動的情報資源の概念を用いた知識検索支援システム", マルチメディア通信と分散処理ワークショップ論文集, pp.261-266, 2005.12.
243. 小田倉 聡司, 阿部 亨, 木下 哲男, "遮蔽に頑健な多眼ステレオ法," 電子情報通信学会技術研究報告, PRMU2005-134, pp.37-42, 2005.12.
244. 今野将, 小出和秀, 木下哲男, 菅原研次, 白鳥則郎, "安全・安心を『そっと』支える地域情報基盤の構成と見守り支援への応用," 2006年電子情報通信学会総合大会講演論文集, B-19-8, p.549, 2006.3.
245. 山口 傑, 阿部 亨, 木下哲男, "マルチエージェントシステムによる染色体画像処理," 2006年電子情報通信学会総合大会講演論文集, D-8-3, 2006.3.
246. 竹田信洋, 山口 傑, 阿部 亨, 木下哲男, "部分領域単位での投票を用いた画像検索手法," 2006年電子情報通信学会総合大会講演論文集, D-12-34, 2006.3.
247. Baoning Li, Toru Abe, Yukio Iwaya, Tetsuo Kinoshita, "On a knowledge enhanced search method for personal academic information

- collections," 2006 年電子情報通信学会総合大会講演論文集, DAS-1-1, 2006.3.
248. 李迪, 李小鹿, 打矢隆弘, 木下哲男, "異種エージェントプラットフォーム間のエージェント相互運用実験", 2006 年信学総大, 2006.3.
249. Ehnmark Jacob, Takahide Maemura, Takahiro Uchiya, Tetsuo Kinoshita, "Agencymap: Agent Communication Visualizer", 2006 年信学総大, 2006.3.
250. Sameera Abar, Yukio Iwaya, Toru Abe, Tetsuo Kinoshita, "A knowledge-based approach for the automated management of communication network systems," 信学技報, 人工知能と知識処理研究会, AI2005-46, pp.35-38, 2006.3.
251. 富樫敦, 板橋吾一, 打矢隆弘, 木下哲男, 野口正一, "総務省受託「健康福祉プロジェクト」の概要", 第 68 回全国大会 講演論文集, 6B-5, 情報処理学, 2006.3.
252. 高橋晶子, 木下哲男, "利用者指向マルチエージェントシステムのための動作特性モデル", 「マルチメディア, 分散, 協調とモバイル」(DICOMO2006) シンポジウム予稿集, 情報処理学会, pp.49-52, 2006.6.
253. 吉永純也, 打矢隆弘, 今野将, 木下哲男, "マルチエージェント組織化におけるセマンティックマッチング機能に関する一考察", 信学技報, KBSE2006-9, pp.7-12, 2006.7.
254. Takatoshi Muramatsu, Suguru Yamaguchi, Toru Abe, Tetsuo Kinoshita, "Region Extraction with Cooperative Active Contours", 第 5 回科学技術フォーラム FIT2006 情報技術レターズ 5, LI-015, pp.215-217, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2006.9.
255. 打矢隆弘, 前村貴秀, 木下哲男, "異種エージェント相互運用機構の開発と評価", 第 5 回科学技術フォーラム FIT2006 講演論文集 F-045, pp.349-350, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2006.9.
256. 高野健一郎, 長田俊明, 北形元, 木下哲男, 白鳥則郎双方向リアルタイムマルチメディア通信のための分散型 ALM ツリー反復構成手法“, 信学技報, IN2006-, 電子情報通信学会, 2006.9.
257. 合田 徹, 五十嵐 隆治, 高橋 秋典, 岩谷 幸雄, 上田 浩, 木下 哲男, 奈須野 裕, "ネットワークシミュレータを用いた VoIP トラフィック特性の検討", 平成 18 年度電気関係学会東北支部連合大会講演論文集, 1G4, 2006.9
258. 山口傑, 島田裕充, 浅野克敏, 酒井栄一, 大庭信之, 佐藤俊哉, 阿部亨, 木

- 下哲男, "染色体画像処理のためのマルチエージェント協調方式", 平成18年度電気関係学会東北支部連合大会講演論文集, 2E-25, 2006.9
259. 打矢隆弘, 前村貴秀, 今野将, 木下哲男, "発展型エージェントシステムのための高機能エージェントリポジトリ", 合同エージェントワークショップ&シンポジウムJAWS2006 講演論文集, 2006.10.
260. 今野将, アバー・サミラ, 岩谷幸雄, 阿部亨, 木下哲男, "AIR-NMS:管理者の経験的知識を用いたネットワーク管理支援システム", 合同エージェントワークショップ&シンポジウム JAWS2006 講演論文集, 2006.10.
261. 吉永純也, 打矢隆弘, 今野将, 木下哲男, "柔軟なエージェント組織化のためのセマンティックマッチング機構", 合同エージェントワークショップ &シンポジウム JAWS2006 講演論文集, 2006.10.
262. 宇田隆幸, 木下哲男, "アイテムの特徴を利用した情報推薦予測精度の向上", 第7回 Web インテリジェンスとインタラクション研究会, 4-12, pp.1-6, 電子情報通信学会, 2006.11.
263. 藤田茂, 菅沼拓夫, 今野将, 小出和秀, 打矢隆弘, 原英樹, 北形元, 木下哲男, 菅原研次, 白鳥則郎, "共生コンピューティング(3)-子供とお年寄りの見守り事例", 第2回 InterSociety, 信学技報 AI2006-21, pp.1-6, 電子情報通信学会 2006.11.
264. 今野将, 小出和秀, 藤田茂, 菅原研次, 木下哲男, 白鳥則郎, "共生コンピューティングに基づく地域情報基盤とその応用", 第2回 InterSociety, 信学技報 AI2006-22, pp.7-11, 電子情報通信学会 2006.11.
265. 打矢隆弘, 前村貴秀, 今野将, 木下哲男, "発展型ソーシャルウェアのためのリポジトリ型フレームワーク", 第2回 InterSociety, 第2回 InterSociety, 信学技報 AI2006-26, pp.7-12, 電子情報通信学会 2006.12.
266. 山口傑, 島田裕充, 浅野克敏, 酒井栄一, 大庭信之, 佐藤俊哉, 阿部亨, 木下哲男, "マルチエージェントによる染色体領域の抽出・同定手法の検討", 信学技報, PRMU2006-, 電子情報通信学会, 2006.12.
267. A. サミラ, 今野将, 打矢隆弘, 岩谷幸雄, 阿部亨, 木下哲男, "Experimenting with the Application Scenarios:-A knowledge-based Prototype System to Autonomously Support the Network Management Functions-", 信学技報 KBSE2006-49, pp.25-30, 電子情報通信学会, 2007.1.
268. 石井貴光, 打矢隆弘, 今野将, 木下哲男, "発展型エージェントフレームワークにおけるエージェント動作結果利用手法", 情報処理学会全国大会講

演論文集, 2007.3.

269. 杜賑華, 打矢隆弘, 今野将, 木下哲男, "階層型マッチメイク用ソーシャルウェアコンポーネントの設計", 電子情報通信学会総合大会講演論文集, 2007.3.
270. 丹野智幸, 今野将, 岩谷幸雄, 木下哲男, "能動的情報資源によるネットワーク管理知識の表現", 電子情報通信学会総合大会講演論文集, 2007.3.
271. 竹田信洋, 阿部亨, 木下哲男, "投票による部分単位でのマッチングを用いた画像検索手法", 電子情報通信学会総合大会講演論文集, 2007.3.
272. 川上耕平, 小田倉聡司, 阿部亨, 木下哲男, "三次元情報の整合性を考慮したマルチカメラによる形状復元法", 電子情報通信学会総合大会講演論文集, 2007.3.
273. 打矢隆弘, 前村貴秀, 木下哲男, "インタラクティブエージェント開発支援環境 IDEA の評価", 電子情報通信学会総合大会講演論文集, 2007.3.
274. 山口傑, 濱田智恵子, 阿部亨, 木下哲男, "部分バンドパターンに基づく染色体領域の抽出・同定手法", 電子情報通信学会総合大会講演論文集, 2007.3.
275. 入江 若菜, 五十嵐 隆治, 高橋 秋典, 岩谷 幸雄, 木下 哲男, 上田 浩, "非定常性を付加したシミュレーショントラフィックにおけるハーストパラメータの変化" 平成18年度電気関係学会東北支部連合大会講演論文集, 2C-16, p113, 2007.8.
276. 高橋 秋典, 五十嵐 隆治, 岩谷 幸雄, 木下 哲男, "R/S Pox Diagramにおけるプロット形状に着目したトラフィック特性の解析" 平成18年度電気関係学会東北支部連合大会講演論文集, 2C-17, p114, 2007.8.
277. 菊地 征太郎, 五十嵐 隆治, 高橋 秋典, 岩谷 幸雄, 木下 哲男, 奈須野 裕, 上田 浩, "NS-2 による VoIP トラフィック疎通時のネットワーク特性の評価と検討" 平成 18 年度電気関係学会東北支部連合大会講演論文集, 2C-20, p117, 2007.8.
278. 合田 徹, 五十嵐 隆治, 高橋 秋典, 岩谷 幸雄, 木下 哲男, 上田 浩, 奈須野 裕, "ネットワークシミュレータを用いたVoIPトラフィック特性の検討" 平成18年度電気関係学会東北支部連合大会講演論文集, 2C-21, p118, 2007.8.
279. 李 小鹿, 前村貴秀, 木下哲男, "Experiment on Agent Interoperability between Heterogeneous Agent Platforms", 平成19年度電気関係学会東北支部連合大会講演論文集, 1A07, p.7, 2007.8.

280. 竹田信洋, 阿部 亨, 木下哲男, "適合性フィードバックを用いた画像検索手法", 平成19年度電気関係学会東北支部連合大会講演論文集, 1F05, p.199, 2007.8.
281. 濱田智栄子, 山口 傑, 島田裕充, 浅野克敏, 酒井栄一, 大庭信之, 佐藤俊哉, 阿部 亨, 木下哲男, "染色体領域の抽出・同定に適した部分バンドパターンの決定方法", 平成19年度電気関係学会東北支部連合大会講演論文集, 1F06, p.200, 2007.8.
282. 川上耕平, 阿部 亨, 木下哲男, "マルチカメラを用いた任意視点画像の合成", 平成19年度電気関係学会東北支部連合大会講演論文集, 1F18, p.212, 2007.8.
283. 前村貴秀, 打矢隆弘, 今野 将, 木下哲男, "エージェントシステムと非エージェントシステムとの再利用可能な接続機構の開発", 第6回科学技術フォーラムFIT2007 講演論文集 F-021, pp.383-386, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2007.9.
284. 濱田智栄子, 山口 傑, 島田裕充, 浅野克敏, 酒井栄一, 大庭信之, 佐藤俊哉, 阿部 亨, 木下哲男, "部分バンドパターンを単位とした染色体領域の抽出・同定", 第6回科学技術フォーラムFIT2007 講演論文集 H-019, pp.45-47, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2007.9.
285. 丹野智幸, 今野将, 木下哲男, "AIR-NMS における再利用可能な管理知識の設計", 信学技報, NS2007-77, 電子情報通信学会, 2007.9.
286. 高橋秋典, 五十嵐隆治, 上田浩, 奈須野裕, 岩谷幸雄, 木下哲男, "オンラインネットワーク監視によるトラフィック異常検知", 信学技報, NS2007-09, 電子情報通信学会, 2007.9.
287. 李小鹿, 今野将, 木下哲男, "エージェントプラットフォーム動的連携支援機構", 合同エージェントワークショップ&シンポジウム JAWS2007 講演論文集, 2B3-1, 2007.10.
288. 前村貴秀, 石井貴光, 打矢隆弘, 今野将, 木下哲男, "発展型エージェントシステムのための柔軟な組織再構成方式", 合同エージェントワークショップ&シンポジウム JAWS2007 講演論文集, 1B3-3, 2007.10.
289. Takahiro Uchiya, Xiaolu Li, Takahide Maemura, Tetsuo Kinoshita, "Design and Implementation of Agent Interoperability Mechanism among Heterogeneous Agent Platforms", 合同エージェントワークショップ&シンポジウム JAWS2007 講演論文集, 1B3-4, 2007.10.
290. 打矢隆弘, 前村貴秀, 李小鹿, 今野将, 木下哲男, "発展型ソーシャルウェ

- アのためのリポジトリ型フレームワーク (II) ", 第3回 InterSociety, 信学技報 AI2007-15, pp.23-28, 電子情報通信学会 2007.11.
291. 北形元, 酒得哲, 黒田貴之, 木下哲男, 白鳥則郎, "共同型協働作業支援のための開放型三次元デジタル空間構成法", 第3回 InterSociety, 信学技報 AI2007-15, pp.41-46, 電子情報通信学会 2007.11.
292. 菅原研次, 木下哲男, 白鳥則郎, "A Consideration on Formalization of Symbiotic Computing(共生コンピューティングの形式化に関する一考察)", 第3回 InterSociety, 信学技報 AI2007-16, pp.47-52, 電子情報通信学会 2007.11.
293. 和泉諭, 高橋秀幸, 菅沼拓夫, 木下哲男, 白鳥則郎, "ユビキタス情報環境における知的健康支援システムの開発に向けて", 第5回情報処理学会東北支部研究会・予稿集, B-2-6, 情報処理学会東北支部, 2008.2.
294. 今野将, 木下哲男, "能動化した経験的知識によるネットワークの運用支援システムの設計と試作", 第3回ネットワークソフトウェア研究会論文集, PP.59-65, 電子情報通信学会・ネットワークソフトウェア時限研究専門委員会, 2008.2.
295. 牧志 純, 長田俊明, 北形 元, 木下哲男, 白鳥則郎, "反復型ミドルウェアレベルマルチキャストツリー構成法の実証と評価", 電子情報通信学会総合大会講演論文集, BK-1-6, 2008.3.
296. 丹野智幸, 今野 将, 木下哲男, "能動的情報資源に基づくネットワーク障害対策支援", 電子情報通信学会総合大会講演論文集, D-8-7, 2008.3.
297. 三浦良介, 今野 将, 木下哲男, "能動的情報資源の生成支援システムの設計", 電子情報通信学会総合大会講演論文集, D-8-8, 2008.3.
298. 前田 哲, Isha Bhalla, 今野 将, 木下哲男, "AIR-NMS のための端末の状態情報取得手法", 電子情報通信学会総合大会講演論文集, D-8-9, 2008.3.
299. ISHA BHALLA, 今野 将, 木下哲男, "AIR-NMS における状態情報の記述法の検討", 電子情報通信学会総合大会講演論文集, D-8-10, 2008.3.
300. 北形 元, 酒徳 哲, 黒田貴之, 木下哲男, 白鳥則郎, "パーセプチャルウェアの実現へ向けた開放型デジタル空間構成法", 電子情報通信学会総合大会講演論文集, DS-2-4, 2008.3.
301. 杜 賑華, 今野 将, 木下哲男, "ソーシャルウェアにおけるエージェント型マッチメイク手法", 電子情報通信学会総合大会講演論文集, DS-2-7, 2008.3.
302. 石井貴光, 前村貴秀, 今野 将, 木下哲男, "発展型エージェントシステム

- のための自己監視機能の設計”, 電子情報通信学会総合大会講演論文集, DS-2-8, 2008.3.
303. 濱田智栄子, 山口 傑, 島田裕充, 大庭信之, 阿部 亨, 木下哲男, “染色体画像解析のための輝度値の局所的な正規化法”, 電子情報通信学会総合大会講演論文集, D-12-114, 2008.3.
304. 前村貴秀, 木下哲男, “発展型エージェントシステムのための発展的再構成機構の設計”, 第22回人工知能学会全国大会 講演論文集, 2I2-2, pp.1-2, 人工知能学会 2008.6.
305. 高橋秀幸, 和泉諭, 小林有佑, 菅沼拓夫, 木下哲男, 白鳥則郎, “やさしい見守り型健康支援システムの実現に向けて”, 第135回マルチメディア通信と分散処理研究会, 情処研報 DPS-135, pp.35-40, 2008.6.
306. 酒徳 哲, 黒田貴之, 北形 元, 白鳥則郎, 木下哲男, “開放型分散部分空間結合に基づく共生アプリケーション連携法”, 「マルチメディア, 分散, 協調とモバイル」(DICOMO2008) シンポジウム論文集, 情報処理学会, pp.1158-1166 2008.7.
307. 佐藤彰洋, 長尾真宏, 小出和秀, 木下哲男, 白鳥則郎, “ネットワークトラフィックの異常検出過程における分析の効率化手法の提案”, 「マルチメディア, 分散, 協調とモバイル」(DICOMO2008) シンポジウム論文集, 情報処理学会, pp.698-704, 2008.7.
308. 濱田智栄子, 阿部亨, 木下哲男, “染色体画像中の領域長・輝度値の正規化法”, 第11回画像の認識・理解シンポジウム(MIRU08). IS4-19, pp.1238-1248, 2008.7.
309. 五十嵐隆治, 入江若菜, 高橋秋典, 正木忠良, 佐々木芳宏, 上田 浩, 奈須野裕, 岩谷幸雄, 木下哲男, “長時間トラフィックに含まれるトレンドの効果”, 第2回インターネットと運用技術研究発表会, 情処研報, 2008-IOT-002, pp.47-51, 情報処理学, 2008.7.
310. 星川数也, 高橋晶子, 木下哲男, “マルチエージェントシステムの余裕度を考慮した動作制御手法”, 平成20年度電気関係学会東北支部連合大会講演論文集, 2F06, p.210, 2008.8.
311. 前田哲, バーライシャ, 今野将, 木下哲男, “AIR-NMSにおける異種プラットフォームへの適用性を考慮したネットワーク聞き情報取得手法”, 平成20年度電気関係学会東北支部連合大会講演論文集, 2F07, p.211, 2008.8.
312. 三杉大輔, 木下哲男, “AIR-NMSに基づくネットワーク異常検知システム”, 平成20年度電気関係学会東北支部連合大会講演論文集, 2F08, p.212,

2008.8.

313. 三浦良介, 今野将,, 木下哲男, "情報資源の特性を考慮した能動的情報資源の生成支援機構", 平成20年度電気関係学会東北支部連合大会講演論文集, 2F11, p.215, 2008.8.
314. バーライシャ, 前田哲, 今野 将, 木下哲男, "AIR-NMSにおける汎用的I-AIRの設計", 第7回科学技術フォーラムFIT2008 講演論文集 F-005, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2008.9.
315. 牧志 純, 長田俊明, 北形 元, 木下哲男, 白鳥則郎, " 多人数参加型マルチメディア通信のための反復型アプリケーションレイヤマルチキャストツリー構成法の実証と評価", 信学技法 IN-10, 2008.9.
316. Satoru Izumi, Yusuke Kobayashi, Hideyuki Takahashi, Takuo Suganuma, Tetsuo Kinoshita, and Norio Shiratori, " Design of User-oriented Healthcare Support System based on Symbiotic Computing," 信学技報, Vol. 108, No. 204, IN2008-51, pp. 45-50, 2008.9.
317. 木下哲男, "発展型エージェントシステムの動作状況認識機能", 合同エージェントワークショップ&シンポジウム JAWS2008 講演論文集, AgentPlatform-4, pp.1-8, 2008.10.
318. 打矢隆弘, 前村貴秀, 木下哲男,"発展型ソーシャルウェアのためのリポジトリ型フレームワーク(Ⅲ)", 第4回 InterSociety, 信学技報 AI2008-24, pp. 1 -6, 電子情報通信学会 2008.11.
319. 濱田智栄子, 阿部 亨, 木下哲男, "部分領域に基づく染色体画像解析手法", 信学技法 PRMU2008-130, pp.131-138, 2008.11.
320. Hideyuki Takahashi, Satoru Izumi, Takuo Suganuma, Tetsuo Kinoshita, Norio Shiratori, "A Design of Social Awareness for Ubiquitous Supervisory System", 第16回マルチメディア通信と分散処理ワークショップ論文集 Vol.2008, No.14, pp.169-174, 情報処理学会, 2008.12. (Outstanding Paper Award (優秀論文賞))
321. 入江若菜, 五十嵐隆治, 高橋秋典, 岩谷幸雄, 木下哲男, 上田 浩, "Pox Diagram 及び分散時間グラフに着目したトラフィック特性変化の研究," 平成20年度第1回情報処理学会東北支部研究会, 2008.12.
322. 菊地征太郎, 五十嵐隆治, 高橋秋典, 岩谷幸雄, 木下哲男, 奈須野裕, 上田 浩, "ns-2による実トラフィックモデル構成法の検討," 平成20年度第1回情報処理学会東北支部研究会, 2008.12.
323. 三浦良介, 魏文鵬, 高橋晶子, 木下哲男, "能動的情報資源による言語グリ

- ッドサービス活用について", 信学技報 AI2008-49, pp.25-30, 電子情報通信学会 2009.2.
324. 岡野光祐, 前村貴秀, 笹井一人, 北形 元, 木下哲男, "エージェントシステムにおける Web 連携機構の提案と設計", 平成 20 年度 第 5 回情報処理学会東北支部研究会, A-4-3, 情報処理学会 2009.2.
325. 有馬 亮, 笹井一人, 矢入 聡, 北形 元, 木下哲男, "ネットワークの長期観測のための効率的なトラフィック情報格納方式", 平成 20 年度 第 5 回情報処理学会東北支部研究会, A-4-4, 情報処理学会 2009.2.
326. アバー・サミラ, 木下哲男, "Evaluating the Performance & Reusability Aspects of a Knowledge-based Prototype System: An Automated Management Support to Communication Networks", 信学技報 AI2008-72, pp.47-52, 電子情報通信学会 2009.3.
327. 高橋秋典, 五十嵐隆治, 上田 浩, 岩谷幸雄, 木下哲男, "パルス型DoS攻撃におけるトラフィック特性の変化", 平成21年度電気関係学会東北支部連合大会講演論文集, 2B-20, p70, 2009.8.
328. 阿部亨, 濱田智栄子, 木下哲男, "染色体画像中の部分領域探索手法", コンピュータビジョンとイメージメディア研究会(CVIM), 2009.9.
329. 高橋晶子, 木下哲男, "システムの余裕度に基づくマルチエージェントシステムの動作制御", 第 8 回科学技術フォーラム FIT2009 講演論文集 F-022, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2009.9.
330. 高橋優介, 三杉大輔, 高橋晶子, 笹井一人, 阿部 亨, 木下哲男, "AIR-NMS における能動的知識源の協調問題解決方式", 第 8 回科学技術フォーラム FIT2009 講演論文集 F-024, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2009.9.
331. 水内翔太, 魏 文鵬, 三浦良介, 阿部 亨, 木下哲男, "Web サービスを対象とした能動的情報資源の設計", 第 8 回科学技術フォーラム FIT2009 講演論文集 F-031, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2009.9.
332. 三杉大輔, 笹井一人, 高橋優介, 佐藤彰洋, 北形 元, 木下哲男, "能動化されたトラフィック情報によるネットワーク異常検知", 第 8 回科学技術フォーラム FIT2009 講演論文集 F-060, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2009.9.
333. 濱田智栄子, 阿部 亨, 木下哲男, "部分領域単位での染色体画像解析", 第 8 回科学技術フォーラム FIT2009 講演論文集 RG-003, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2009.9.

334. 川人彰文, 酒徳 哲, 北形 元, 白鳥則郎, 木下哲男, “3D 作業空間のためのモデル集約によるスケーラブルな知覚品質制御法”, 第 8 回科学技術フォーラム FIT2009 講演論文集 K-042, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2009.9.
335. 佐藤彰洋, 長田俊明, 北形 元, 阿部 亨, 白鳥則郎, 木下哲男, “モバイル IP ネットワークにおけるフロー挙動に基づくトラフィック分類手法”, 第 8 回科学技術フォーラム FIT2009 講演論文集 L-013, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2009.9.
336. 有馬 亮, 佐藤彰洋, 笹井一人, 北形 元, 木下哲男, “ネットワークの長期観測のための高効率トラフィック情報格納法”, 第 8 回科学技術フォーラム FIT2009 講演論文集 L-019, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2009.9.
337. 酒徳 哲, 北形 元, 木下哲男, “開放型共生アプリケーションによる協働作業支援システムの提案”, 第 8 回科学技術フォーラム FIT2009 講演論文集 M-032, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2009.9.
338. 高橋秀幸, 和泉 諭, 小林有佑, 菅沼拓夫, 木下哲男, 白鳥則郎, “エージェント指向ミドルウェアに基づくやさしい見守り型健康支援システム”, 第 8 回科学技術フォーラム FIT2009 講演論文集 M-039, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2009.9.
339. 和泉 諭, 小林有佑, 高橋秀幸, 菅沼拓夫, 木下哲男, 白鳥則郎, “やさしい見守り型健康支援システムにおけるセンサデータに基づく効果的な推論方式の検討”, 第 8 回科学技術フォーラム FIT2009 講演論文集 M-040, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2009.9.
340. 小林有佑, 和泉 諭, 高橋秀幸, 菅沼拓夫, 木下哲男, 白鳥則郎, “やさしい見守り型健康支援システムにおける生体情報の効果的な獲得手法”, 第 8 回科学技術フォーラム FIT2009 講演論文集 M-041, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2009.9.
341. 岡野光祐, 酒徳 哲, 笹井一人, 北形 元, 木下哲男, “コミュニケーションシステムにおけるエージェント連携機構の提案”, 第 8 回科学技術フォーラム FIT2009 講演論文集 M-048, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2009.9.
342. 伊藤大視, 高橋秀幸, 菅沼拓夫, 木下哲男, 白鳥則郎, “ユビキタス情報環境向けエージェントフレームワークのための適応型通信機構の評価”, 第 8 回科学技術フォーラム FIT2009 講演論文集 M-049, 電子情報通信学会/情報処理学会, 2009.9.

343. 小林有佑, 和泉 諭, 高橋秀幸, 菅沼拓夫, 木下哲男, 白鳥則郎, ”健康支援システムにおける生体情報の効果的な獲得手法の設計”, 信学技法 IN2009-39, pp.1-4, 2009.9.
344. 岡野光祐, 酒徳 哲, 笹井一人, 北形 元, 木下哲男, ”同期型エージェント協調を用いた非同期型コミュニケーションの支援システム”, 信学技法 IN2009-41, pp.11-16, 2009.9.
345. 高橋優介, 三杉大輔, 高橋晶子, 笹井一人, 阿部 亨, 木下哲男, ”AIR-NMS における能動化されたネットワーク管理知識の組織化・協調方式”, 信学技法 pp.57-62, IN2009-70, 2009.9.
346. 有馬 亮, 佐藤彰洋, 笹井一人, 矢入 聡, 北形 元, 木下哲男, ”長期間のネットワーク計測のための高効率トラフィックデータ管理システム”, 信学技法 IN2009-59, pp.117-120, 2009.9.
347. 打矢隆弘, 小山宗賢, 内匠逸, 木下哲男, “エージェント開発環境 IDEA におけるインタラクティブ知識記述支援機構”, 合同エージェントワークショップ&シンポジウム JAWS2009 講演論文集, pp.453-460, 2009.10.
348. 高橋晶子, 木下哲男, “発展型エージェントシステムにおけるシステムの余裕度に基づく QoS 制御手法”, 合同エージェントワークショップ&シンポジウム JAWS2009 講演論文集, pp.405-412, 2009.10.
349. 高橋秀幸, 和泉諭, 菅沼拓夫, 木下哲男, 白鳥則郎, “見守り型健康管理支援システム向けエージェントフレームワークの設計と実装”, 合同エージェントワークショップ&シンポジウム JAWS2009 講演論文集, pp.25-32, 2009.10.
350. 酒徳哲, 川人彰文, 北形元, 木下哲男, “実空間とデジタル空間の融合に基づくエージェント支援型協働作業環境”, 合同エージェントワークショップ&シンポジウム JAWS2009 講演論文集, pp.33-38, 2009.10.
351. 笹井一人, 長田俊明, 北形元, 木下哲男, “自律分散環境におけるエージェントのロバストな環境認識機能”, 合同エージェントワークショップ&シンポジウム JAWS2009 講演論文集, pp.210-215, 2009.10.
352. 岡野光祐, 酒徳哲, 笹井一人, 北形元, 木下哲男, ”エージェントを用いた非同期型コミュニケーションの支援システム”, 合同エージェントワークショップ&シンポジウム JAWS2009 講演論文集, pp.249-255, 2009.10.
353. 伊藤大視, 高橋秀幸, 菅沼拓夫, 木下哲男, 白鳥則郎, “ユビキタス環境向けエージェントプラットフォームのための適応型通信機構の実装と評価”, 合同エージェントワークショップ&シンポジウム JAWS2009 講演論文集,

- pp.437-444, 2009.10.
354. 和泉諭, 高橋秀幸, 菅沼拓夫, 木下哲男, 白鳥則郎, ”エージェント型健康支援システムにおけるセンサデータを活用した推論方式”, 合同エージェントワークショップ&シンポジウム JAWS2009 講演論文集, pp.476-482, 2009.10.
 355. Wenpeng Wei, Ryosuke Miura, Toru Abe, Tetsuo Kinoshita, “A Multi-Agent Architecture for Discovering and Composing Semantic Web Services”, 合同エージェントワークショップ&シンポジウム JAWS2009 講演論文集, pp.572-574, 2009.10.
 356. 杉大輔, 高橋優介, 笹井一人, 佐藤彰洋, 北形 元, 木下哲男, “ネットワークトラヒック分析支援エージェントによる能動的異常検知”, 情処研報 Vol.2009-DPS-141-No.27, pp.1-8, 2009.11.
 357. 宇田隆幸, 木下哲男, ”情報フィルタリングにおけるユーザ評価履歴の削減方法”, 信学技法 AI2009-21, pp.13-18, 2010.1.
 358. 打矢隆弘, 内匠 逸, 木下哲男, ”エージェントシステムにおける発展的組織再構成の制御方式”, 信学技法 IN2009-127, pp.11-16, 2010.2.
 359. 高橋優介, 三杉大輔, 高橋晶子, 笹井一人, 阿部亨, 木下哲男, “能動化された知識の組織化によるネットワーク障害管理支援方式”, 情処研報 Vol.2010-DPS-142-No.5, pp.1-8, 2010.3.
 360. 三杉大輔, 高橋優介, 佐藤彰洋, 笹井一人, 北形 元, 木下哲男, “能動的情報資源に基づく複数の異常検知手法の協調的連携手法”, 情処研報 Vol.2010-DPS-142-No.6, pp.1-8, 2010.3.
 361. 小林有佑, 和泉諭, 高橋秀幸, 菅沼拓夫, 木下哲男, 白鳥則郎, “共生型健康支援システムにおけるセンサデータの効果的な獲得手法,” 情報処理学会研究報告, Vol.2010-DPS-142 No.50, pp. 1-8, 2010.3.
 362. 丹治直幸, 高橋優介, 長田俊明, 笹井一人, 北形 元, 木下哲男, “管理外ネットワーク情報資源獲得のための仮想I-AIRの提案”, 電子情報通信学会総合大会講演論文集, B-6-4, 2010.3.
 363. 佐野一樹, 阿部 亨, 木下哲男, “P2P システムにおける情報検索手法に関する一考察”, 電子情報通信学会総合大会講演論文集, D-8-1, 2010.3.
 364. 佐藤崇徳, 高橋晶子, 木下哲男, “発展型エージェントシステムにおけるシステム安定度の設計”, 電子情報通信学会総合大会講演論文集, D-8-2, 2010.3.
 365. 菅原 創, 高橋優介, 笹井一人, 北形 元, 阿部 亨, 木下哲男, “AIR-NMS

- における障害診断の ための情報源分析手法”，電子情報通信学会総合大会講演論文集, D-8-3, 2010.3.
366. 関口直紀, 福士 将, 阿部 亨, 木下哲男, “並列三次元形状復元のための動的負荷分散法”, 電子情報通信学会総合大会講演論文集, D-11-28, 2010.3.
367. 吉村 晋, 水野響司, 原 英樹, 菅原研次, 木下哲男, 白鳥則郎, “エージェント間協調によるレストランガイドシステムに関する一考察”, 情報処理学会 創立 50 周年記念大会 (第 72 回) 全国大会講演論文集, 6D-2, 2010.3.
368. 水内翔太, 魏 文鵬, 三浦良介, 阿部 亨, 木下哲男, “Web サービスの能動化と連携の支援”, 情報処理学会 創立 50 周年記念大会 (第 72 回) 全国大会講演論文集, 2V-2, 2010.3.
369. 和泉諭, 小林有佑, 高橋秀幸, 菅沼拓夫, 木下哲男, 白鳥則郎, “やさしい見守り型健康支援システムにおけるセンサデータを用いた知識フィルタリング手法,” 情報処理学会 創立 50 周年記念大会 (第 72 回) 全国大会講演論文集, 3F-2, pp. 3-67-3-68, 2010.3.
370. 川人彰文, 酒徳 哲, 北形 元, 木下哲男, “メールアドレスを介した Web 認証の自動化に関する提案”, 情報処理学会 創立 50 周年記念大会 (第 72 回) 全国大会講演論文集, 5ZA-4, 2010.3.
371. 魏 文鵬, 三浦良介, 木下哲男, “Knowledge-based network fault resolution using Active Information Resource”, 平成 22 年度電気関係学会東北支部連合大会講演論文集, 2A18, 2010.8.
372. 前田 哲, 酒徳 哲, 笹井一人, 北形 元, 木下哲男, “Discovering And Composing Web Services Using Repository-based Agent”, 平成 22 年度電気関係学会東北支部連合大会講演論文集, 2A19, 2010.8.
373. 北形 元, 半井明大, 大澤由憲, 今村 理, 武田敦志, 橋本和夫, 木下哲男, 白鳥則郎, “個人情報のある安全な利活用のためのオーバーレイ認証ネットワークの提案”, 平成 22 年度電気関係学会東北支部連合大会講演論文集, 2C16, 2010.8.
374. 岡野光祐, 酒徳 哲, 笹井一人, 北形 元, 木下哲男, “電子メールにおける社会関係の抽出分析手法の提案”, 信学技報, vol.110, no.191, IN2010-46, pp.15-20, 2010.9.
375. 有馬 亮, 佐藤彰洋, 笹井一人, 北形 元, 木下哲男, “知識型ネットワーク情報監視・分析手法の提案”, 信学技報, vol.110, no.191, IN2010-47, pp.21-24, 2010.9.
376. 笹井一人, 北形 元, 木下哲男, “知識型ネットワーク管理支援システムの

- 構成法”, 情処研報 Vol.2010-DPS-144-No.11, pp.1-6, 2010.9.
377. 笹井一人, 北形元, 木下哲男, “知識型マルチエージェントによる知的ネットワーク管理システム”, 合同エージェントワークショップ&シンポジウム JAWS2010 講演論文集, pp.1-5, 2010.10.
378. Wenpeng Wei, Ryosuke Tetsuo Kinoshita, “A Survey on Agent Design Support Functions using Repository based Agent Framework”, iJAWS2010, in conjunction with 合同エージェントワークショップ&シンポジウム JAWS2010, 講演論文集, pp.1-4, 2010.10.
379. 丹治直幸, 笹井一人, 北形元, 木下哲男, “ネットワーク管理支援システムのための能動的な知識管理・獲得手法”, 情報処理学会 第73回全国大会講演論文集, 6X-7, 2011.3.
380. 半井明大, 大澤由憲, 今村理, 武田敦志, 北形元, 橋本和夫, 白鳥則郎, 木下哲男, “パーベイス環境におけるサービスの個人化とその応用”, 情報処理学会 第73回全国大会講演論文集, 4X-3, 2011.3.
381. 伊豆博聡, 佐藤彰洋, 笹井一人, 北形元, 木下哲男, “ネットワーク管理のための自己相似性に基づくネットワーク状態の推定”, 電子情報通信学会総合大会講演論文集, B-6-112, 2011.3.
382. 小泉慶太, 金学萬, 魏文鵬, 木下哲男, “エージェント型マイクログリッドのシミュレーション環境”, 電子情報通信学会総合大会講演論文集, D-8-5, 2011.3.
383. 飯沼秀行, 酒徳哲, 川人彰文, 北形元, 木下哲男, “開放型三次元活動空間におけるアプリケーション部品の動的配置”, 電子情報通信学会総合大会講演論文集, D-9-6, 2011.3.
384. Khamisi Kalegele, Johan Sveholm, Hideyuki Takahashi, Kazuto Sasai, Gen Kitagata, Tetsuo Kinoshita, "A Proposal of a Mining-Based Agent Learning Method Using Dynamic Training Data Sets," 平成23年度電気関係学会東北支部連合大会講演論文集, 1A05, p.5, 2011.8.
385. 小西航, 高橋秋典, 五十嵐隆治, 上田浩, 岩谷幸雄, 木下哲男, 那須野裕, "長期的スキャン攻撃の周期性に着目した異常検知法に関する研究," 平成23年度電気関係学会東北支部連合大会講演論文集, 1C07, p.83, 2011.8.
386. 中尾拓, 高橋秋典, 五十嵐隆治, 上田浩, 岩谷幸雄, 木下哲男, 那須野裕, "仮想マシンを用いたシミュレーショントラフィック生成に関する研究," 平成23年度電気関係学会東北支部連合大会講演論文集, 1C08, p.84,

- 2011.8.
387. 宏幸, 高橋秋典, 五十嵐隆治, 上田 浩, 岩谷幸雄, 木下哲男, 那須野裕, "ON/OFF モデルに基づくバックグラウンドトラフィック生成法に関する研究," 平成 23 年度電気関係学会東北支部連合大会講演論文集, 1C09, p.85, 2011.8.
388. 鬼沢彩人, 五十嵐隆治, 高橋秋典, 上田 浩, 岩谷幸雄, 木下哲男, 那須野裕, "統計的な変化点検出法によるトラフィック異常検知," 平成 23 年度電気関係学会東北支部連合大会講演論文集, 1C10, p.86, 2011.8.
389. 伊豆博聡, 佐藤彰洋, 笹井一人, 北形 元, 木下哲男, "ネットワーク管理のための自己相似性に基づくネットワーク状態の推定," 平成 23 年度電気関係学会東北支部連合大会講演論文集, 2D03, p.133, 2011.8.
390. 小泉慶太, 魏文鵬, 木下哲男, "エージェントシステムの動特性観測機能の設計と実装," 平成 23 年度電気関係学会東北支部連合大会講演論文集, 2D14, p.144, 2011.8.
391. 丹治直幸, 槻木澤光紘, 高橋秀幸, 笹井一人, 北形 元, 木下哲男, "通常管理業務におけるメタ情報の能動的な獲得方式の提案," 信学技報, Vol.111, No.197, IN2011-70, pp.45-48, 2011.9.
392. 半井明大, 大澤由憲, 武田敦志, 北形 元, 橋本和夫, 白鳥則郎, 木下哲男 "利用者が所有する個人情報を活用したサービス横断的個人化方式の提案," 信学技報, Vol.111, No.197, IN2011-71, pp.49-52, 2011.9.
393. 槻木澤光紘, 笹井一人, 北形 元, 木下哲男, "AIR-Space : ネットワーク透過な AIR 間協調の場の提案," 信学技報, Vol.111, No.197, IN2011-78, pp.89-92, 2011.9.
394. Wenpeng Wei, Takahiro Uchiya, Tetsuo Kinoshita, "Repository-based Design Method of Cooperation Protocol for Multiagent System," FIT2011 (第 10 回情報科学技術フォーラム), B-021, 第 1 分冊, pp.289-290, 2011.9.
395. 和泉 諭, 高橋秀幸, 木下哲男, "健康管理支援のためのクラスタリングに基づくセンサデータの獲得手法," FIT2011 (第 10 回情報科学技術フォーラム) , M-053, 第 4 分冊, pp.403-404, 2011.9.
396. Khamisi Kalegele, Johan Sveholm, Hideyuki Takahashi, Kazuto Sasai, Gen Kitagata, Tetsuo Kinoshita, "Dynamic Numerosity Reduction for Mining-Based Agent Learning," マルチメディア通信と分散処理ワークショップ論文集, pp.51-56, 2011.10. (Student Encouragement Prize)

397. 悠太, 打矢隆弘, 内匠 逸, 木下哲男, “エージェントリポジトリを用いた異種エージェント組織化”, 信学技法 NS2011-164, pp.109-114, 2012.1.
398. 金子智哉, 打矢隆弘, 内匠 逸, 木下哲男, “発展型エージェントシステムのための監視アーキテクチャの実装”, 信学技法 NS2011-165, pp.115-120, 2012.1.
399. 奥村文雄, 打矢隆弘, 内匠 逸, 木下哲男, “エージェント相互運用のための開発支援機構の設計”, 信学技法 NS2011-166, pp.121-126, 2012.1.
400. 佐野 一樹, 高橋 秀幸, 笹井 一人, 北形 元, 木下哲男, “大規模ネットワーク環境向け多地点協調型トラフィック計測法の提案”, 平成 23 年度 第 6 回情報処理学会東北支部研究会 [2-5], 2012.2.14.
401. Taishi Ito, Hideyuki Takahashi, Tetsuo Kinoshita, "Adaptive Inter-agent Communication Scheme for Large-scale Multi-sink Sensor Network in Ubiquitous Computing Environment," Proc. of The 5th International Symposium and The 4th Student-Organizing International Mini-Conference on Information Electronics Systems, pp.238-289, 2012.2.
402. 飯沼秀行, 笹井一人, 高橋秀幸, 北形 元, 木下哲男, “利用者間の関係を考慮した働作業空間の生成に関する研究”, 情報処理学会 第 74 回全国大会講演論文集, 6ZC-1, 2012.3.
403. [365] 伊豆博聡, 笹井一人, 北形 元, 木下哲男, “能動的情報資源を用いたネットワーク状態の協調型推定法”, 電子情報通信学会総合大会講演論文集 BS-8-6, 20112.3.
404. 笹井一人, 北形 元, 木下哲男, “能動的情報資源に基づく知識型ネットワーク管理システム”, 電子情報通信学会総合大会講演論文集 BT-4-2, 20112.3.
405. 小西航, 高橋秋典, 五十嵐隆治, 上田浩, 岩谷幸雄, 木下哲男, “ネットワークトラフィック変化検知のための視覚的表現法に関する検討”, 情報処理学会第 57 回 CSEC・第 17 回 IOT 合同研究発表会研究報告, Vol.2012-IOT-17, No.1, pp.1-6, 2012.5.10.
406. 浅沼亜紀, 高橋秀幸, 木下哲男, "能動的情報資源を適用した災害情報の集積・管理機能の設計," 情報処理学会研究報告, Vol.2012-CDS-4, No.16, pp.1-5, 2012.5.
407. 打矢隆弘, 奥村文雄, 内匠 逸, 木下哲男, “リポジトリ型エージェントフレームワークにおける協調エージェント開発支援機構”, マルチメディア,

- 分散, 協調とモバイル(DICOMO2012)シンポジウム, pp.388-395, 2012.7.
408. 高橋晶子, 安部 充, 木下哲男, “利用者と環境へ配慮したマルチエージェントシステムの実現”, マルチメディア, 分散, 協調とモバイル(DICOMO2012)シンポジウム, pp.715-723, 2012.7.
409. 柴川元宏, 打矢隆弘, 内匠 逸, 木下哲男, “エージェント技術を用いた分散バックアップシステムの開発”, マルチメディア, 分散, 協調とモバイル(DICOMO2012)シンポジウム, pp.1551-1557, 2012.7.
410. 加藤 匠, 高橋秀幸, 笹井一人, 北形 元, 金 学萬, 木下哲男, "マルチエージェントによるアイランドモード・マイクログリッドの需給制御手法," 情報処理学会研究報告, Vol.2012-UBI-35, No.1, pp.1-7, 2012.7. (学生奨励賞)
411. 板橋佑介, ハミシ カレゲレ, 笹井一人, 高橋秀幸, 北形 元, 木下哲男, "ネットワーク監視ツールの再利用によるネットワーク状態の能動的情報資源化," 平成 24 年度電気関係学会東北支部連合大会論文集, 2012.8.
412. 栗田泰洋, 伊藤大視, 高橋秀幸, 笹井一人, 北形 元, 木下哲男, "マルチエージェントに基づく異種センサ間連携機能の設計と実装," 平成 24 年度電気関係学会東北支部連合大会論文集, 2012.8.
413. 唐鎌行大, 北形 元, スベホルム ヨハン, 笹井一人, 木下哲男, "災害時のためのネットワークスイッチの応急的復旧法," 平成 24 年度電気関係学会東北支部連合大会論文集, 2012.8.
414. 中尾拓也, 高橋秋典, 五十嵐隆治, 上田 浩, 岩谷幸雄, 木下哲男, "長期的ポートスキャントラフィックのパターン解析に関する研究," 平成 24 年度電気関係学会東北支部連合大会論文集, Aug. 2012.
415. 杉澤 知, 五十嵐隆治, 高橋秋典, 上田 浩, 岩谷幸雄, 木下哲男, 那須野裕, "フロー量閾値設定のトラフィック特性の同定に関する研究," 平成 24 年度電気関係学会東北支部連合大会論文集, 2012.8.
416. 小西 航, 高橋秋典, 五十嵐隆治, 上田 浩, 岩谷幸雄, 木下哲男, "Pox Diagram 特徴量空間を用いたトラフィック変化検知," 平成 24 年度電気関係学会東北支部連合大会論文集, 2012.8.
417. 唐鎌行大, 北形 元, スベホルム ヨハン, 笹井一人, 木下哲男, "VLAN 設定の推定に基づくネットワークスイッチの応急的復旧に関する研究," 第 11 回情報科学技術フォーラム 講演論文集(FIT2012), M-002, 第 4 分冊, pp.221-222, 2012.9.
418. 板橋佑介, Khamisi Kalegele, 笹井一人, 高橋秀幸, 北形 元, 木下哲男, "ネットワーク監視ツールに基づくネットワーク状態の能動的情報資源化,"

- 第 11 回情報科学技術フォーラム 講演論文集(FIT2012), M-003, 第 4 分冊, pp.223-224, 2012.9.
419. 浅沼亜紀, 魏 文鵬, 伊藤大視, 高橋秀幸, 笹井一人, 北形 元, 木下哲男, "能動的情報資源による異種コンテンツの自律的連携手法," 第 11 回情報科学技術フォーラム 講演論文集(FIT2012), M-004, 第 4 分冊, pp.225-226, 2012.9.
420. 栗田泰洋, 伊藤大視, 高橋秀幸, 笹井一人, 北形 元, 木下哲男, "マルチエージェントに基づく異種センサ連携フレームワークの設計," 第 11 回情報科学技術フォーラム 講演論文集(FIT2012), M-013, 第 4 分冊, pp.245-246, 2012.9.
421. 高橋秋典, 五十嵐隆治, 上田 浩, 岩谷幸雄, 木下哲男, "R/S Pox レッグライン特性," 第 11 回情報科学技術フォーラム 講演論文集(FIT2012), RL-002, 第 4 分冊, pp.9-16, 2012.9.
422. 伊豆博聡, 佐藤彰洋, 笹井一人, 高橋秀幸, 北形 元, 木下哲男, "上位ルータで観測されたフローの特徴に基づく DoS 攻撃の被害推定手法の提案," 信学技報, IN2012-51(2012-9), pp.13-16, 2012.9.
423. 飯沼秀行, 高橋秀幸, 笹井一人, 北形 元, 木下哲男, "作業形態の変化に応じた協働作業空間構成手法," 信学技報, IN2012-52(2012-9), pp.17-22, 2012.9.
424. 笹井一人, 高橋秀幸, 北形 元, 木下哲男, "能動的情報資源に基づく自律ネットワーク管理," 合同エージェントワークショップ&シンポジウム JAWS(Joint Agent Workshop and Symposium) 2012 予稿集, pp.1-5, 2012.10.
425. 板津呂 翔, 打矢隆弘, 内匠 逸, 木下哲男, "知的マルチエージェントシステムにおける強化学習エージェント設計支援機構," 合同エージェントワークショップ&シンポジウム JAWS(Joint Agent Workshop and Symposium) 2012 予稿集, pp.1-5, 2012.
426. 松直也, 打矢隆弘, 内匠 逸, 木下哲男, "ユビキタス環境に向けたリポジトリ型マルチエージェントフレームワークの拡張," 合同エージェントワークショップ&シンポジウム JAWS(Joint Agent Workshop and Symposium) 2012 予稿集, pp.1-6, Oct. 2012.10.
427. 笹井一人, 板橋佑介, 高橋秀幸, 北形 元, 木下哲男, "マルチエージェント協調に基づくネットワーク管理情報 AIR の連携," 研究報告 マルチメディア通信と分散処理 (DPS) , Vol.2012-DPS-153, No.6, pp.1-6, 2012.11.

428. 加藤 匠, 高橋秀幸, 笹井一人, 北形 元, 木下哲男, "エージェント指向マイクログリッドにおける優先度を考慮した協調制御," 第3回先進的情報通信工学研究会, 2012.12.
429. 伊豆博聡, 笹井一人, 高橋秀幸, 北形 元, 木下哲男, "上位ルータの観測に基づくサービス被害推定手法の提案," 第3回先進的情報通信工学研究会, 2012.12.
430. Wenpeng Wei, Aki Asanuma, Shota Kotato, Hideyuki Takahashi, Kazuto Sasai, Gen Kitagata, Tetsuo Kinoshita, "User-oriented Autonomous Contents Delivery System based on Active Information Resources," 信学技報, MoMuC2012-57, AN2012-59, USN2012-68 (2013-1), pp.85-86, 2013.1.
431. 栗田泰洋, 伊藤大視, 高橋秀幸, 笹井一人, 北形 元, 木下哲男, "マルチエージェントに基づくセンサデータ統合管理機能の検討," 信学技報, MoMuC2012-65 (2013-1), pp.113-117, 2013.1.
432. 谷村優介, Sveholm Johan, 笹井一人, 北形 元, 木下哲男, "災害時の迅速な障害復旧のための知識型管理支援に関する研究," 情報処理学会東北支部研究報告, Vol2012-4, 2012-2-3, pp.1-5, 2013.1.
433. 古田土翔大, 浅沼亜紀, 魏 文鵬, 高橋秀幸, 木下哲男, "コンテンツ間の協調動作に基づくインタラクティブな情報提供システム," 情報処理学会東北支部研究報告, Vol2012-4, 2012-2-4, pp.1-4, 2013.1.
434. 打矢隆弘, 伊藤翔太, 内匠 逸, 木下哲男, "発展型エージェントシステムにおける動作特性指標," 情報処理学会第75回全国大会(平成25年)講演論文集, 5C-5, pp.2-9--2-10, 2013.3.
435. 岸上友樹, 打矢隆弘, 内匠 逸, 木下哲男, "エージェントフレームワークDASHにおけるスナップショット管理機構の構築," 情報処理学会第75回全国大会(平成25年)講演論文集, 4S-3, pp.2-375--2-376, 2013.3.
436. 仲野良佑, 打矢隆弘, 内匠 逸, 木下哲男, "マルチエージェントシステムを用いた節電機構に関する研究," 情報処理学会第75回全国大会(平成25年)講演論文集, 5S-7, pp.2-403--2-404, 2013.3.
437. 加藤 匠, 高橋秀幸, 北形 元, 木下哲男, "エージェント指向マイクログリッドにおける優先度を考慮した需給運用方式," 情報処理学会第75回全国大会(平成25年)講演論文集, 2E-6, pp.2-35--2-36, 2013.3.
438. 栗田泰洋, 伊藤大視, 高橋秀幸, 木下哲男, "センサ情報利活用支援のためのエージェント指向データ管理," 情報処理学会第75回全国大会(平成25

- 年)講演論文集, 3E-2, pp.3-39--3-40, 2013.3.
439. 浅沼亜紀, 魏 文鵬, 伊藤大視, 高橋秀幸, 木下哲男, "コンテンツの自律的連携による利用者向き情報提供機能," 情報処理学会第 75 回全国大会(平成 25 年)講演論文集, 3E-3, pp.3-41--3-42, 2013.3.
440. 板橋佑介, Khamisi Kalegele, 笹井一人, 木下哲男, "多様なネットワーク情報の AIR 化機構," 情報処理学会第 75 回全国大会(平成 25 年)講演論文集, 5E-3, pp.3-65--3-66, 2013.3.
441. 唐鎌行大, Sveholm Johan, 笹井一人, 北形 元, 木下哲男, "ネットワークスイッチの自動復旧のための VLAN 設定推定法の改良," 情報処理学会第 75 回全国大会(平成 25 年)講演論文集, 5E-4, pp.3-67--3-68, 2013.3.
442. 伊豆博聡, 佐藤彰洋, 笹井一人, 高橋秀幸, 北形 元, 木下哲男, "管理対象ネットワークにおけるサービス被害の推定手法," 情報処理学会第 75 回全国大会(平成 25 年)講演論文集, 5E-5, pp.3-69--3-70, 2013.3.
443. 古田土翔大, 浅沼亜紀, 魏 文鵬, 高橋秀幸, 木下哲男, "能動的情報資源の協調に基づく利用者向き情報提供システム," 情報処理学会第 75 回全国大会(平成 25 年)講演論文集, 6V-4, pp.3-183--3-184, 2013.3.
444. 谷村優介, Sveholm Johan, 笹井一人, 北形 元, 木下哲男, "耐災害 ICT ユニットののための知識型管理運用支援方式の提案," 情報処理学会第 75 回全国大会(平成 25 年)講演論文集, 5X-5, pp.3-371--3-372, 2013.3. (学生奨励賞)
445. 加賀谷享諒, 高橋秋典, 五十嵐隆治, 上田 浩, 岩谷幸雄, 木下哲男, "R/S Pox レッグライン特性を用いたトラフィック状態判別法に関する研究," 情報処理学会第 75 回全国大会(平成 25 年)講演論文集, 3Z-2, pp.3-537--3-538, 2013.3.
446. 飯沼秀行, 高橋秀幸, 笹井一人, 北形 元, 木下哲男, "現実空間の特徴を活かした協働支援手法," 情報処理学会第 75 回全国大会(平成 25 年)講演論文集, 5F-5, pp.4-23--4-24, 2013.3.
447. 小泉慶太, 高橋秀幸, 笹井一人, 北形 元, 木下哲男, "エージェントシステムの動作特性の観測と分析," 情報処理学会第 75 回全国大会(平成 25 年)講演論文集, 3G-1, pp.4-353--4-354, 2013.3.
448. 谷村優介, Sveholm Johan, 笹井一人, 北形 元, 木下哲男, "災害時の応急的ネットワークサービスの知識型運用支援システム," 第 4 回先進的情報通信工学研究会, 2013.3.
449. Wenpeng Wei, Akiko Takahashi, Tetsuo Kinoshita "A case study on

- energy consumption aware design of evolutionary agent system for portable devices," 第4回先進的情報通信工学研究会, 2013.3.
450. 高橋秀幸, 栗田泰洋, 伊藤大視, 木下哲男, "マルチエージェントに基づくセンサ管理機構の設計," 2013年電子情報通信学会総合大会 情報・システム講演論文集 1, D-8-6, p.81, 2013.3.
451. 高橋晶子, 魏文鵬, 木下哲男, "携帯端末における発展型エージェントシステムの設計," 2013年電子情報通信学会総合大会 情報・システム講演論文集 1, D-8-8, p.83, 2013.3.
452. 古田土翔大, 浅沼亜紀, 魏文鵬, 高橋秀幸, 木下哲男, "コンテンツの自律的連携による利用者指向情報提供システム," 2013年電子情報通信学会総合大会 情報・システム講演論文集 1, D-8-10, p.85, 2013.3.
453. Wenpeng Wei, Aki Asanuma, Shota Kotato, Hideyuki Takahashi, Tetsuo Kinoshita, "User-centric Contents Delivery System based on Active Information Resources Cooperation," 2013年電子情報通信学会総合大会 通信講演論文集 2, BS-7-6, p.S-172, 2013.3.
454. 打矢隆弘, 高橋秀幸, Wenpeng Wei, 内匠逸, 木下哲男, "複数ワークブレース間におけるマルチエージェント組織化手法," マルチメディア, 分散, 協調とモバイル(DICOMO2013)シンポジウム論文集, 6C-4, pp.1452-1456, IPSJ 2013.7.
455. Khamisi Kalegele, Yusuke Tanimura, Johan Sveholm, Kazuto Sasai, Gen Kitagata, Tetsuo Kinoshita, "A Knowledge-based Method for Autonomous Failure Isolation and Recovery Support," 信学技報, Vol.113, No.168, MoNA2013-13, pp.1-5, IEICE 2013.8.
456. 北形元, 笹井一人, 高橋秀幸, 木下哲男, "大規模災害時のための不揮発性ネットワークの提案," 信学技報, Vol.113, No.168, MoNA2013-24, pp.63-66, IEICE 2013.8.
457. 蜂谷雄介, 古田土翔大, 高橋秀幸, 笹井一人, 北形元, 木下哲男, "能動的情報資源に基づく異種コンテンツの連携機能," 情報処理学会東北支部研究報告, Vol.2013, 2013-2-5, pp.1-4, 2014.2.
458. 千葉遼, 加藤匠, 高橋秀幸, 木下哲男, "エージェント指向ミドルウェアに基づく異種デバイス連携機能," 情報処理学会東北支部研究報告, Vol.2013, 2013-2-6, pp.1-4, 2014.2.
459. 蜂谷雄介, 古田土翔大, 高橋秀幸, 笹井一人, 北形元, 木下哲男, "利用者指向情報提供システムにおける異種コンテンツの連携機構の設計," 情報

処理学会第 76 回全国大会講演論文集, 1V-9, pp.3-151-3-152, 2014.3. (学生奨励賞)

460. Lana Sinapayen, Keisuke Nakamura, Kazuhiro Nakadai, Hideyuki Takahashi, Tetsuo Kinoshita, "Multicopter Localization using Sound Landmarks," 情報処理学会第 76 回全国大会講演論文集, 3V-8, pp.3-185-3-186, 2014.3.
461. Shuhei Nakahashi, Khamisi Kalegele, Hideyuki Takahashi, Kazuto Sasai, Gen Kitagata, Tetsuo Kinoshita, "An Agent-based Approach for Mining Performance Data Streams from Virtualized Environment," 情報処理学会第 76 回全国大会講演論文集, 5X-9, pp.3-429-3-430, 2014.3.
462. 安部充, 魏文鵬, 高橋晶子, 木下哲男, "マルチメディア通信システムを用いた発展型エージェントシステムの実験と評価," 情報処理学会第 76 回全国大会講演論文集, 5X-8, pp.3-427-3-428, 2014.3.
463. 千葉遼, 加藤匠, 高橋秀幸, 笹井一人, 北形元, 木下哲男, "マルチエージェントに基づく異種デバイス間連携機能の設計," 情報処理学会第 76 回全国大会講演論文集, 5Y-8, pp.3-527-3-528, 2014.3.
464. 生出真人, 魏文鵬, 高橋晶子, 木下哲男, "携帯端末における充電残量を考慮したエコウェアエージェントの設計," 情報処理学会第 76 回全国大会講演論文集, 5W-3, pp.3-311-3-312, 2014.3.
465. 谷村優介, 笹井一人, 北形元, 木下哲男, "AIR に基づくネットワークサービスの自律的管理支援システム," 2014 年電子情報通信学会総合大会通信講演論文集 1, B-15-17, pp.570, 2014.3.
466. 行大, 北形元, 笹井一人, 木下哲男, "論理ネットワークの推定に基づくネットワーク機器設定の復元手法," 2014 年電子情報通信学会総合大会通信講演論文集 2, BS-3-4, pp.S-154, 2014.3. (ネットワークソフトウェア優秀ポスター賞)
467. 北形元, 唐鎌行大, 伊藤大視, 高橋秀幸, 笹井一人, 木下哲男, "IP サブネットワークの推定に基づく L2 ネットワークの自動接続手法," 信学技報, vol.114, no.31, MoNA2014-14, pp.185-190, 2014.5.
468. 打矢隆弘, 小田大輔, 内匠逸, 高橋秀幸, 木下哲男, "分散環境におけるマルチエージェントシステムの管理運用機構," マルチメディア, 分散, 協調とモバイル(DICOMO2014)シンポジウム論文集, pp.53-60, 2014.7.
469. 岸上友樹, 打矢隆弘, 内匠逸, 木下哲男, "分散環境におけるエージェントスナップショット管理機構の開発," マルチメディア, 分散, 協調とモバイ

- ル(DICOMO2014)シンポジウム論文集, pp.61-66, 2014.7.
470. 加藤匠, 高橋秀幸, 木下哲男, "Hierarchical Multiagent Approach for Priority-based Energy Management in Microgrid," 平成 26 年度電気関係学会東北支部連合大会講演論文集, p.2A01, 2014.8.
471. 加賀谷享諒, 高橋秋典, 五十嵐隆治, 上田浩, 岩谷幸雄, 木下哲男, "R/S Pox レッグライン特性を用いたトラフィック異常検知に関する研究," 平成 26 年度電気関係学会東北支部連合大会講演論文集, p.2G15, 2014.8.
472. 竹原里紗, 高橋秋典, 五十嵐隆治, 上田浩, 岩谷幸雄, 木下哲男, 加藤匠, 高橋秀幸, 木下哲男, "エンドユーザを対象としたトラフィックの可視化に関する研究," 平成 26 年度電気関係学会東北支部連合大会講演論文集, p.2G16, 2014.8.
473. 高橋俊彦, 五十嵐隆治, 高橋秋典, 上田浩, 岩谷幸雄, 木下哲男, "プライバシーポリシーを考慮したトラフィックデータ情報提供システムの構築," 平成 26 年度電気関係学会東北支部連合大会講演論文集, p.2G17, 2014.8.
474. 谷村優介, 笹井一人, 北形元, 木下哲男, "能動的情報資源に基づく応急的ネットワークサービスの管理運用支援," モバイルネットワークとアプリケーション研究会 (MoNA), MoNA2014-34, pp.19-24, IEICE 2014.9.
475. 古田土翔大, 蜂谷雄介, 高橋秀幸, 木下哲男, "利用者指向情報提供システムにおける異種コンテンツの自律的連携機構," モバイルネットワークとアプリケーション研究会 (MoNA), MoNA2014-35, pp.25-30, IEICE 2014.9.
476. 木下哲男, "エージェントで創る利用者指向ネットワーク," モバイルネットワークとアプリケーション研究会 (MoNA), MoNA2014-43, p.75, IEICE 2014.9. (招待講演)
477. 打矢隆弘, 柴川元宏, 内匠逸, 木下哲男, "個人間分散バックアップのためのエージェントシステムの開発と評価," Proc. JAWS2014, 2014.10
478. 岸上友樹, 打矢隆弘, 内匠逸, 木下哲男, "分散環境におけるエージェントスナップショット管理機構の開発と評価," Proc. JAWS2014, 2014.10
479. 中川靖士, 高橋広嗣, 実藤 亨, 木下哲男, "メッシュ型地域ネットワークのプラットフォーム技術の研究開発," 信学技報, vol. 114, no. 417, MoNA2014-86, pp. 129-134, 2015.1.
480. 北形元, 鈴木遼雅, 高橋秀幸, 笹井一人, 木下哲男, "地域型サービスの安全な個人化に関する検討," 信学技報, vol. 114, no. 417, MoNA2014-64, pp. 37-40, 2015.1.

481. 宮原 悠輔, 打矢 隆弘, 内匠 逸, 木下 哲男, "公共利用向けのクラウド型エージェントフレームワークの試作," マルチメディア, 分散, 協調とモバイル(DICOMO2015)シンポジウム論文集, 2F-3, pp.419-424, 2015.7.9.
482. 大野 健, 打矢 隆弘, 内匠 逸, 木下 哲男, "エージェントフレームワーク DASH におけるセキュリティ機構の開発," マルチメディア, 分散, 協調とモバイル(DICOMO2015)シンポジウム論文集, 4H-4, pp.934-940, 2015.7.
483. 加藤 義隆, 打矢 隆弘, 内匠 逸, 木下 哲男, "広域分散エージェントリポジトリに対する管理運用機構の開発," マルチメディア, 分散, 協調とモバイル(DICOMO2015)シンポジウム論文集, 7D-3, pp.1496-1501, 2015.7.
484. 石田 大明, 打矢 隆弘, 内匠 逸, 木下 哲男, "個人間分散バックアップにおける重複排除手法の導入," マルチメディア, 分散, 協調とモバイル(DICOMO2015)シンポジウム論文集, 8C-4, pp.1688-1693, 2015.7.
485. 高橋俊彦, 高橋秋典, 五十嵐隆治, 上田浩, 岩谷幸雄, 木下哲男, "R/S Pox Diagram のプロット度数分布に着目した異常検知手法に関する検討," 平成 27 年度電気関係学会東北支部連合大会講演論文集 2H06, 2015.8.
486. 稲次優斗, 岩谷幸雄, 高橋秋典, 五十嵐隆治, 木下哲男, "非輻輳相の持続時間を用いた相転移モデルの挙動," 平成 27 年度電気関係学会東北支部連合大会講演論文集 2H09, 2015.8.
487. Lana Sinapayen, Keisuke Nakamura, Kazuhiro Nakadai, Hideyuki Takahashi, Tetsuo Kinoshita, "Consensus-based Sound Source Localization using a Swarm of Micro-Quadrocopters," 第 33 回学術講演会論文集 2D2-0, 日本ロボット学会 2015.9.
488. 蜂谷雄介, 高橋秀幸, 笹井一人, 北形元, 木下哲男, "能動的情報資源に基づく創造活動支援システム," BS-3-3, 2015 年度ソサイエティ大会論文集, 電子情報通信学会 2015.9.10.
489. 加藤 匠, ポン ジャオチン, 高橋 秀幸, 木下 哲男, "IoT 向けエージェントによる柔軟なホームセキュリティサービス構成法," 第 25 回 インテリジェント・システム・シンポジウム (The proceedings of the 25th Symposium on Intelligent Systems: Fuzzy, Artificial Intelligence, Neural Networks, and Computational Intelligence (FAN2015)) 論文集 A603, pp202-205, 計測自動制御学会 システム・情報部門 2015.9.25.
490. 谷村 優介, 笹井 一人, 北形 元, 木下 哲男, "動的に変化するネットワークシステムのための知識型障害解決支援システム," 第 23 回マルチメディア通信と分散処理ワークショップ(DPSWS2015)論文集, pp.156-163, Oct.

2015. (優秀論文賞)

491. 中村 圭佑, ラナ シナパヤ, 中臺 一博, 高橋 秀幸, 木下 哲男, "小型クアドロコプタの群を用いたコンセンサスに基づく音源定位," 人工知能学会 第 43 回 AI チャレンジ研究会論文集, JSAI Technical Report, SIG-Challenge-043-07, pp.35-40, Nov. 2015.
492. 笹井 一人, 郡司 ペギオ幸男, 木下 哲男, "エージェントの限定的な視野に基づく市場モデルとその性質," 計測自動制御学会 システム・情報部門 学術講演会 2015 (SSI 2015), pp.729-730, Nov. 2015.
493. 北形 元, 久保田 恭守, 高橋 秀幸, 笹井 一人, 木下 哲男, "移動型エージェントによる安全なサービス個人化手法," 信学技報, vol. 115, no. 436, MoNA2015-39, pp. 13-17, Jan. 2016.
494. 久保田 恭守, 北形 元, 高橋 秀幸, 笹井 一人, 木下 哲男, "移動型エージェントを用いたセキュアな個人化電子メニューシステム," 信学技報, vol. 115, no. 436, MoNA2015-41, pp. 25-27, Jan. 2016.
495. 山田 良介, 谷村 優介, 笹井 一人, 高橋 秋典, 北形 元, 五十嵐 隆治, 木下 哲男, "エージェントに基づくネットワークデータ分析支援基盤," 情報処理学会第 78 回全国大会講演論文集, Mar. 2016.
496. 高橋 香穂, 蜂谷 雄介, 高橋 秀幸, 木下 哲男, "エピソード記憶想起を支援する能動的な手がかり提示手法の検討," 情報処理学会第 78 回全国大会講演論文集, Mar. 2016.
497. 横山 真悟, 加藤 匠, 高橋 秀幸, 木下 哲男, "エージェント型 IoT システムの自律適応制御手法," 情報処理学会第 78 回全国大会講演論文集, Mar. 2016.
498. 久保田 恭守, 北形 元, 高橋 秀幸, 笹井 一人, 木下 哲男, "サンドボックス環境を用いた移動型エージェントによる安全なサービス個人化手法," 情報処理学会第 78 回全国大会講演論文集, Mar. 2016.
499. 稲次 優斗, 岩谷 幸雄, 高橋 秋典, 五十嵐 隆治, 木下 哲男, 上田 浩, "輻輳/非輻輳相に基づいた相転移モデルによるパケットフロー監視," 2016 年電子情報通信学会総合大会講演論文集, 2016.3.
500. 林 幸汰, 打矢 隆弘, 内匠 逸, 木下 哲男, "災害時の無線通信路確立のためのエージェント技術に基づくロボット運用方式の提案," マルチメディア, 分散, 協調とモバイル (DICOMO2016) シンポジウム論文集, pp.1410-1417, 情報処理学会 2016.7.
501. 渡邊 賢人, 打矢 隆弘, 内匠 逸, 木下 哲男, "ディープラーニングを用い

た学習エージェントの開発支援機構の構築," マルチメディア, 分散, 協調とモバイル(DICOMO2016)シンポジウム論文集, pp.1634-1639, 情報処理学会 2016.7.

502. 福谷遼太, 安藤明伸, 安孫子 啓, 高橋秀幸, 木下哲男, "技術科教育の技能学習管理システム向け木製加工物評価支援機構," 情報処理学会研究報告, Vol.2016-CDS-17, No.10, pp.1-8, 2016.8.
503. 横山真悟, 加藤匠, 高橋秀幸, 木下哲男, "エージェント型 IoT システムにおける適応制御機構の設計と実装," 平成 28 年度電気関係学会東北支部連合大会講演論文集, p.1F02, 2016.8.
504. Yasumori KUBOTA, Gen KITAGATA, Tetsuo KINOSHITA, "Mobile Agent-based Secure Personalization Method using Sandbox Place," 平成 28 年度電気関係学会東北支部連合大会講演論文集, p.1A15, 2016.8.
505. 高橋香穂, 高橋秀幸, 木下哲男, "能動的情報資源に基づく想起支援のための情報提示機能の設計," 平成 28 年度電気関係学会東北支部連合大会講演論文集, p.1C07, 2016.8.
506. 松村洋志, 山田良介, 谷村優介, 笹井一人, 北形 元, 木下哲男, "情報流処理基盤のためのデータ取得点のエージェント化に関する研究," 平成 28 年度電気関係学会東北支部連合大会講演論文集, p.1D10, 2016.8.
507. 永野翔, 岩谷幸雄, 伊藤哲也, 高橋秋典, 五十嵐隆治, 木下哲男, "輻輳・非輻輳持続時間の累積確率分布の傾きに関する考察," 平成 28 年度電気関係学会東北支部連合大会講演論文集, p.1H01, Aug. 2016.
508. 打矢隆弘, 日比野雅人, 内匠逸, 木下哲男, "学習ロボット実利用を考慮した学習エージェント開発プラットフォーム", 合同エージェントワークショップ&シンポジウム 2016 (JAWS2016) 講演論文集, pp.207-214, 2016.9.
509. 久保田恭守, 北形 元, 高橋秀幸, 笹井一人, 木下哲男, "移動エージェントとサンドボックスによる 安全なサービス個人化手法," 第24回 マルチメディア通信と分散処理ワークショップ (DPSWS2016)講演論文集, pp.174-179, 2016.10. (奨励賞)
510. 形 元, 久保田恭守, 高橋秀幸, 笹井一人, 木下哲男, "移動型エージェントを活用した安全な電子メニュー個人化システム," 第24回 マルチメディア通信と分散処理ワークショップ(DPSWS2016)講演論文集, pp.183-186, 2016.10.

511. 高橋香穂, 高橋秀幸, 木下哲男, "記憶想起支援のための能動的な体験記録提示システム," 情報処理学会研究報告, Vol.2017-CDS-18, No.2, pp.1-8, 2017.1. (学生奨励賞)
512. 片山健太, 横山真悟, 加藤匠, 高橋秀幸, 横田信英, 杉安和也, 木下哲男, "エージェント型IoTデバイスの連携による避難行動支援機能の提案," 情報処理学会東北支部研究報告, Vol.2016, 2017-2-3, pp.1-5, 2017.2.
513. 星野拓也, 谷村優介, 笹井一人, 北形 元, 木下哲男, "ネットワーク管理におけるコレクティブインタラクション支援機構の検討," 情報処理学会第78回全国大会講演論文集, 4K-04, pp.1-483-1-484, IPSJ 2017.3.
514. 河間勇氣, 高橋秀幸, 木下哲男, "創造活動支援のための能動的な情報提示機能," 情報処理学会第78回全国大会講演論文集, 4K-08, pp.1-491-1-492, IPSJ 2017.3.
515. 谷村優介, 笹井一人, 北形 元, 木下哲男, "マクロな動作状況に着目したWebサーバの異常状態の予測と制御," 情報処理学会第78回全国大会講演論文集, 3D-04, pp.3-53-3-54, IPSJ 2017.3.
516. 門脇伸明, 笹井一人, 北形 元, 木下哲男, "現実空間の利用者の活動に連動するリアクティブネットワーク構成法," 情報処理学会第78回全国大会講演論文集, 2T-04, pp.3-195-3-196, IPSJ 2017.3.
517. 横山真悟, 加藤 匠, 高橋秀幸, 木下哲男, "マルチエージェントに基づく異種IoTデバイスの協調制御手法," 情報処理学会第78回全国大会講演論文集, 3T-06, pp.3-213-3-214, IPSJ 2017.3.
518. 志野嘉紀, 笹井一人, 北形 元, 木下哲男, "エッジコンピューティングにおけるアプリケーションの特徴と負荷を考慮した処理配分手法," 情報処理学会第78回全国大会講演論文集, 7T-02, pp.3-269-3-270, IPSJ 2017.3.
519. 片山健太, 横山真悟, 加藤匠, 高橋秀幸, 横田信英, 杉安和也, 木下哲男, "避難行動支援向けエージェント型IoTシステムの検討," 情報処理学会第78回全国大会講演論文集, 5ZB-06, pp.4-593-594, IPSJ 2017.(学生奨励賞)
520. 高橋秀幸, 片山健太, 横田信英, 杉安和也, 木下 哲男, "マルチエージェントに基づく沿岸部地域向け避難行動支援システム," 安全・安心な生活とICT研究会 (ICTSSL), 信学技報, Vol.117, No.67, ICTSSL2017-8, pp.35-39, IEICE 2017.5.
521. 門脇伸明, 笹井一人, 北形元, 木下哲男, "Reactive network construction method considering user activity," 平成29年度電気関係学会東北支部連合大会講演論文集, p.2B06, 2017.8.

522. 福谷遼太, 門脇伸明, 河間勇氣, 志野嘉紀, 松村洋志, 星野拓也, 加藤匠, 木下哲男, "スマホと家電の連携によるエンターテインメントアプリ「エクストリーム貧乏揺すり+」の開発," エンタテインメントコンピューティングシンポジウム2017論文集, Vol.2017, pp.339-340, 2017.9.
523. 門脇伸明, 笹井一人, 北形元, 木下哲男, "エージェント型スライス制御機構に基づくリアクティブネットワーク構成法," 第25回マルチメディア通信と分散処理ワークショップ論文集, pp.16-23, 2017.10.
524. 志野嘉紀, 笹井一人, 北形元, 木下哲男, "自律分散型タスクオフロードを用いたエッジコンピューティング," 情報処理学会研究報告, Vol.2017-MBL-85, No.26, pp.1-7, 2017.12.
525. 河間勇氣, 福谷遼太, 高橋秀幸, 木下哲男, "創造活動のための情報資源の能動的獲得と集積機能の検討," 情報処理学会研究報告, Vol.2017-MBL-85, No.27, pp.1-8, 2017.12.
526. 福谷遼太, 笹井一人, 木下哲男, "ゆるい意味の伝達に基づく共創コミュニケーション: “例えツッコミ”を用いたエージェントによる情報提示手法," 共創学会第3回共創学研究会, 2018.3.
527. 長澤弘輝, 星野拓也, 福谷遼太, 笹井一人, 木下哲男, "人とエージェントの円滑な協働を実現するファシリテーション手法," 共創学会第3回共創学研究会, 2018.3.
528. 若張直紀, 片山健太, 横山真悟, 高橋秀幸, 木下哲男, "IoT 環境における利用者の状況に基づく生活支援システムの検討," 情報処理学会第80回全国大会講演論文集, 3ZD-05, pp.4-681-4-682, 22018.3.
529. 高橋秀幸, 片山健太, 横田信英, 杉安和也, 北形元, 木下哲男, "UAV を活用した避難誘導支援システムの設計と試作," 第17回情報科学技術フォーラム(FIT2018)講演論文集, O-019, 第4分冊, pp.363-364, July 2018.
530. Christian FLEINER, 高橋秀幸, 木下哲男, "An Agent-based Smart Home System for Hearing Impaired People," 平成30年度電気関係学会東北支部連合大会, p.1F16, Sep. 2018.9.
531. 松村洋志, 福谷遼太, 笹井一人, 北形元, 木下哲男, "エージェント型データ分析支援システムにおける情報提示機構の設計と試作," 平成30年度電気関係学会東北支部連合大会, p.1I13, Sep. 2018.
532. 土田大樹, 高橋秀幸, 木下哲男, "エージェント型IoTデバイスの協調による業務支援機能の設計," 平成30年度電気関係学会東北支部連合大会, p.1A01, 2018.9.

533. 高橋秀幸, 片山健太, 横田信英, 杉安和也, 北形 元, 木下哲男, “UAV を活用した避難誘導支援システムの設計と試作,” 第17回情報科学技術フォーラム(FIT2018)講演論文集, O-019, 第4分冊, pp.363-364, 2018.9.